



**HP プリンタ リファレンス**

**HP PageWide Enterprise**

**Color Flow MFP 785zs**



## 目次

<b>サプライ品・アクセサリ</b> .....	<b>6</b>
インクカートリッジの交換 .....	6
LLC（ロングライフ消耗品）の交換 .....	9
ADF メンテナンスキット（ADF ローラー）の交換 .....	9
サービス用液体コンテナの交換 .....	18
プリントヘッドワイパーキットの交換 .....	22
ローラーキット（給紙トレイのローラー）の交換 .....	30
ステイプル カートリッジ（ステイプルの芯）の交換 .....	38
<b>問題の解決</b> .....	<b>41</b>
紙詰まりの解消 .....	41
<b>コピー</b> .....	<b>61</b>
通常のコピー .....	61
縮小／拡大コピー .....	77
<b>スキャン</b> .....	<b>90</b>
USB ドライブに保存する方法 .....	90
コントロールパネルからスキャンする .....	90
ネットワークフォルダに保存する方法 .....	103
コントロールパネルからスキャンする .....	103
<b>ファックス</b> .....	<b>117</b>
ファックス送信 .....	117



コントロールパネルから送信する .....	117
Windows から送信する.....	131
<b>トレイ .....</b>	<b>139</b>
トレイ 1（汎用トレイ）の使い方 .....	139
<b>ネットワーク接続 .....</b>	<b>146</b>
有線ネットワーク接続方法 .....	146
有線ネットワーク接続設定.....	146
固定 IP アドレスの設定.....	148
無線ネットワーク接続（Wi-Fi）方法 .....	156
コントロールパネルから接続設定する .....	156
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定 .....	174
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定.....	183
Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法 .....	193
Wi-Fi Direct 接続設定.....	193
Wi-Fi Direct パスワードの変更 .....	197
<b>プリントドライバーのインストール .....</b>	<b>203</b>
Windows ドライバーのインストール.....	203
汎用ドライバーのインストール.....	203
製品個別のドライバーのインストール.....	223
Mac ドライバーのインストール.....	233
製品個別のドライバーのインストール.....	233



<b>EWS（内蔵 Web サーバ）の基本的使用方法</b> .....	<b>244</b>
EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法 .....	244
ローカル管理者パスワード設定 .....	251
コントロールパネルのホーム画面のカスタマイズ .....	256
<b>コピー設定</b> .....	<b>262</b>
デフォルト設定の変更方法 .....	262
<b>スキャン設定</b> .....	<b>267</b>
USB ドライブに保存する方法 .....	267
デフォルト設定の変更方法 .....	267
ネットワークフォルダに保存する方法 .....	278
EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する .....	278
<b>ファックス設定</b> .....	<b>288</b>
初期設定の方法 .....	288
コントロールパネルから設定する .....	288
EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する .....	298
短縮番号設定の方法 .....	302
EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する .....	302
CSV ファイルを使用して設定する .....	306
ファックスを Windows から送信する .....	311
ファックスを Windows から送信するための設定方法 .....	311
<b>ファックス アーカイブ設定</b> .....	<b>320</b>





ネットワークフォルダに保存する方法 .....	320
EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する .....	320

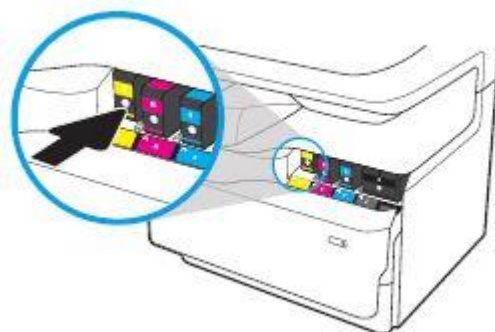
## サプライ品・アクセサリ

### インクカートリッジの交換

1. カートリッジ ドアを開きます。

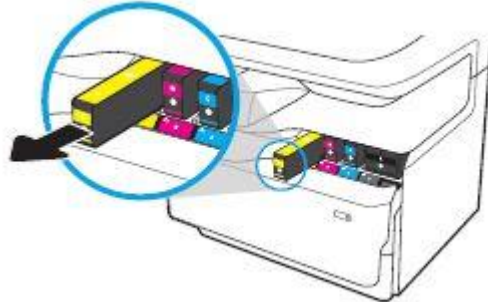


2. 古いカートリッジを内側に押し込んでロックを外します。





3.古いカートリッジの端をつかみ、まっすぐ外側に引いて取り外します。



4.新しいカートリッジを開梱します。

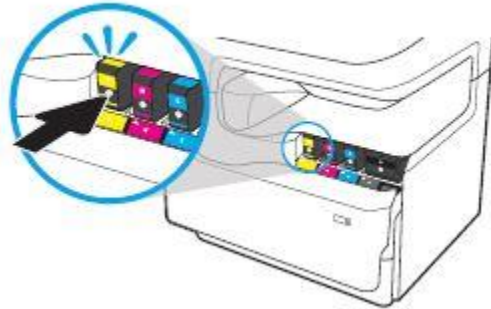


5.カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。コネクタに指紋が付着するとカートリッジが損傷する可能性があります。





6.新しいカートリッジをプリンタに挿入します。カートリッジが所定の位置に確実に取り付けられていることを確認してください。



7.カートリッジ ドアを閉めて、インクカートリッジの交換は完了です。



## LLC（ロングライフ消耗品）の交換

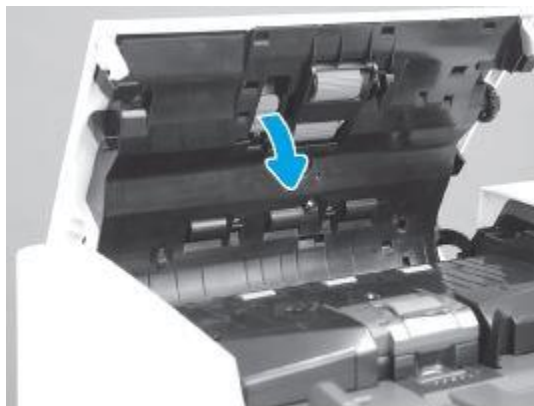
### ADF メンテナンスキット（ADF ローラー）の交換

1. プリンタの電源を落とし、電源ケーブルを外します。

2. ADF（自動文書フィーダ）のカバーを開けます。

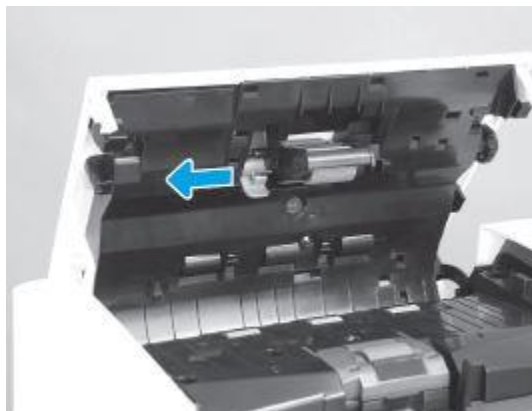


3. ローラーアセンブリの青いロックレバーを下に回します。





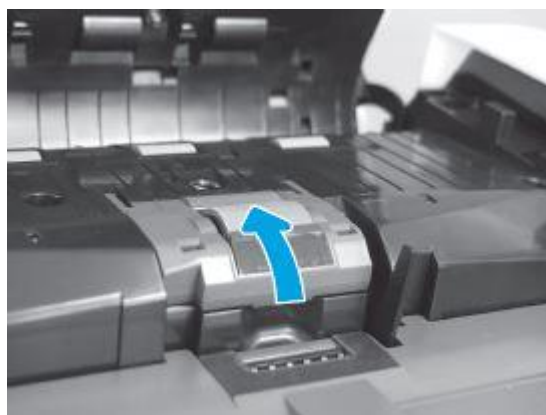
4. そのロックレバーをプリンタの前面方向にスライドさせます。



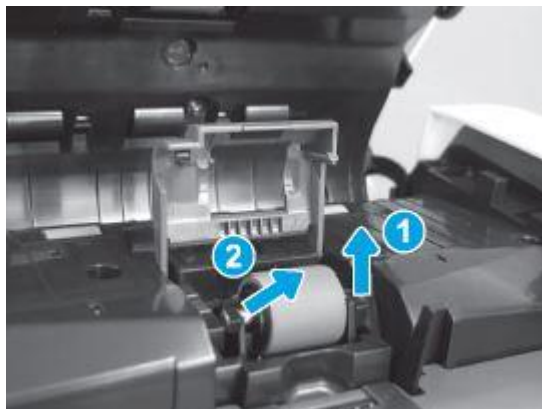
5. ローラーアセンブリを、(1)左方向にスライドさせ、(2)取り外します



6. ローラーのカバーを上げます。



7. (1) ローラーの右側を上げ、(2)取り外します。

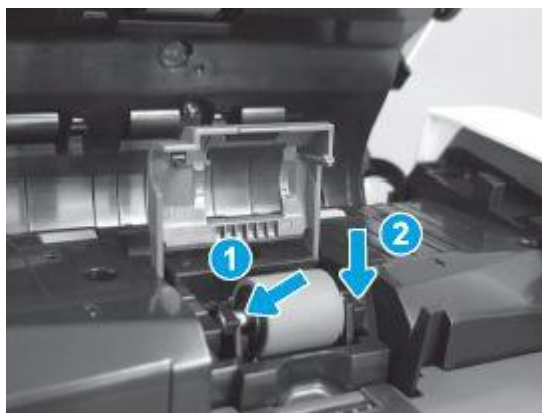


8.新しい ADF メンテナンスキット を用意します。

ローラーには触れないようにしてください。皮脂がローラーに付着すると、印刷品質の問題の原因になる可能性があります。

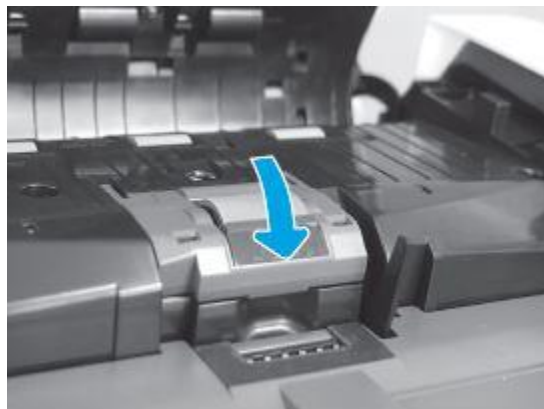
ローラーに触れる前には、手を洗っておくことをお勧めします。

9. (1) 新しいローラーの左側を入れ、(2)右側を入れるように取付けます。

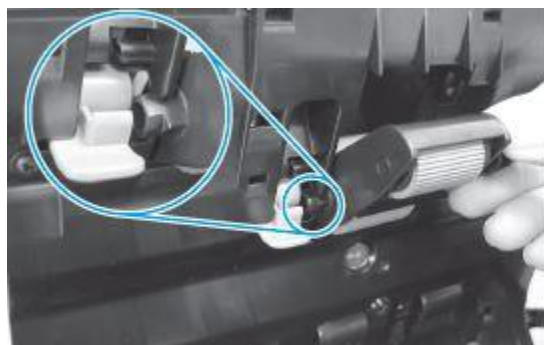




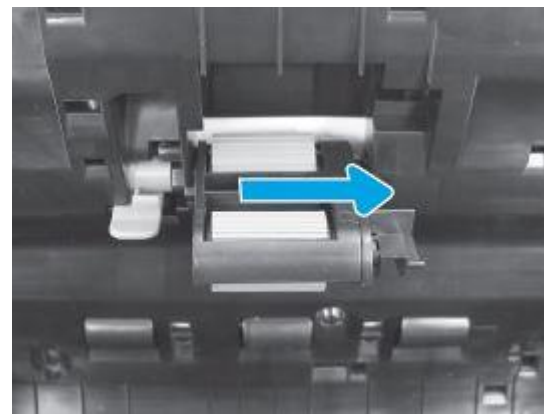
10.ローラーのカバーを下ろします。



11.ローラーアセンブリの左側をホルダに挿入します。



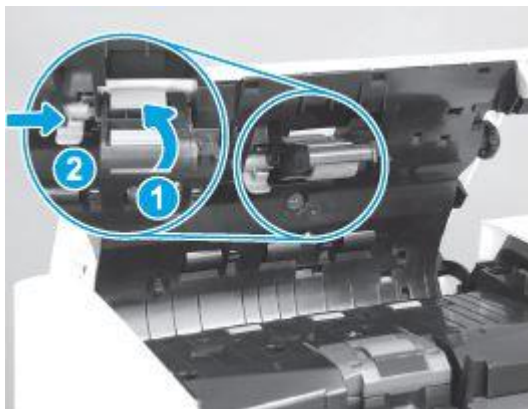
12.ローラーアセンブリを右にスライドさせます。



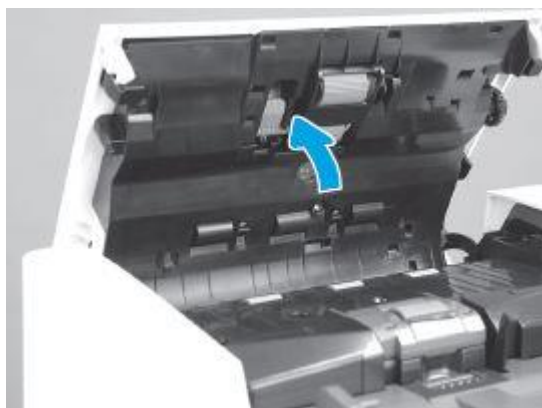




13.(1) ローラーアセンブリをホルダ内に向けて回し、(2)青いロックレバーをプリンタの背面の方にスライドさせます。



14.青いロックレバーを上に戻します。



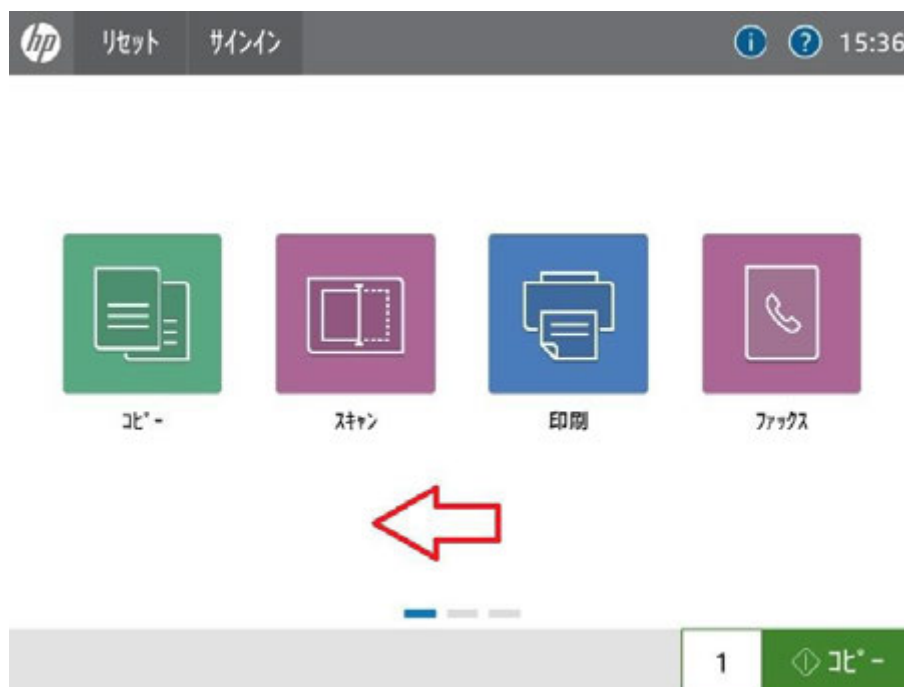
15.ADF カバーを閉じます。





16.プリンタに電源ケーブルを取付け、電源を入れます。

17.プリンタが立ち上がった後、コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



18.もう一度、左方向にスクロールします。





19. **設定** ボタンをタッチします。



20. **サプライ品の管理** メニューをタッチします。





## 21. サプライ品のリセット メニューをタッチします。



## 22. 文書フィーダ キット メニューをタッチします。





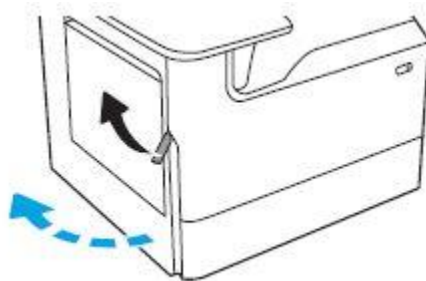
23. **リセット** ボタンをタッチします。ファームウェアカウンタがリセットされます。



ADF メンテナンスキット (ADF ローラー) の交換は完了です。

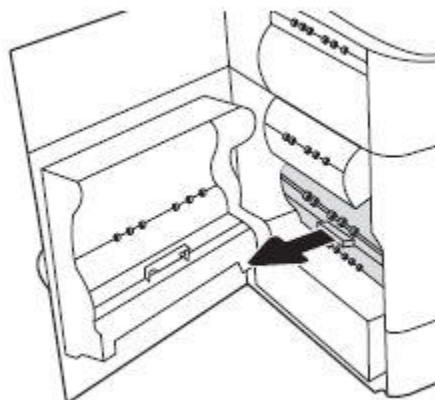
## サービス用液体コンテナの交換

1. プリンタの左側のドアを開きます。

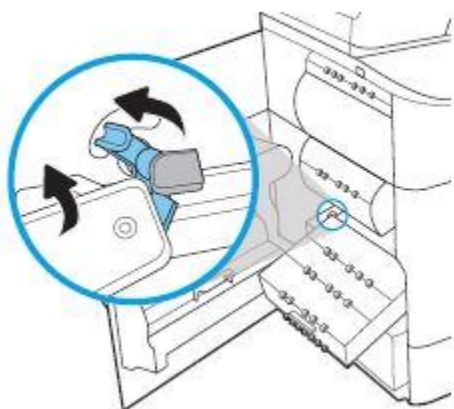


2. サービス用液体コンテナを引き出し、プリンタから取り外します。

注記：サービス用液体コンテナを取り外す際に、黒い円筒に触れると皮膚や服が顔料で汚れる恐れがあるため注意してください。



3. サービス用液体コンテナの左側で、位置調整トラックにユニットをセットしているラッチを解除し、ユニットの左側を取り外します。

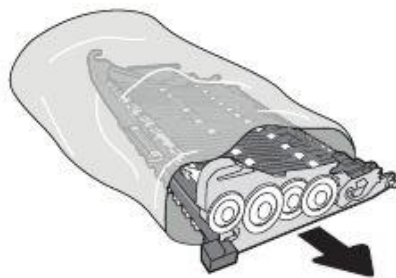


4. 位置調整トラックから右側を取り外し、プリンタからユニットを取り外します。

インクがこぼれないように、インク回収ユニットを紙の上になすぐに立てて置きます。



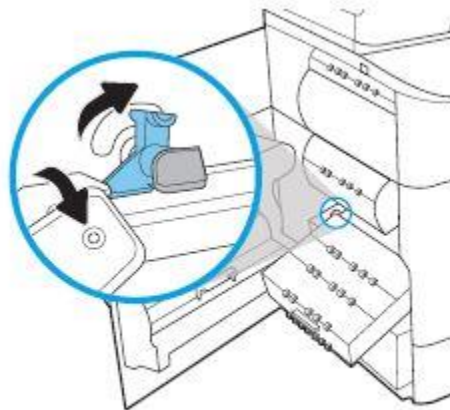
5. パッケージから新しいサービス用液体コンテナを取り出します。



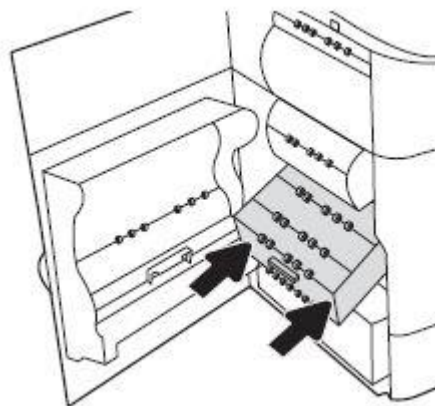
6.最初にサービス用液体コンテナの右端を位置調整のトラックに挿入します。



7.サービス用液体コンテナの左端を位置調整のトラックに挿入し、トラックにユニットをセットしているラッチをロックします。



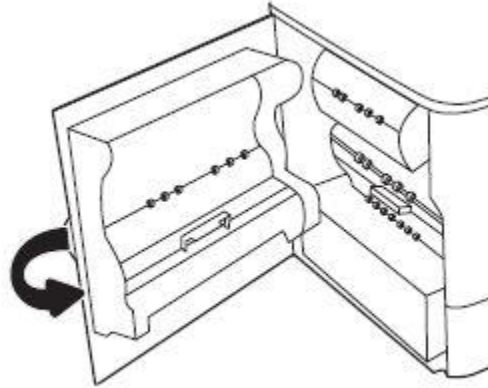
8.サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。







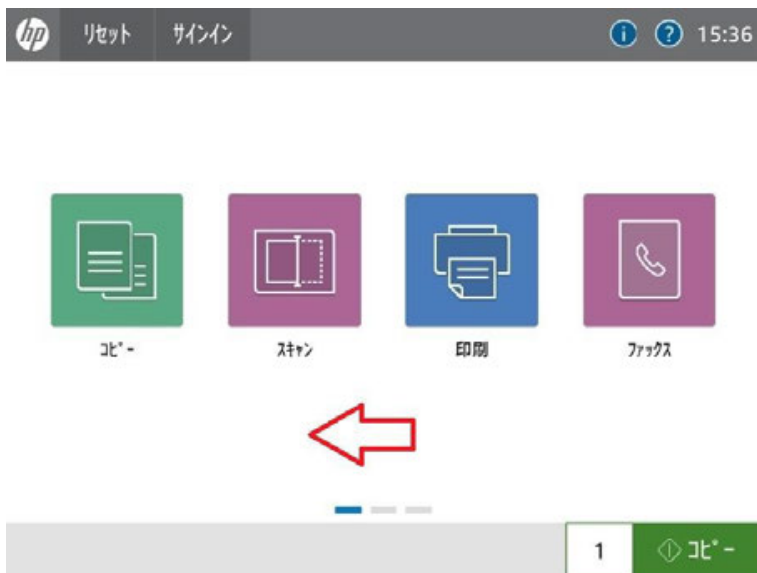
9. プリンタの左側のドアを閉じます。



サービス用液体コンテナの交換は完了です。

## プリントヘッドワイパーキットの交換

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



2.もう一度、左方向にスクロールします。





3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **サプライ品の管理** メニューをタッチします。





5. プリントヘッド ワイパーの交換 メニューをタッチします。



6. 交換 ボタンをタッチします。





「正面ドアと右のドアを開きます。」メッセージが表示されます。



7. プリンタの右側のドアを開けます。



8. プリンタの正面ドアを開けます。



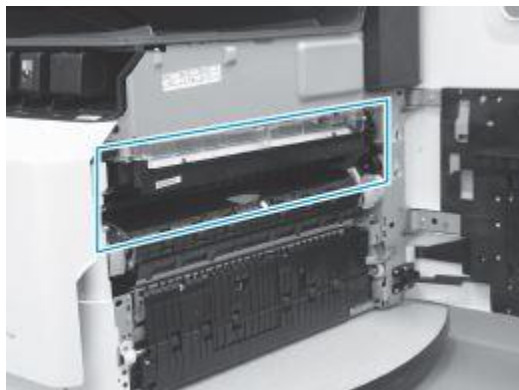
コントロールパネルに、「イジェクト中…」メッセージが表示されます。



「プリントヘッドワイパーを外します。」メッセージが表示されます。



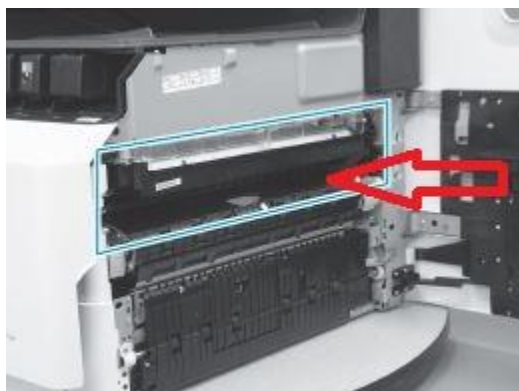
プリンタの右面に、プリントヘッドワイパーキットがイジェクトされているのが確認されます。



9. プリントヘッドワイパーキットを外します。



10. 新しいプリントヘッドワイパーキットを挿入します。プリントヘッドワイパーキット自体が動き始めるまで、しっかりと押し込みます。





コントロールパネルに、「右ドアと正面ドアを閉じてください。」メッセージが表示されます。



11. 正面ドアを閉じます。



12. 右側のドアを閉じます。







コントロールパネルに、「確認中…」メッセージが表示されます。



13. サマリが表示されますので、**終了** ボタンをタッチします。



プリントヘッドワイパーキットの交換は完了です。

## ローラーキット（給紙トレイのローラー）の交換

1.トレイ2を取り外します。



2.(1)トレイの隙間を覗いて、ピックアップローラーとフィードローラーの位置を確認します。

(2)ローラーのロックタブをひねり、ローラーをシャフトからスライドさせ、ローラーを外します。

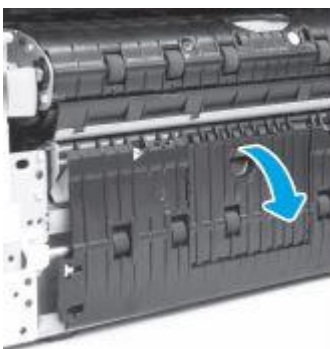




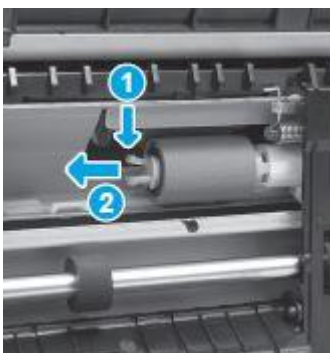
3. プリンタの右側のドアを開きます。



4. セパレーション ローラー カバーを開きます。



5. (1)ローラーのロック タブをひねり、(2)ローラーをシャフトからスライドさせます。

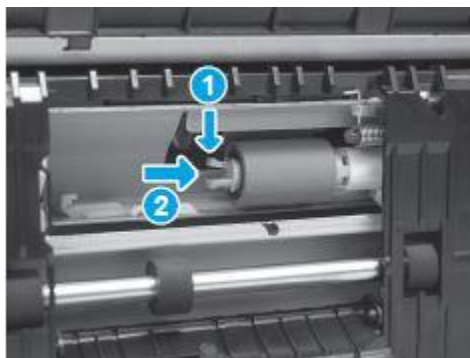




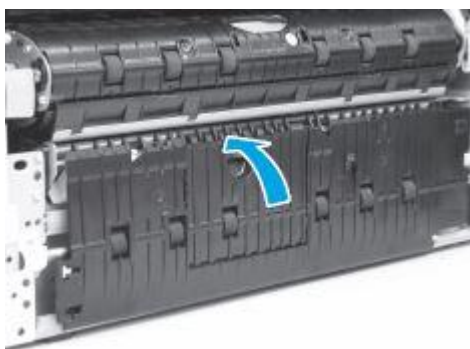
6. 最初に、新しいセパレーションローラーを取付けます。

(1)ローラーのロック タブをひねって、(2)ローラーをシャフト全体にわたりスライドさせます。

注記：ローラーがロック タブによりシャフトに固定されていることを確認します。



7.セパレーション ローラー ドアを閉じて、プリンタの右側のドアを閉じます。



8.次に、新しいピックアップ ローラーとフィードローラーを取付けます。

ローラーのロック タブをひねって、ローラーをシャフト全体にわたりスライドさせます。

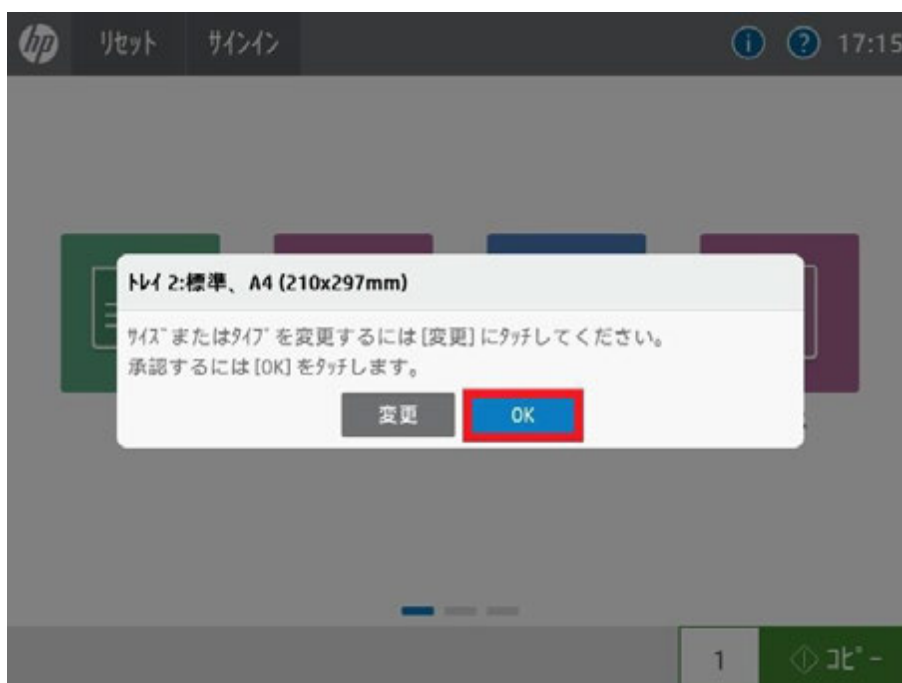




9.トレイ 2 を挿入します。

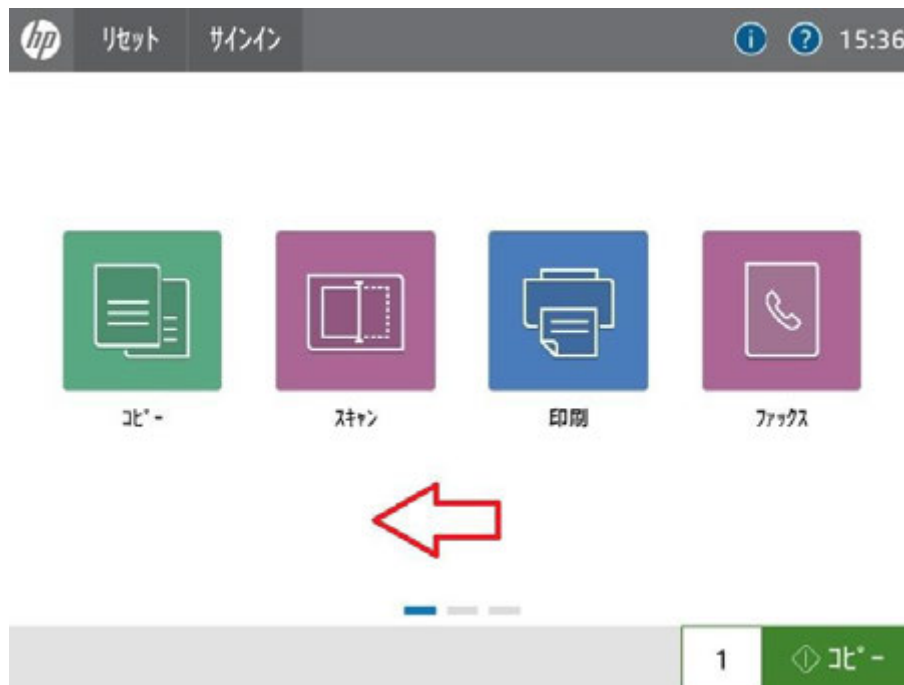


10.「サイズまたはタイプを変更するには [変更] にタッチしてください～」メッセージが表示されるので、**OK** をタッチします。





11.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



12.もう一度、左方向にスクロールします。





13. **設定** ボタンをタッチします。



14. **サプライ品の管理** メニューをタッチします。





15. サプライ品のリセット メニューをタッチします。



16. トレイ 2 ローラー キット メニューをタッチします。







17. **リセット** ボタンをタッチします。ファームウェアカウンタがリセットされます。

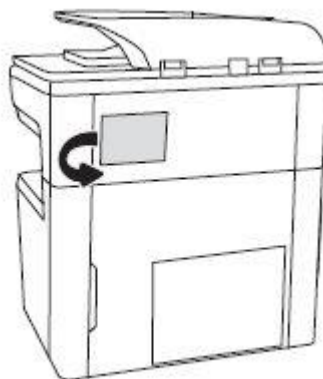


ローラーキット（給紙トレイのローラー）の交換は完了です。

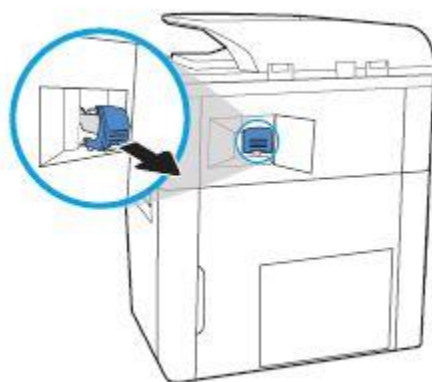
トレイ3ローラーキット、トレイ4ローラーキット、トレイ5ローラーキットについても、同様な手順でローラーキットの交換を行うことができます。

## ステイプル カートリッジ (ステイプルの芯) の交換

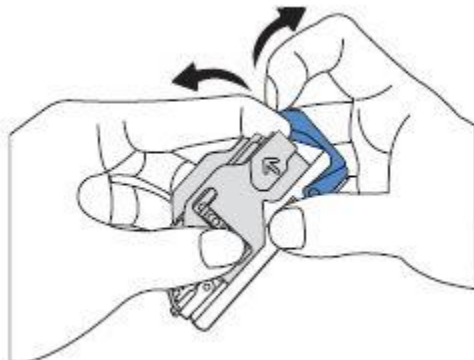
1. ステイプラのドアを開きます。



2. ステイプル カートリッジ ホルダのカラーつまみを引き上げ、ステイプル カートリッジをまっすぐに引き出します。



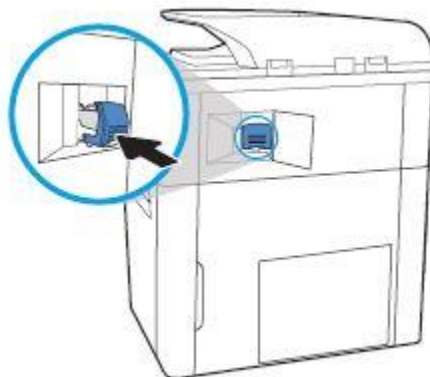
3.ステイプル カートリッジの背後にある小さなレバーを持ち上げて、ホルダからカートリッジを外します。



4.新しいステイプル カートリッジをホルダに挿入し、背後にあるレバーを下げます。カチッという音がするまでレバーを下げてください。

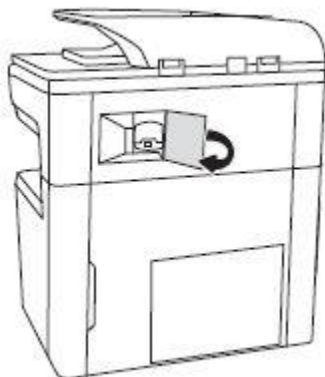


5.ステイプル カートリッジをステイプラに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまでカラーハンドルを押します。





6.ステイブラのドアを閉じます。



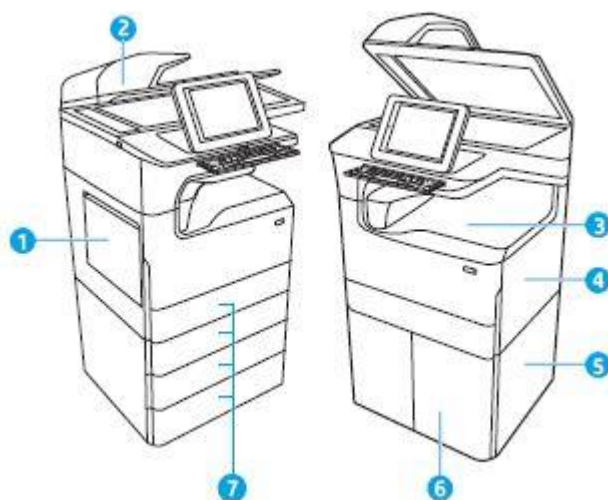
ステイブル カートリッジの交換は完了です。

## 問題の解決

### 紙詰まりの解消

#### 1. 紙詰まりの発生場所

紙詰まりは、次の場所で発生する可能性があります。



①トレイ 1 と左側のドア

②文書フィーダ

③インナー フィニッシャ

④右ドア (両面印刷ユニット)

⑤右下のドア

(⑥4,000 枚 HCI フィーダ \*本書の対象外です)

⑦550 枚用紙トレイ



## 2. 自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

プリンタの紙詰まりを解消する自動ナビゲーションについて説明します。

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。

手順にある操作手順を完了するまで、1 つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

## 3. 紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

3-1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。

3-2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

3-3. 印刷またはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。

3-4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

3-5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。

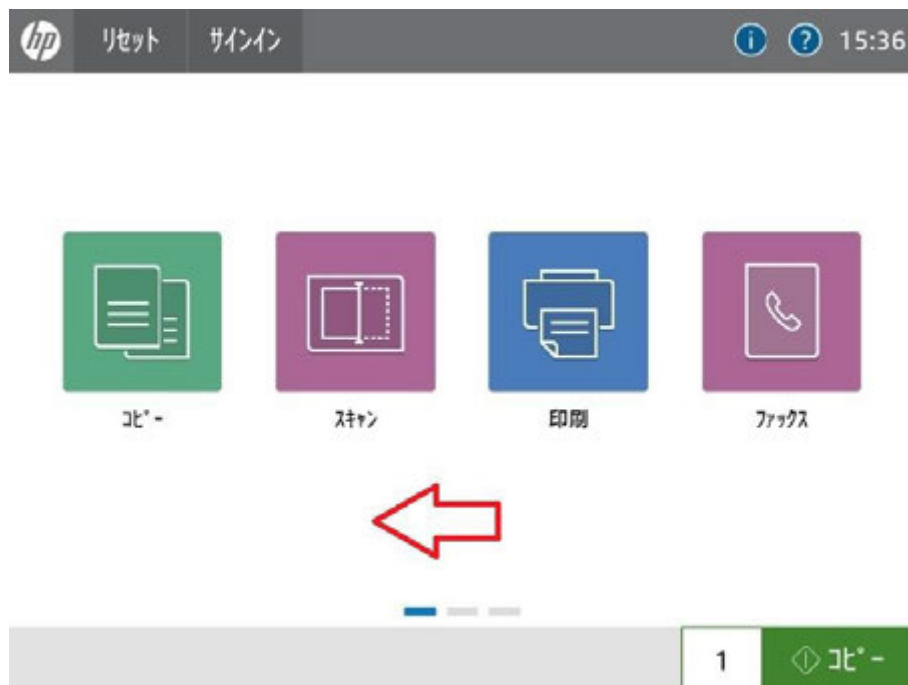
3-6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。

3-7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙に印刷する場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に 1 枚ずつ用紙を送ります。



3-8.トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。

3-8-1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



3-8-2.トレイ ボタンをタッチします。



各トレイの設定が表示されます。



3-9.印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

#### 4.文書フィーダにおける紙詰まりの解消 - 31.13.yz

紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

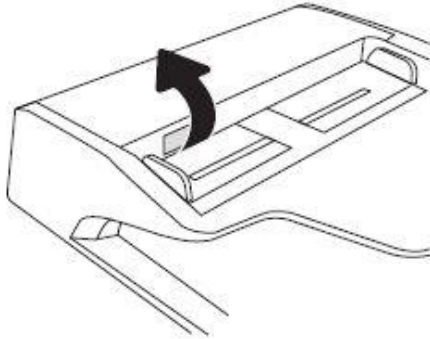
**31.13.yz** エラー コードの原因は、文書フィーダでの紙詰まりです。

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

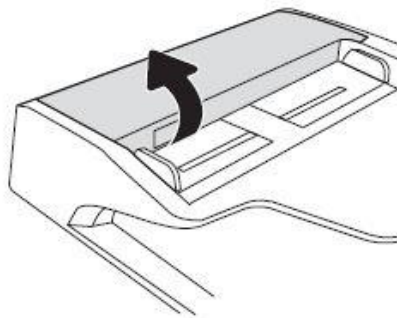




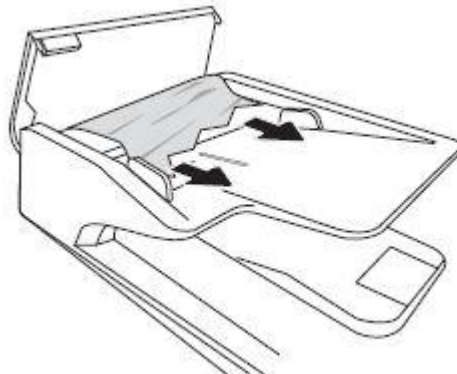
4-1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。



4-2. 文書フィーダのカバーを開けます。

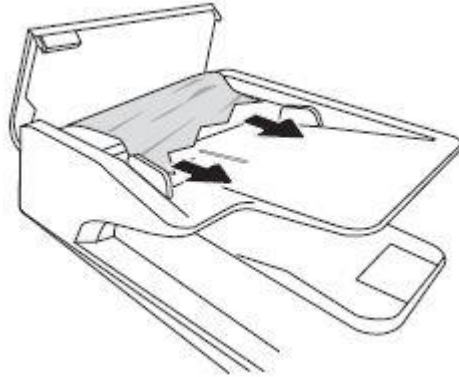


4-3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

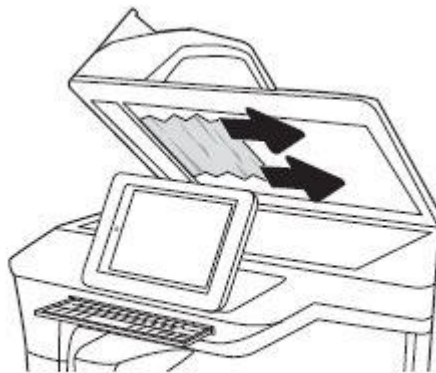




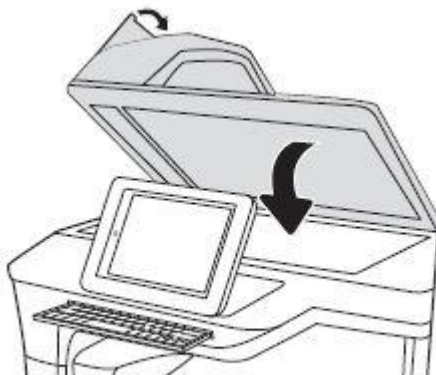
4-4. スキャナ カバーを持ち上げ、スキャナ カバーの下部から詰まっている用紙を取り除きます。



4-5. スキャナ カバーと文書フィーダのカバーを閉じます。



4-6. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。





注記：紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを文書にぴったり合うように調整してください。

ステイブルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

## 5.トレイ 1 の紙詰まりの解消 - 15.A1.yz、15.D1.51、15.D1.81、15.D2.A1、15.D2.D1

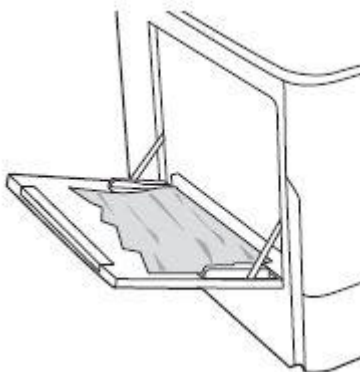
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

トレイ 1 での紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

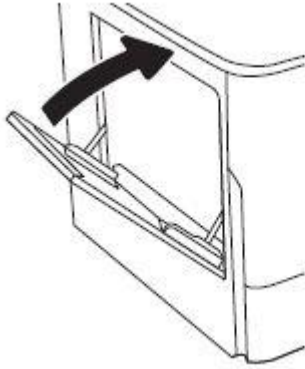
- 15.A1.yz
- 15.D1.51
- 15.D1.81
- 15.D2.A1
- 15.D2.D1

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

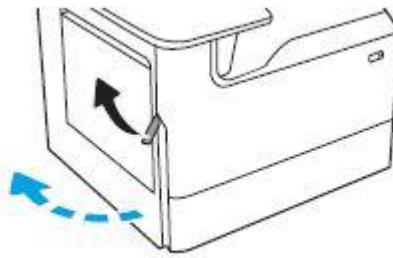
5-1.トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。



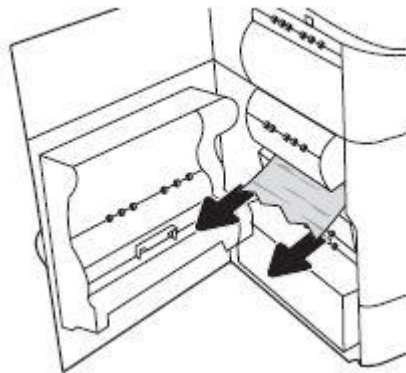
5-2.トレイ 1 を閉じます。



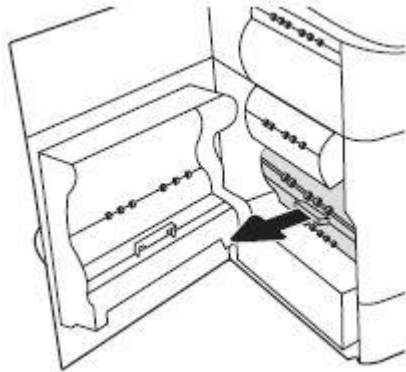
5-3.左側のドアを開きます。



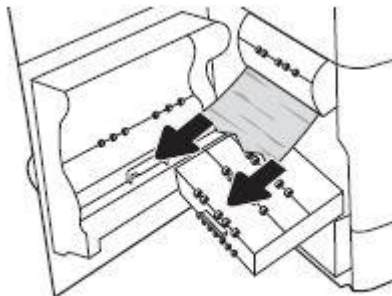
5-4.詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



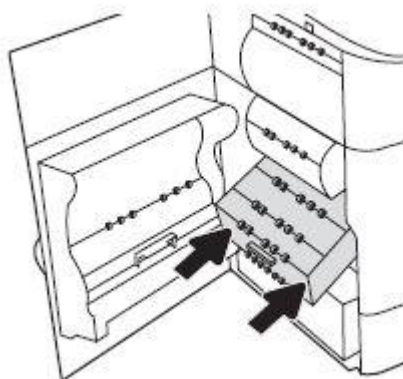
5-5.詰まっている用紙が見えない場合は、サービス用液体コンテナを引き出します。



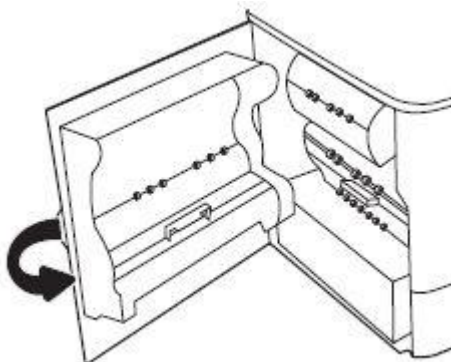
5-6.詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



5-7.サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。



5-8.左側のドアを閉じます。



5-9.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。

#### 6.トレイ 2 の紙詰まりの解消 - 15.A2.yz、15.D2.52、15.D2.82、15.D2.A2、15.D2.D2

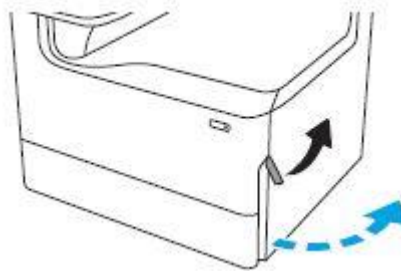
紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

トレイ 2 での紙詰まりは、以下のエラー コードの原因になる可能性があります。

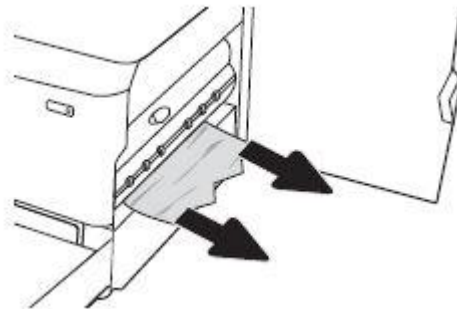
- 15.A2.yz
- 15.D2.52
- 15.D2.82
- 15.D2.A2
- 15.D2.D2

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

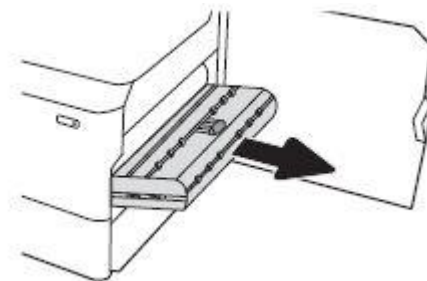
6-1. 右のドアを開きます。



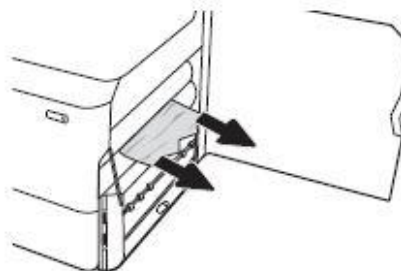
6-2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



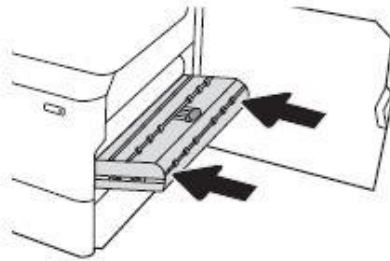
6-3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



6-4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



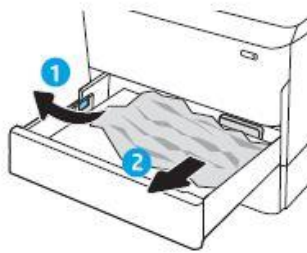
6-5.両面印刷ユニットを取り付け直します。



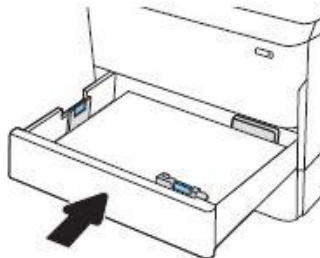
6-6.トレイを開きます。



6-7.プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。

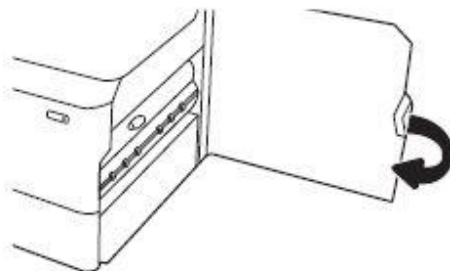


6-8.トレイを閉じます。





6-9.右側のドアを閉じます。



6-10.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。

7.インナー フィニッシャでの紙詰まりを解消する - [15.51.yz](#)、[15.62.yz](#)、[15.63.yz](#)、[15.67.yz](#)

紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

インナー フィニッシャでの紙詰まりは、以下のエラー コードの原因になる可能性があります。

- [15.51.yz](#)
- [15.62.yz](#)
- [15.63.yz](#)
- [15.67.yz](#)

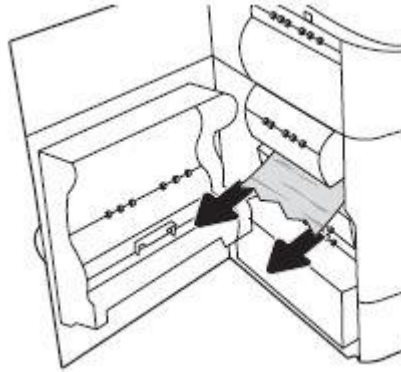
紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

7-1.詰まっている用紙をインナー フィニッシャ ビンからすべて取り除きます。

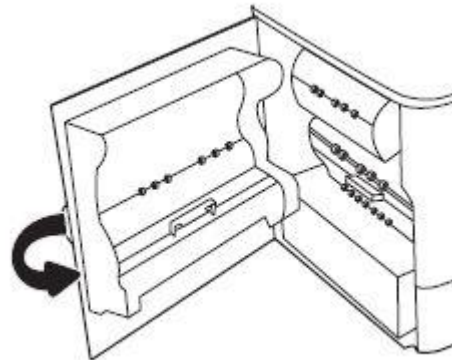




7-2.左側のドアを開きます。詰まっている用紙が紙詰まりアクセス ドアの下に見える場合は、その用紙をまっすぐに引き出します。



7-3.左側のドアを閉じます。



7-4.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。



## 8.両面印刷ユニットでの紙詰まりの解消 - 15.D1.yz、15.D2.yz、15.C1.5z、15.C1.8z、15.C1.9z

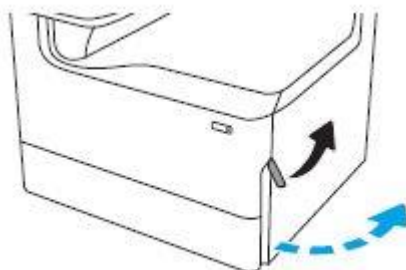
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

両面印刷ユニットでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

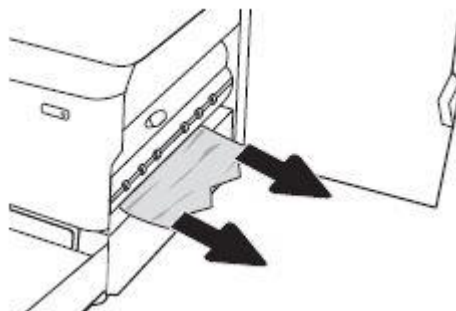
- 15.D1.yz
- 15.D2.yz
- 15.C1.5z
- 15.C1.8z
- 15.C1.9z

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

8-1.右のドアを開きます。

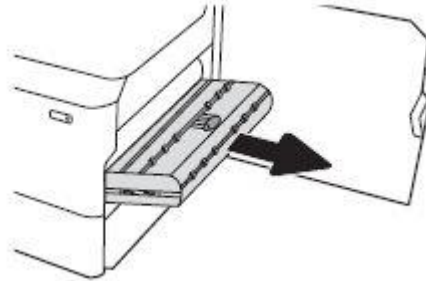


8-2.詰まっている用紙をすべて取り除きます。

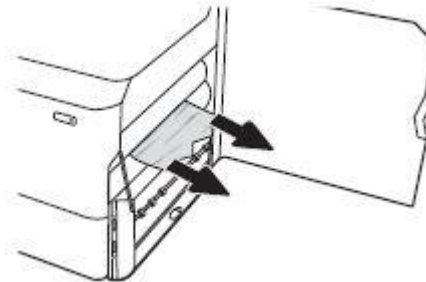




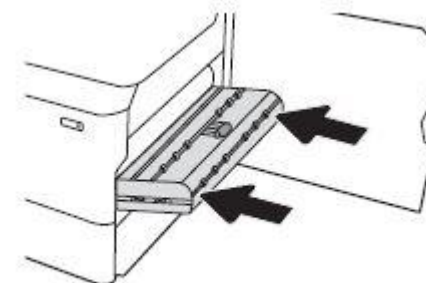
8-3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



8-4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。

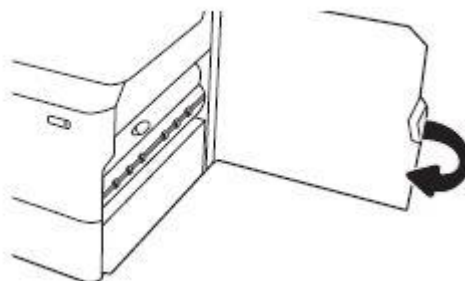


8-5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。





8-6.右側のドアを閉じます。



8-7.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。

9.3 x 550 トレイ内の紙詰まりの解消 - [15.A4.yz](#)、[15.A5.yz](#)、[15.A6.yz](#)、[15.A9.yz](#)、[15.37.yz](#)、[15.38.yz](#)、[15.48.yz](#)

紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

3 x 550 枚アクセサリでの紙詰まりは、以下のエラー コードの原因になる可能性があります。

- [15.A4.yz](#)
- [15.A5.yz](#)
- [15.A6.yz](#)
- [15.A9.yz](#)
- [15.37.yz](#)
- [15.38.yz](#)
- [15.48.yz](#)

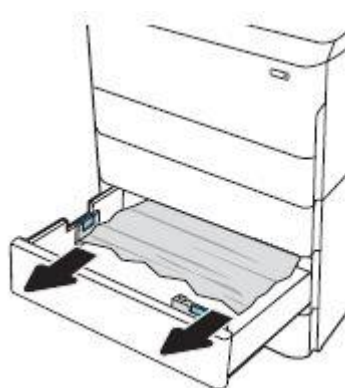
紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。



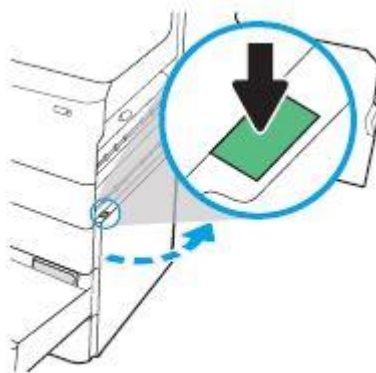
9-1. いずれかのトレイを開きます。



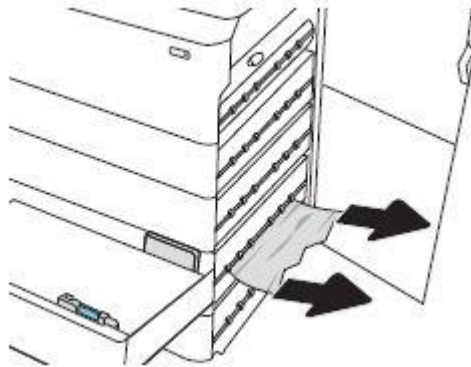
9-2. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



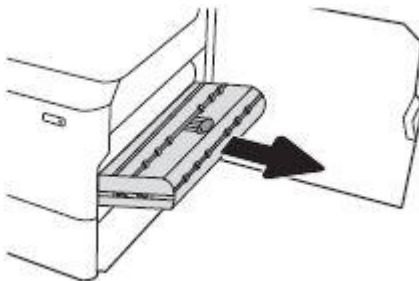
9-3. 右側のドアを開き、次に右下のドアを開きます。



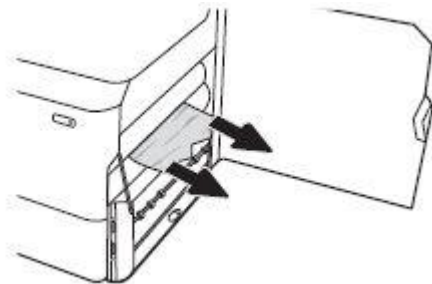
9-4. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



9-5. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。

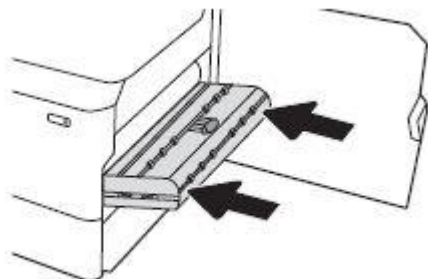


9-6. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。

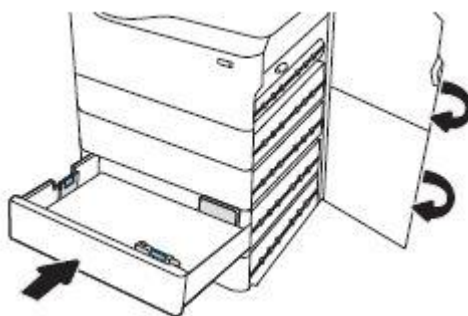




9-7.両面印刷ユニットを取り付け直します。



9-8.右側のドアおよび右の下ドアを閉じてから、トレイを閉じます。



9-9.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。



## コピー

### 通常のコピー

コピーのデフォルト設定を変更する場合は、以下を参照して下さい。

#### ○[コピー設定 - デフォルト設定の変更方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

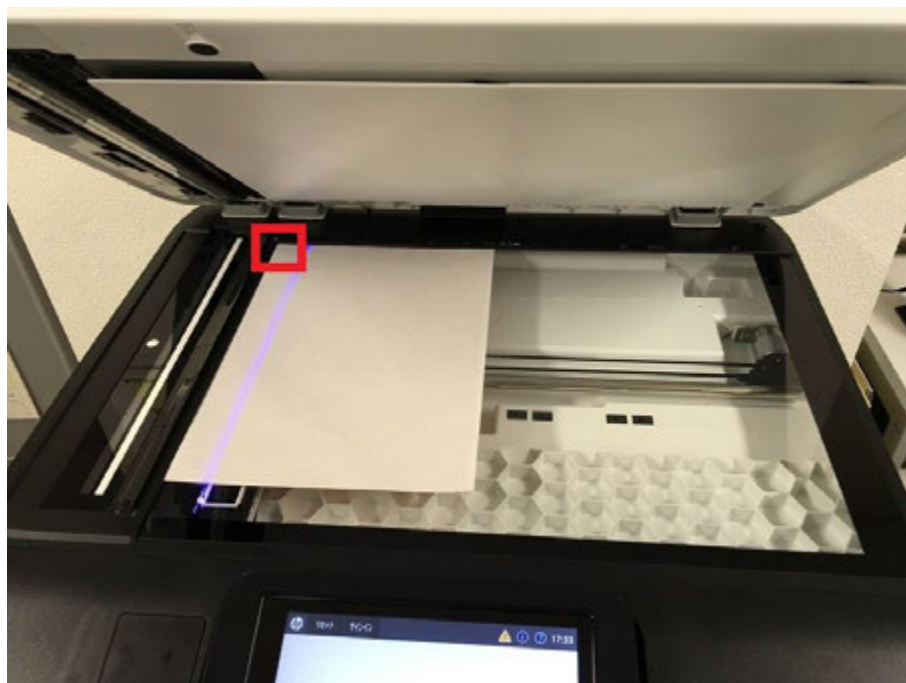
原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。





(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。



2.コントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。





### 3. オプション ボタンをタッチします。





4.各オプションを必要に応じて設定します。プレビュー機能を使用する場合は、黄色の三角マークが付いたオプションを設定します。

以下のようなオプションがあります。

- (1)面
- (2)カラー/黒
- (3)品質と速度
- (4)ステイブル
- (5)透かし
- (6)スタンプ
- (7)スキャンモード
- (8)縮小/拡大
- (9)イメージの移動
- (10)元のサイズ
- (11)用紙の選択
- (12)製本
- (13)内容の向き
- (14)用紙あたりのページ数
- (15)イメージ調整
- (16)テキスト/画像の最適化
- (17)最小マージン
- (18)エッジの消去
- (19)丁合い
- (20)複数ページ給紙検出
- (21)排紙ピン

コピ -

アクション

- 面  
片面から片面
- カラー/黒  
自動検出
- 品質と速度  
プロフェッショナル
- ステイプル  
なし
- 透かし  
なし
- スタンプ  
なし
- スキャンモード  
標準文書
- 縮小/拡大  
自動
- イメージの移動  
イメージの位置変更
- 元のサイズ  
任意のサイズ
- 用紙の選択  
標準, 原稿サイズに合わせる
- 製本  
[ブックレット形式] オフ
- 内容の向き  
縦
- 用紙あたりのページ数  
1
- イメージ調整  
標準
- テキスト/画像の最適化  
混在
- 最小マージン  
標準 (推奨)
- エッジの消去  
エッジを消去しない
- 丁合い  
[丁合い] オフ
- 複数ページ給紙検出  
オン
- 排紙ピン  
自動選択

タッチしてスキャンとプレビューを行います。  
スキャンする前に三角形でマークされているアクションを設定します。

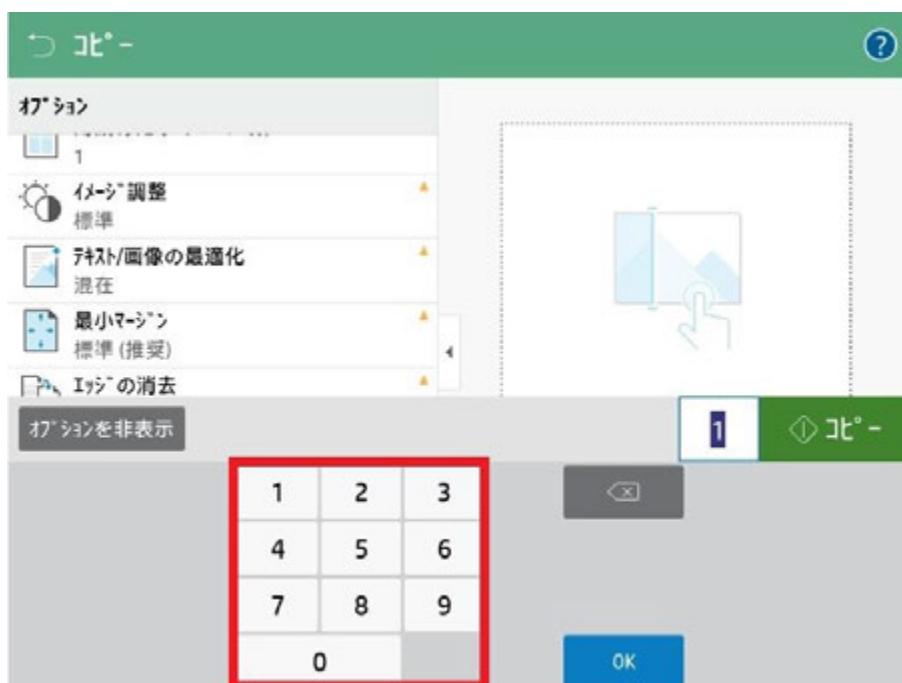
1

コピ -

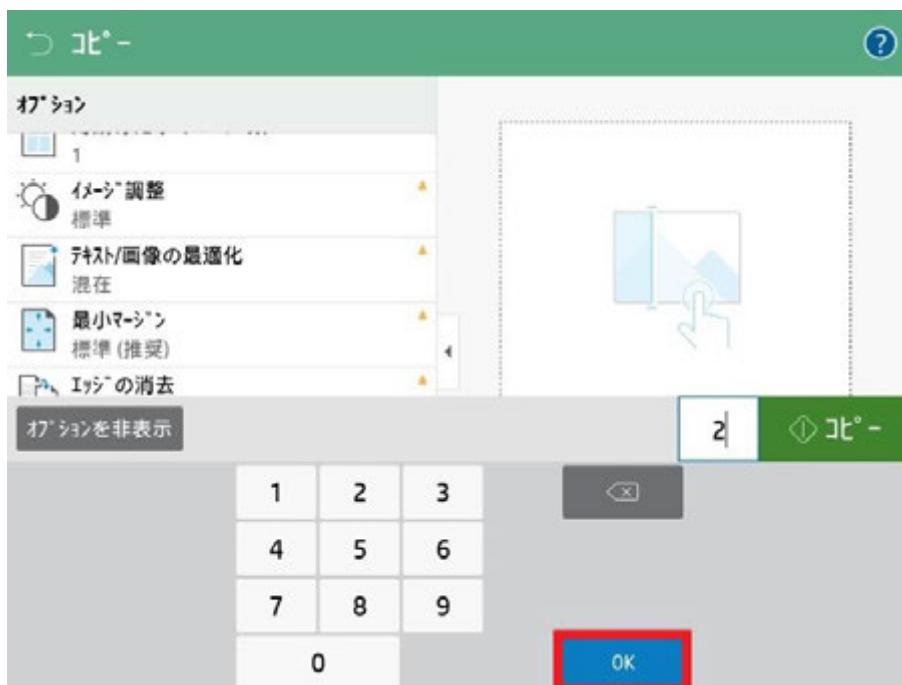
5.コピー枚数を設定します。数字が表示されているボタンをタッチします。



6.キーボード使用して、コピー枚数を設定します。



7.OK ボタンをタッチします。



8.プレビュー機能を使用する場合は、**プレビュー** エリアをタッチします。



9.コピー ボタンをタッチすると、コピーが開始されます。



## ○クイック設定

設定をクイック設定として保存しておく、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

### 10.クイック設定の保存

注記：後で説明する **エキスパートコピーモード** では、クイック設定を保存することができませんので、通常のコピーモードで行います。

10-1.オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。





10-2. クイックセットおよびデフォルトメニューの **保存** ボタンをタッチします。



10-3. 各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

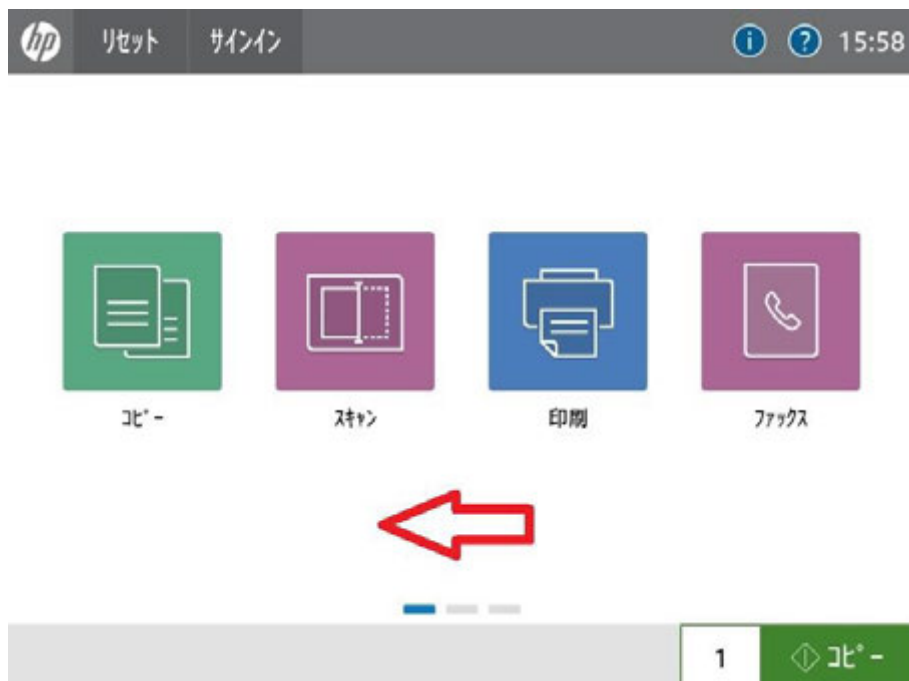
- (1) **クイックセットとして保存** を選択します。
- (2) **クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。
- (3) **ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のコピーが開始されるようになります。





## 11.クイック設定の使用

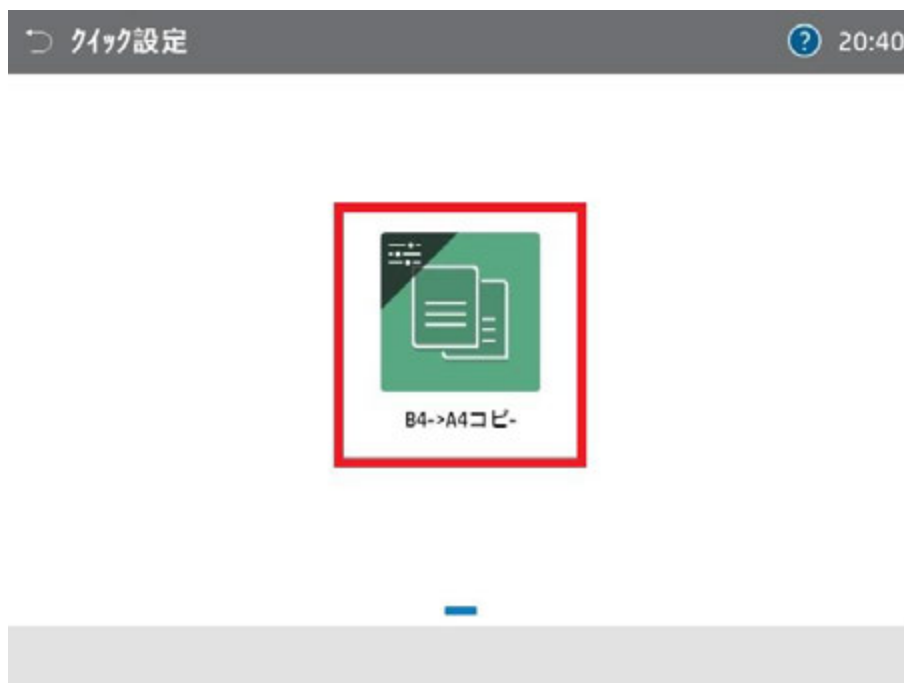
11-1.ホーム画面を左方向にスクロールします。



11-2.クイック設定 ボタンをタッチします。



11-3.作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。



設定が反映されている状態の、コピー画面が表示されます。



注記：クイック設定保存時に、ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにコピーが開始されます。



## ○エキスパートコピー

エキスパートコピーとは、コピー時によく使われるオプション機能を 1 画面に表示するようにした操作モードです。

コピー時のデフォルトの操作モードとして設定することができ、今までの操作モードにも簡単に切り替えるもできます。

デバイスのファームウェアバージョンが、FS 4.9 以降であることを確認して下さい。

バージョンが古い場合には、ファームウェアのアップデートを実行して下さい。

エキスパートコピーを有効化するには、EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から設定を行う必要があります。

EWS (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)



始めに、エキスパート機能を有効化します。

12.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

13.コピー/印刷 - エキスパートコピー メニューをクリックします。





14. **エキスパートコピーを有効にする** チェックボックスにチェックを入れます。

エキスパートコピーをコピーの初期画面にする場合には、**初期コピービュー** プルダウンメニューを展開し、**エキスパートコピー** を選択します。

**適用** ボタンをクリックします。



「操作は正常に完了しました。」画面が表示されます。





15.コントロールパネルのホーム画面で、コピー ボタンをタッチします。



16.以下のようなコピー画面が表示されるようになります。





各オプションの詳細は以下の通りです。

- (1)クイック設定：作成済みのクイック設定をロードします
- (2)原稿の **片面/両面** コピーを選択します
- (3)コピー先の **片面/両面** 印刷を選択します
- (4)元のサイズ：B5 や B4 原稿を ADF からコピーする場合に選択して下さい
- (5)スキャンモード：**標準文書、本、両面 ID** の選択や **追加ページのプロンプト** を有効化します
- (6)イメージ調整：**鮮明度、暗さ、コントラスト、背景のクリーンアップ** を調整します
- (7)テキスト/画像の最適化：**テキスト、混在、印刷された画像、写真** からオプションを選択します
- (8)モノクロ/カラーコピーの選択：**色を自動検出、カラー、黒/グレイ** からオプションを選択します
- (9)印刷品質の選択：**プロフェッショナル、一般事務** からオプションを選択します
- (10)ステイブル：**なし、左上、右上** からオプションを選択します
- (11)縮小/拡大：**自動、手動（%指定）** からオプションを選択します
- (12)出力用紙の選択：コピー先の用紙サイズを現在の給紙トレイから選択します。  
原稿サイズと異なる用紙サイズを選択した場合、自動的に拡大縮小を行います。
- (13)**コピーモード切替** ボタン：通常のコピーとエキスパートコピーを切り替えます
- (14)**オプション** ボタン：全てのコピーオプションを表示します



## 縮小／拡大コピー

コピーのデフォルト設定を変更する場合は、以下を参照して下さい。

### ○[コピー設定 - デフォルト設定の変更方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

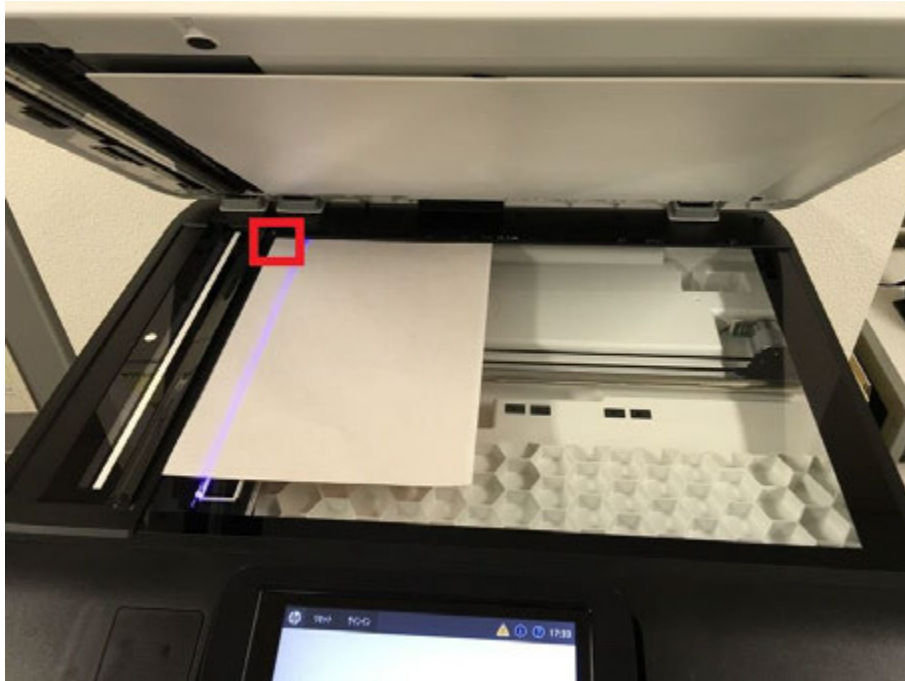
原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。





(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。





2.コントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。



3.**オプション** ボタンをタッチします。



## 4. 縮小／拡大率の設定

### 4-1. 印刷する用紙のサイズを設定する方法

印刷する用紙サイズを選択することで、プリンタが自動的に縮小／拡大率を計算します。

#### 4-1-1. 用紙の選択 オプションをタッチします。

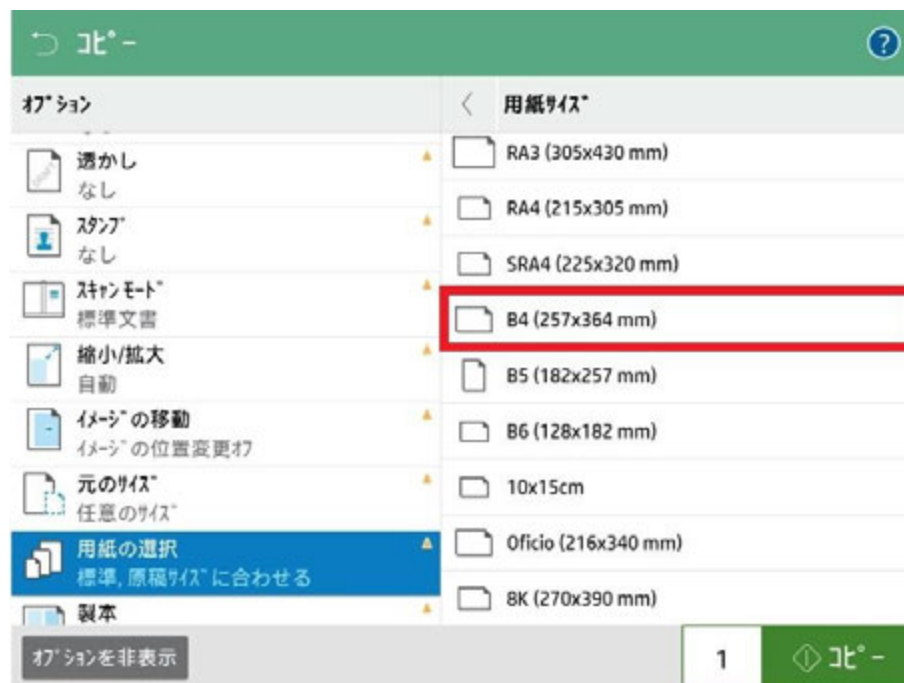


#### 4-1-2. 用紙サイズ オプションをタッチします。





4-1-3.印刷する用紙サイズを選択します。ここでは、**B4** オプションをタッチします。



4-1-4.用紙トレイ オプションをタッチします。





4-1-5.印刷するサイズ用の紙が入っているトレイをタッチします。ここでは、**トレイ 3** オプションをタッチします。



4-1-6.完了 ボタンをタッチします。



[手順 5 に進みます。](#)

## 4-2. 縮小／拡大率をパーセントで設定する方法

### 4-2-1. 縮小／拡大 オプションをタッチします。

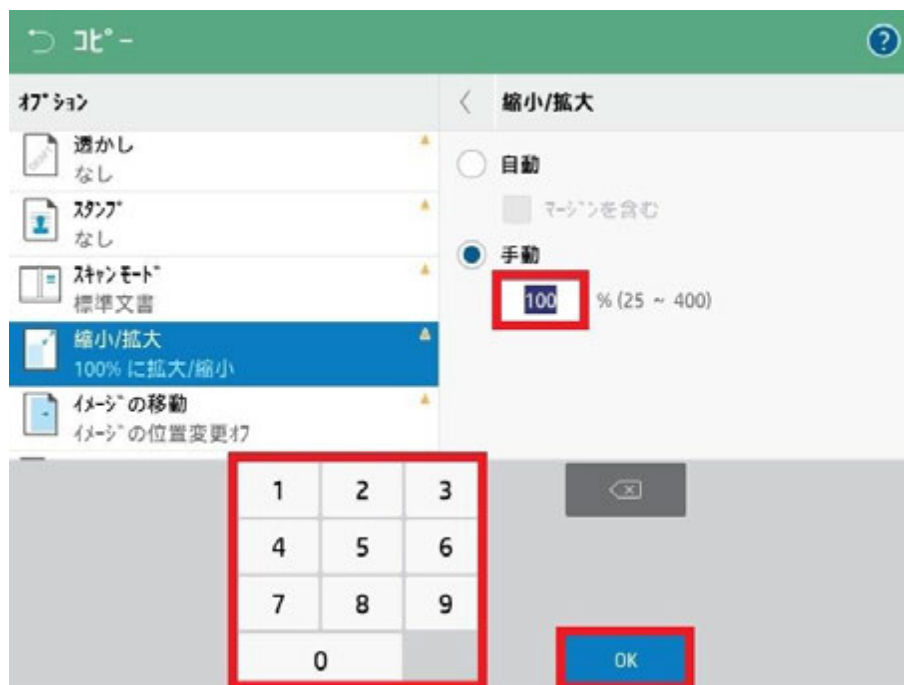


### 4-2-2. 手動 を選択します。





4-2-3.キーボードを使用して、25～400 の範囲で、縮小／拡大率を入力します。



4-2-4.完了 ボタンをタッチします。





#### 4-2-5.用紙の選択 オプションをタッチします。



#### 4-2-6.用紙トレイ オプションをタッチします。





4-2-7.印刷するサイズの用紙の入っているトレイをタッチします。ここでは、**トレイ 3** オプションをタッチします。



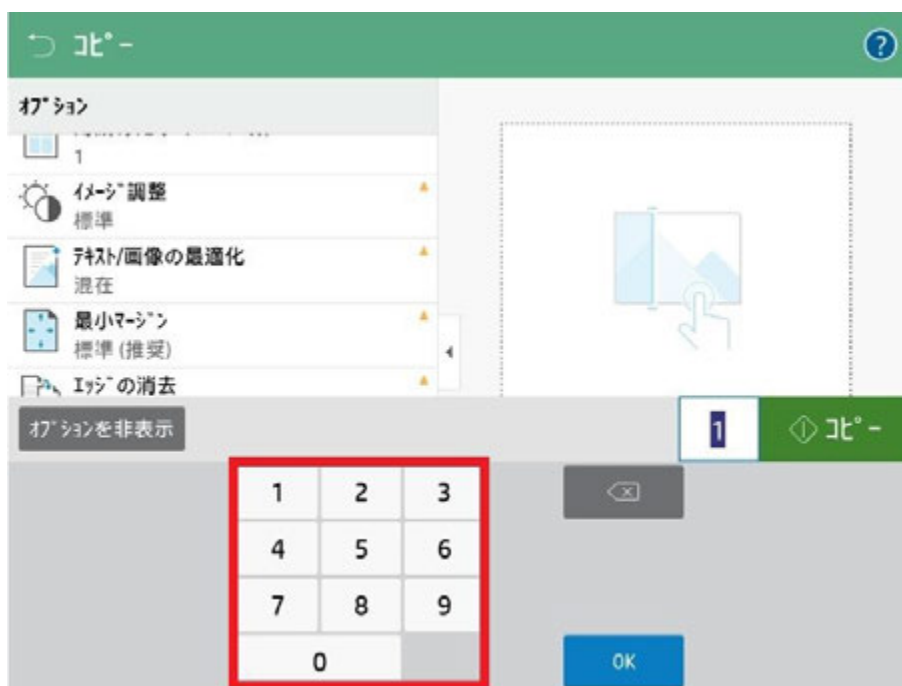
4-2-8.**完了** ボタンをタッチします。



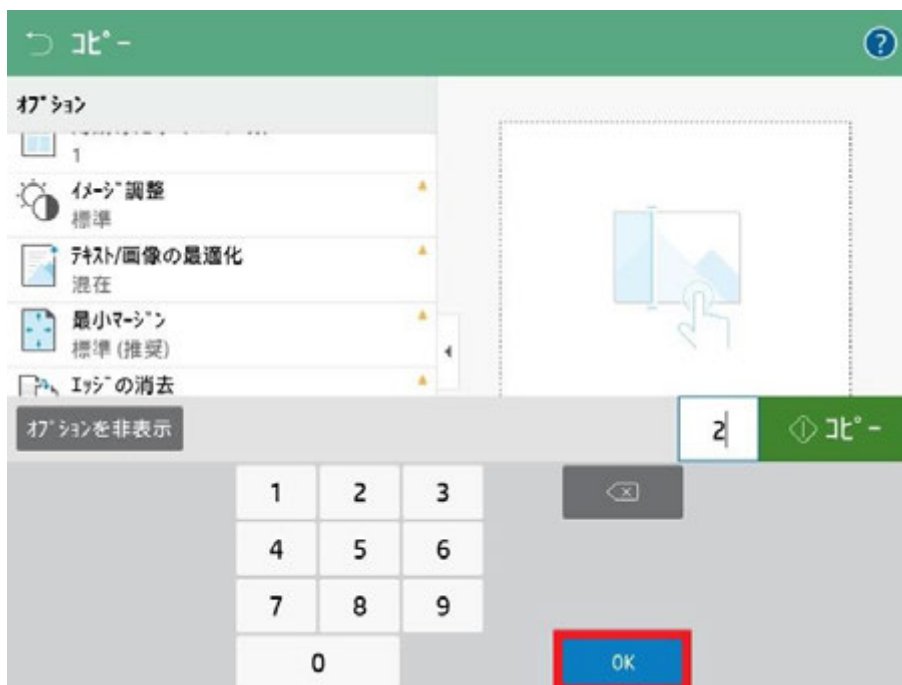
5.コピー枚数を設定します。数字が表示されているボタンをタッチします。



6.キーボード使用して、コピー枚数を設定します。



7.OK ボタンをタッチします。



8.プレビュー機能を使用する場合は、**プレビュー** エリアをタッチします。





9.コピー ボタンをタッチすると、コピーが開始されます。



## スキャン

### USB ドライブに保存する方法

#### コントロールパネルからスキャンする

スキャンして USB ドライブに保存する方法を記載します。

プリンタの USB ポートの有効化、本機能の有効化、及びデフォルト設定の変更については、以下の項目を参照して下さい。

○[スキャン設定 - USB ドライブに保存する方法 - デフォルト設定の変更方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

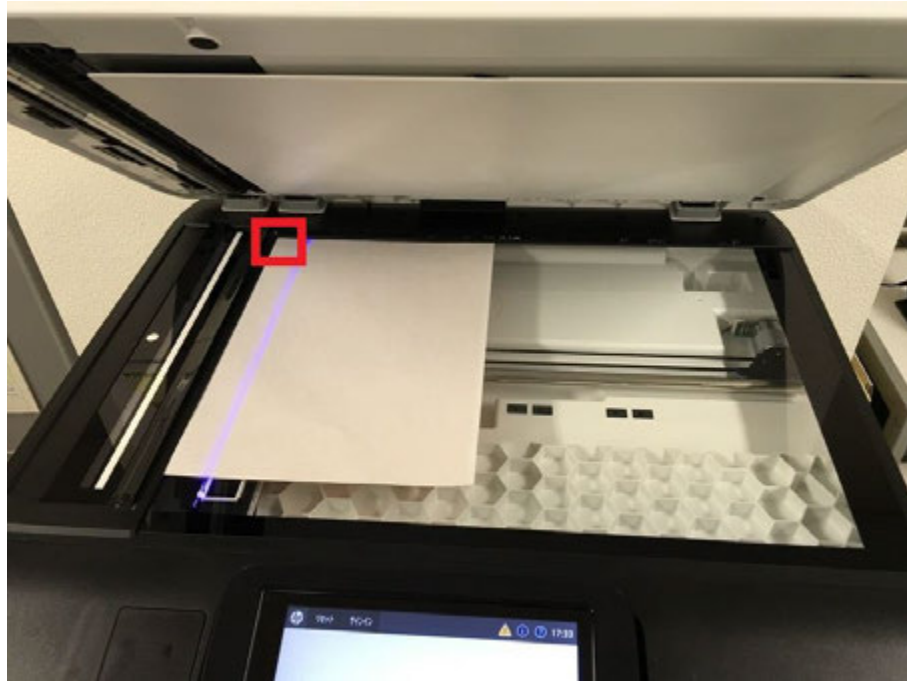
原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。





(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。



2.USBドライブを **イージーアクセス USB 印刷ポート** に挿入します。





3.コントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** ボタンをタッチします。



4.スキャンして **USB ドライブに保存** ボタンをタッチします。

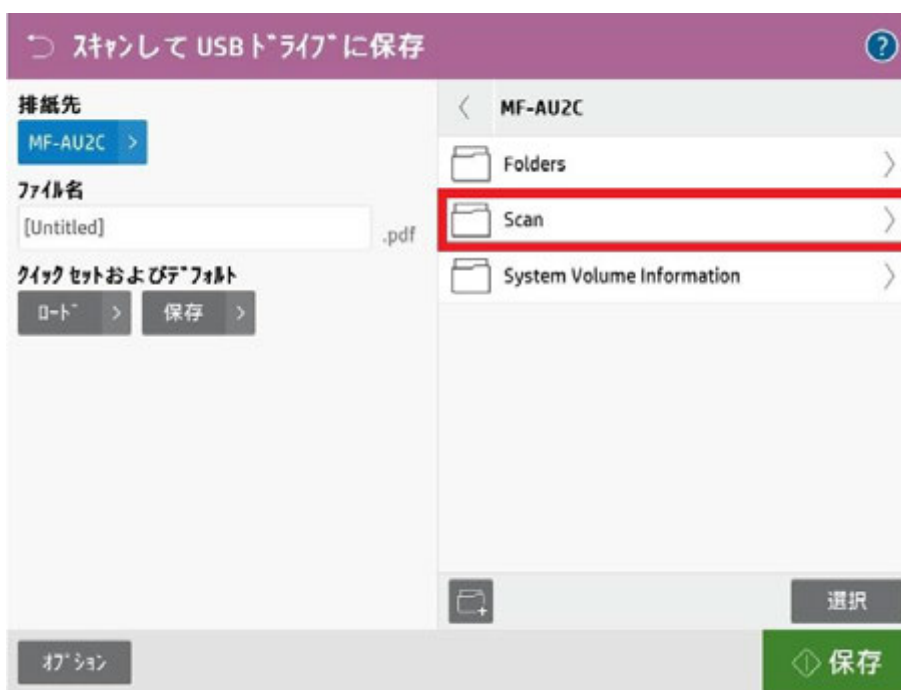




5. 排紙先 ボタンをタッチします。



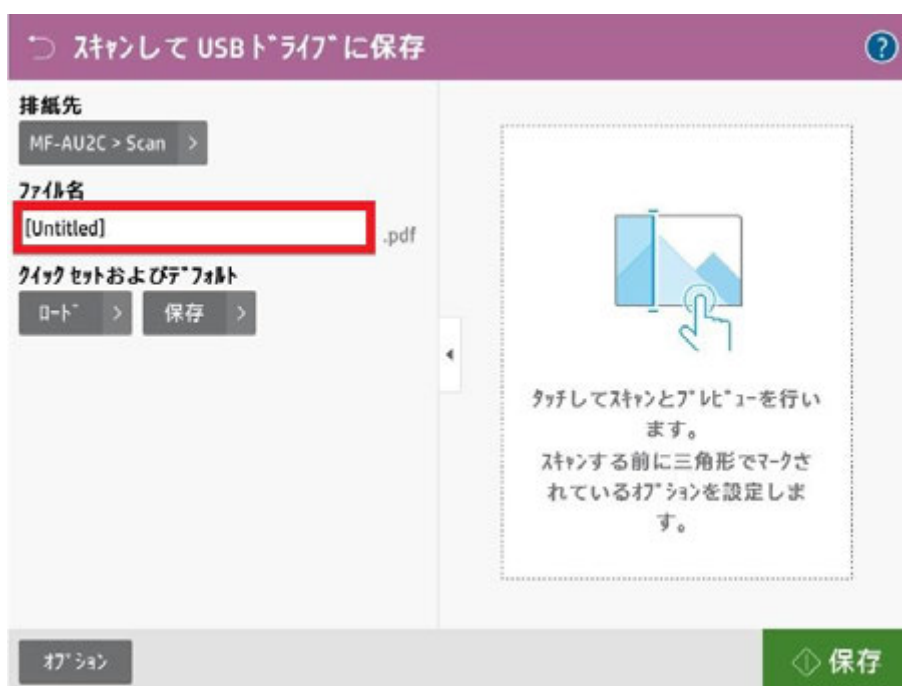
6. USB ドライブ内でスキャンを保存するフォルダ名をタッチします。



7. **選択** ボタンをタッチします。



8. **ファイル名** 入力ボックスをタッチします。





9. キーボードを使用して、スキャンしたファイルに付けるファイル名を入力します。



10. **OK** ボタンをタッチします。



11. オプション ボタンをタッチします。



12. 必要に応じて、各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

プレビュー表示を行う場合は、黄色の三角でマークされているオプションを設定します。

- (1) ファイルタイプと解像度
- (2) 原稿の面数
- (3) カラー/黒
- (4) スキャンモード
- (5) 元のサイズ
- (6) 内容の向き
- (7) イメージ調整
- (8) テキスト/画像の最適化
- (9) エッジの消去

- (10)トリミングオプション
- (11)用紙の自動矯正
- (12)空白のページの削除
- (13)複数ページ給紙検出
- (14)複数のファイルを作成
- (15)通知



13.プレビュー エリアをタッチします。



14.保存 ボタンをタッチすると、スキャンが開始されます。





15.「次のジョブのために設定を保持しますか？」と表示されたら、**クリア** または **保持する** ボタンをタッチします。



## ○クイック設定

設定を **クイック設定** として保存しておく、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

### 16.クイック設定の保存

16-1.オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。

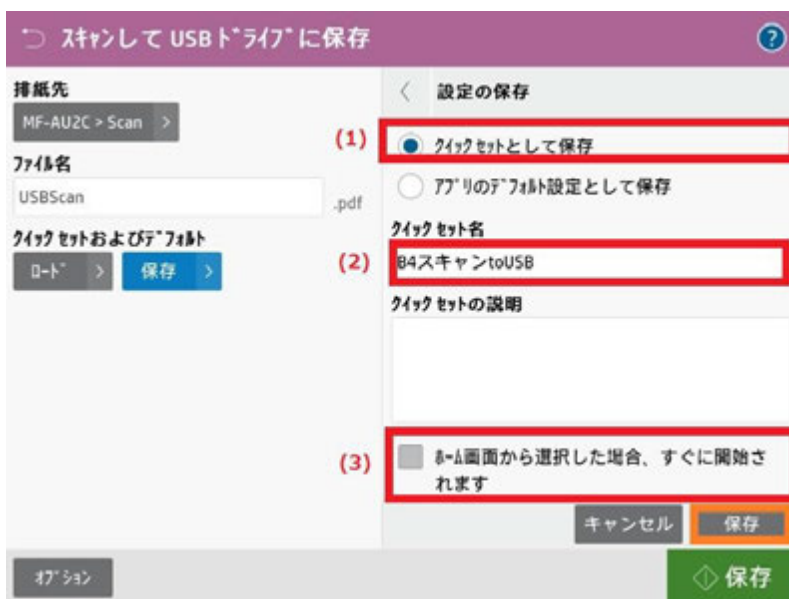


16-2. クイックセットおよびデフォルト メニューの **保存** ボタンをタッチします。



16-3. 各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

- (1) **クイックセットとして保存** を選択します。
- (2) **クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。
- (3) **ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のスキャンが開始されるようになります。

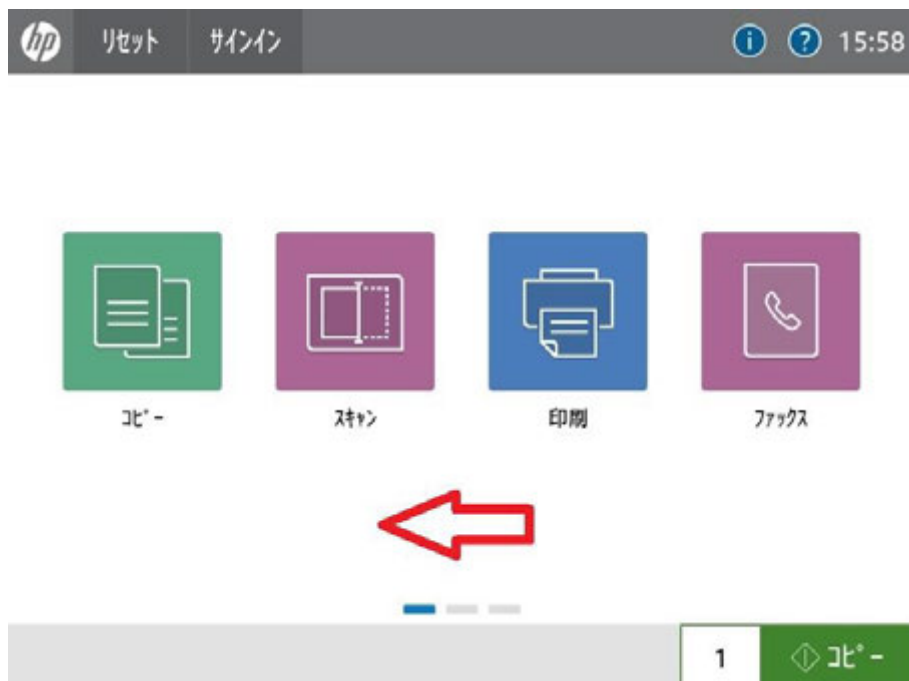






## 17.クイック設定の使用

17-1.ホーム画面を左方向にスクロールします。



17-2.クイック設定 ボタンをタッチします。



17-3.作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。



設定が反映されている状態の、スキャンして USB ドライブに保存 画面が表示されます。



注記：クイック設定保存時に、ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにスキャンが開始されます。



## ネットワークフォルダに保存する方法

### コントロールパネルからスキャンする

スキャンしてネットワークフォルダに保存する方法を記載します。

本機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- ・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- ・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [コントロールパネルで接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- ・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

**注記：**本機能は、プリンタとクライアントデバイスが USB 接続している場合は、ご利用できません。

1.原稿をプリンタにセットします。

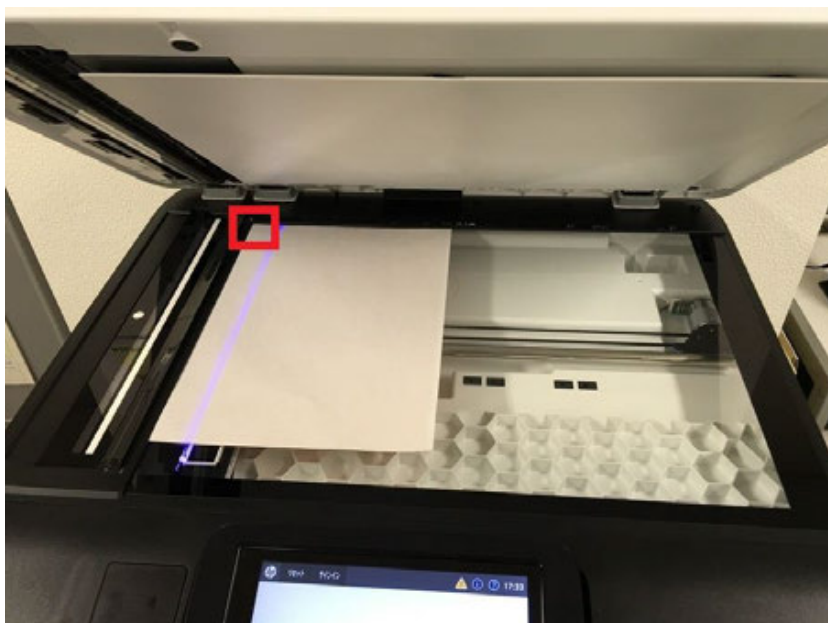
(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。



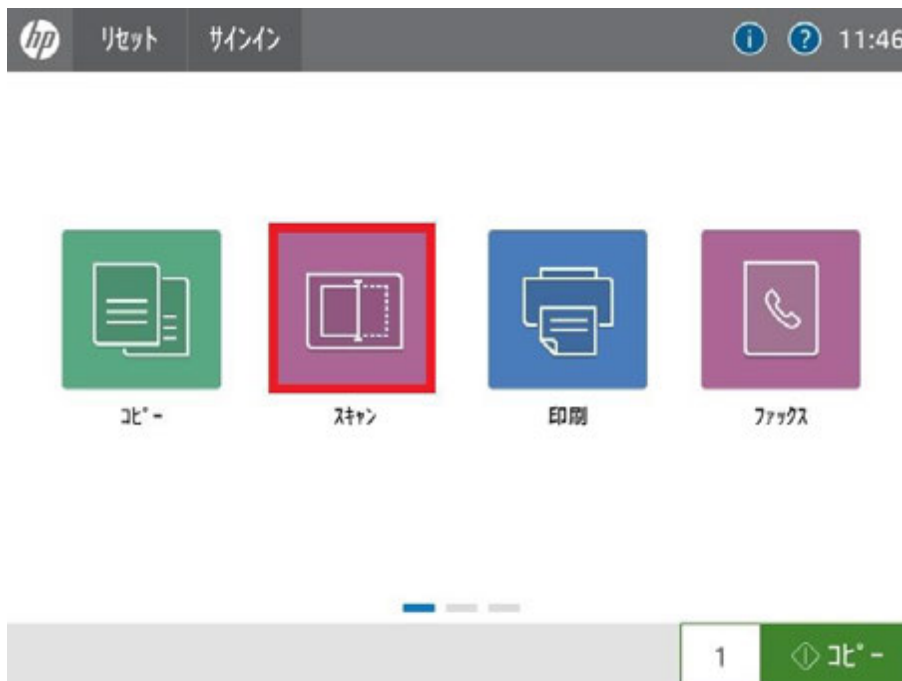
(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。





2.コントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** ボタンをタッチします。



3.ネットワークフォルダをスキャン ボタンをタッチします。





4. **ファイル名** 入力ボックスをタッチします。



5. キーボードを使用して、スキャンしたファイルに付けるファイル名を入力します。



6.OK ボタンをタッチします。



7.フォルダパス メニューの + ボタンをタッチします。



8.ユーザー ボタンをタッチします。

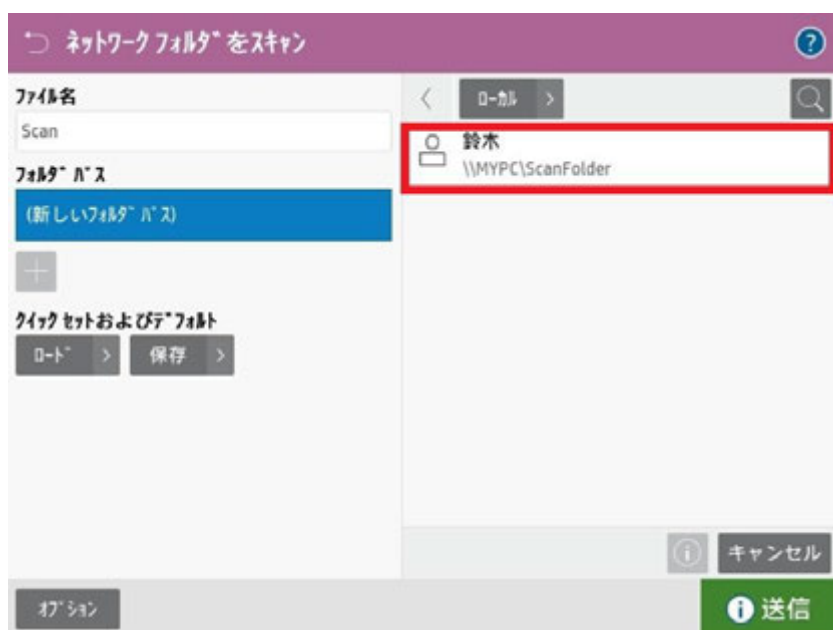


9.保存先のネットワークフォルダをタッチします。

事前に保存先ネットワークフォルダのユーザー 及びフォルダ名情報の入手、又は保存先ネットワークフォルダの設定を行ってください。

設定方法は以下の項目を参照して下さい。

○[スキャン設定 - ネットワークフォルダに保存する方法 - EWS \(内蔵 Web サーバ\) から設定する](#)







10. **追加 1** ボタンをタッチします。



11. **保存** ボタンをタッチします。



12. **オプション** ボタンをタッチします。



13. 必要に応じて、各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

プレビュー表示を行う場合は、黄色の三角でマークされているオプションを設定します。

- (1) ファイルタイプと解像度
- (2) 原稿の面数
- (3) カラー/黒
- (4) スキャンモード
- (5) 元のサイズ
- (6) 内容の向き
- (7) イメージ調整
- (8) テキスト/画像の最適化
- (9) エッジの消去

- (10)トリミングオプション
- (11)用紙の自動矯正
- (12)空白のページの削除
- (13)複数ページ給紙検出
- (14)複数のファイルを作成
- (15)通知



14.プレビュー エリアをタッチします。



15.保存 ボタンをタッチすると、スキャンが開始されます。



16. 「次のジョブのために設定を保持しますか？」と表示されたら、**クリア** または **保持する** ボタンをタッチします。

**ジョブのキャンセル** ボタンをタッチすると、スキャンジョブがキャンセルされますから、ご注意ください。



## ○クイック設定

設定を **クイック設定** として保存しておくことで、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

### 17. クイック設定の保存

17-1. オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。

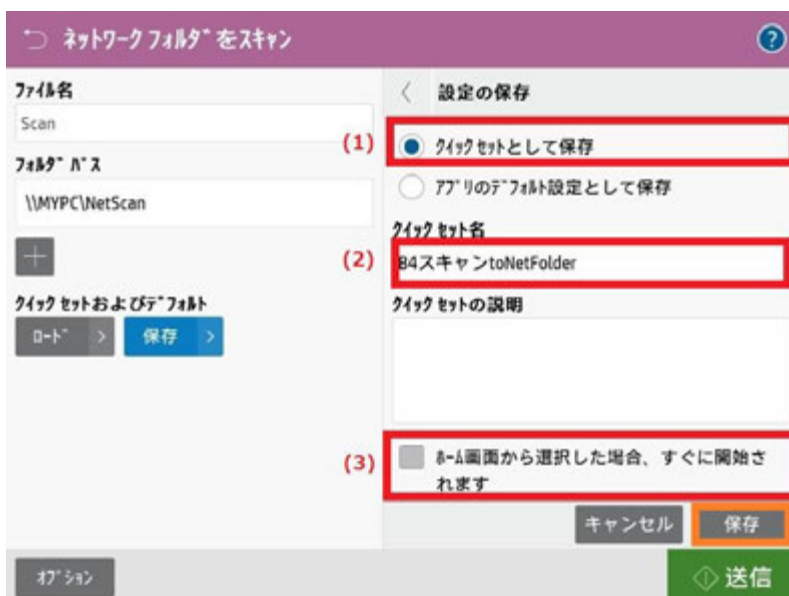


17-2. クイックセットおよびデフォルト メニューの **保存** ボタンをタッチします。



17-3. 各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

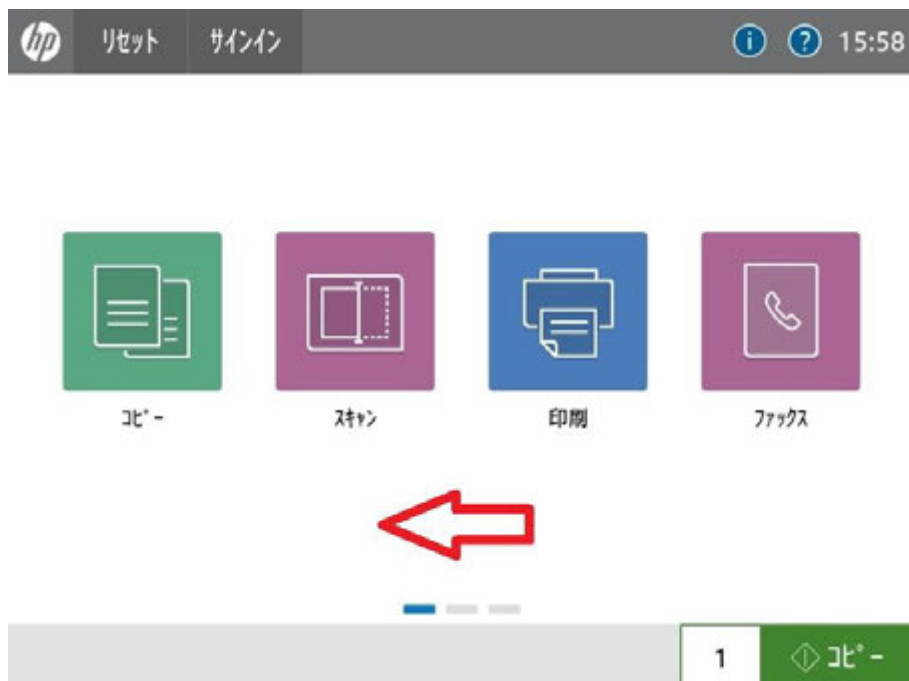
- (1) **クイックセットとして保存** を選択します。
- (2) **クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。
- (3) **ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のスキャンが開始されるようになります。





## 18.クイック設定の使用

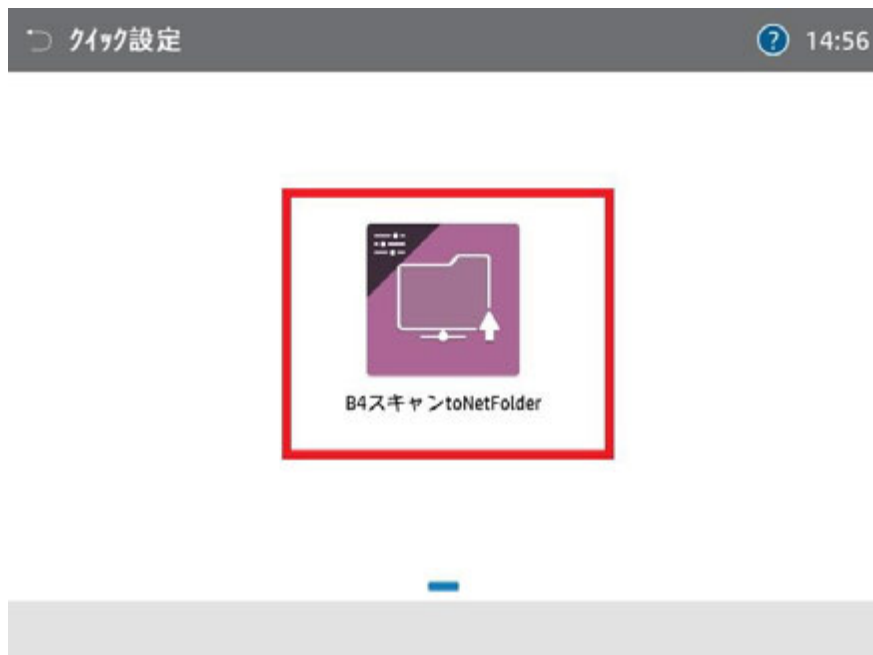
18-1.ホーム画面を左方向にスクロールします。



18-2.クイック設定 ボタンをタッチします。



18-3.作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。



設定が反映されている状態の、ネットワークフォルダをスキャン 画面が表示されます。



注記：クイック設定保存時に、ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにスキャンが開始されます。





## ファックス

### ファックス送信

#### コントロールパネルから送信する

ファックス機能を最初に使用する前に初期設定を行う必要があります。初期設定の方法は以下の項目を参照して下さい。

- [ファックス設定 - 初期設定の方法 - コントロールパネルから設定する](#)
- [ファックス設定 - 初期設定の方法 - EWS \(内蔵 Web サーバ\) から設定する](#)

EWS (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

EWS (内蔵 Web サーバ) の表示方法は、以下の項目を参照して下さい。

- [EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

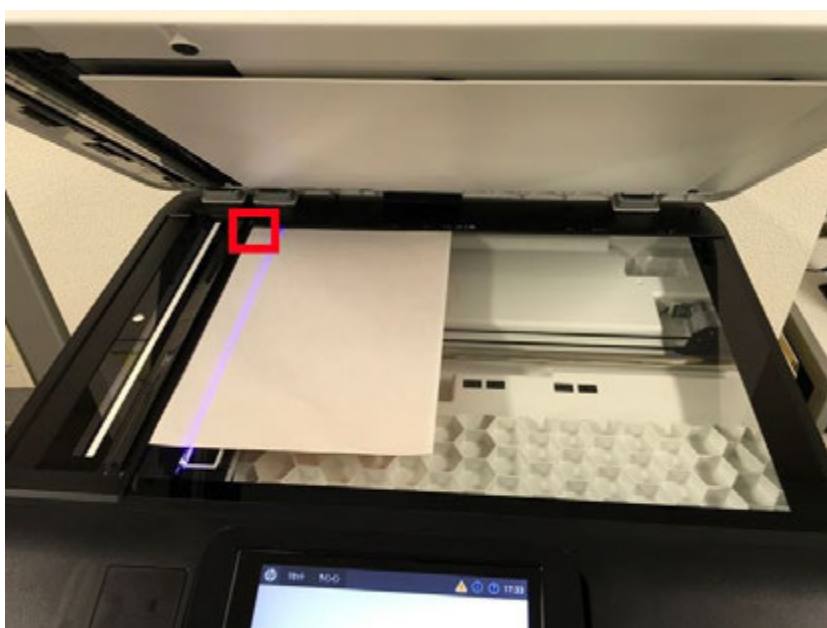
(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。



(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。





2.コントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。



3.ファックス番号を入力します。

3-1.ファックス番号を直接入力します。

3-1-1.キーボードを使用して、ファックス番号を入力します。



3-1-2.OK ボタンをタッチします。



3-2.短縮ダイヤルを使用します。

短縮ダイヤルの作成方法は、以下の項目を参照してください。

- [短縮ダイヤルの設定方法 - EWS \(内蔵 Web サーバ\) から設定する](#)
- [短縮ダイヤルの設定方法 - CSV ファイルを使用して設定する](#)

### 3-2-1. 左側に表示されている短縮ダイヤル

3-2-1-1. 目的の短縮ダイヤルをタッチします。

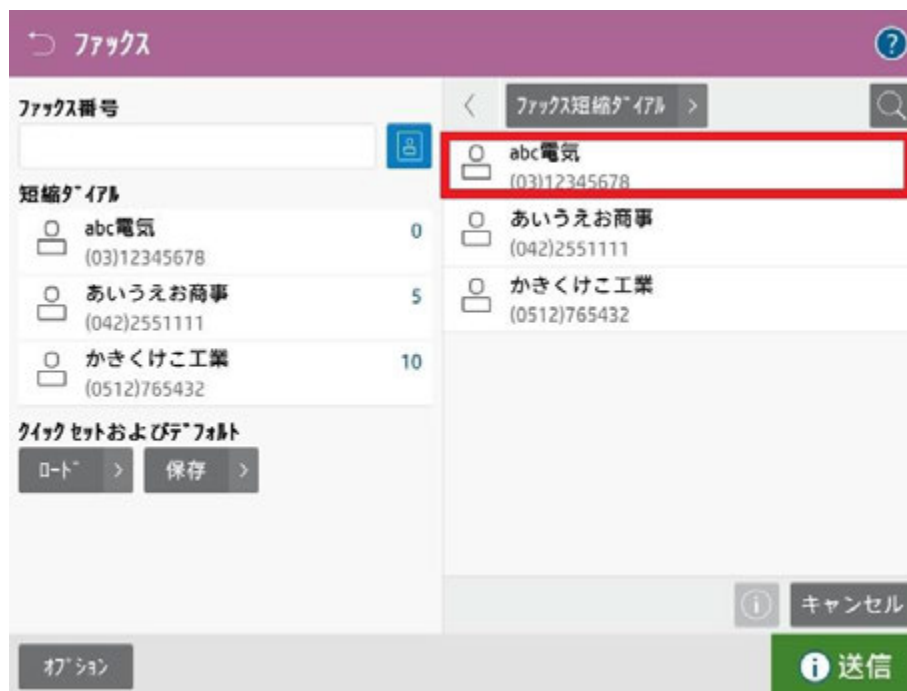


### 3-2-2. 連絡先 ボタンを使用します。

3-2-2-1. 連絡先 ボタンをタッチします。



3-2-2-2. 右側に表示された連絡先から、目的の送信先をタッチします。



4. オプション ボタンをタッチします。



5.解像度 オプションをタッチします。



6.目的のオプションをタッチします。ここでは、**高画質 (200x200dpi)** オプションをタッチします。





7.必要に応じて、他のオプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

プレビュー表示を行う場合は、黄色の三角でマークされているオプションを設定します。

- (1)原稿の面数
- (2)元のサイズ
- (3)内容の向き
- (4)イメージ調整
- (5)テキスト/画像の最適化
- (6)空白のページの削除
- (7)複数ページ給紙検出
- (8)通知





8.プレビュー画面を表示するには、**プレビュー** エリアをタッチします。



9. **送信** ボタンをタッチすると、ファックス送信が開始されます。



10.「次のジョブのために設定を保持しますか？」と表示されます。

10-1.ファックスを送信する場合は、**クリア** または **保持する** ボタンをタッチします。



10-2.ファックス送信ジョブをキャンセルする場合は、**ジョブのキャンセル** ボタンがアクティブのときに、タッチします。

ファックスが送信されてしまうと、**ジョブのキャンセル** ボタンが非アクティブになります。



## ○クイック設定

設定をクイック設定として保存しておくこと、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

### 11.クイック設定の保存

11-1.オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。



11-2.クイックセットおよびデフォルトメニューの**保存** ボタンをタッチします。



11-3.各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

(1)**クイックセットとして保存** を選択します。

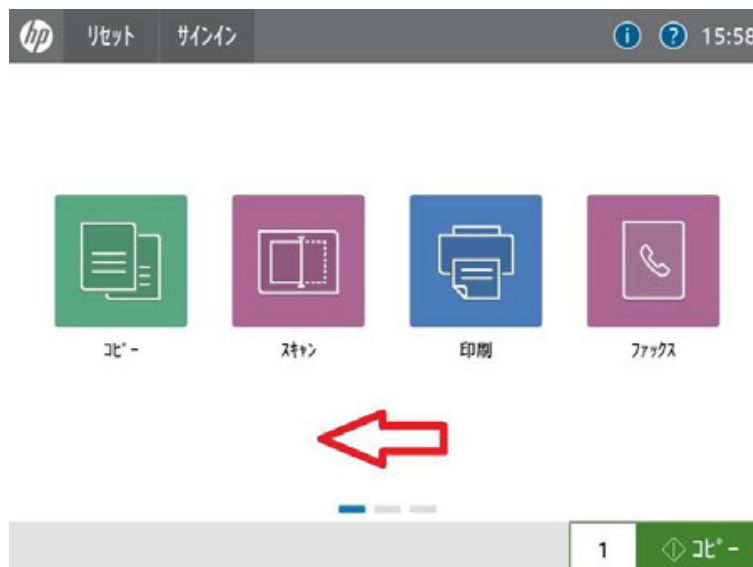
(2)**クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。

(3)**ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のファックス送信が開始されるようになります。



## 12.クイック設定の使用

12-1.ホーム画面を左方向にスクロールします。





12-2. **クイック設定** ボタンをタッチします。



12-3. 作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。



設定が反映されている状態の、ファックス画面が表示されます。



注記：クイック設定保存時に、ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにファックス送信が開始されます。



---

## Windows から送信する

ファックス機能を最初に使用する前に初期設定を行う必要があります。 初期設定の方法は以下の項目を参照して下さい。

- [ファックス設定 - 初期設定の方法 - コントロールパネルから設定する](#)
- [ファックス設定 - 初期設定の方法 - EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する](#)

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法は、以下の項目を参照して下さい。

- [EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

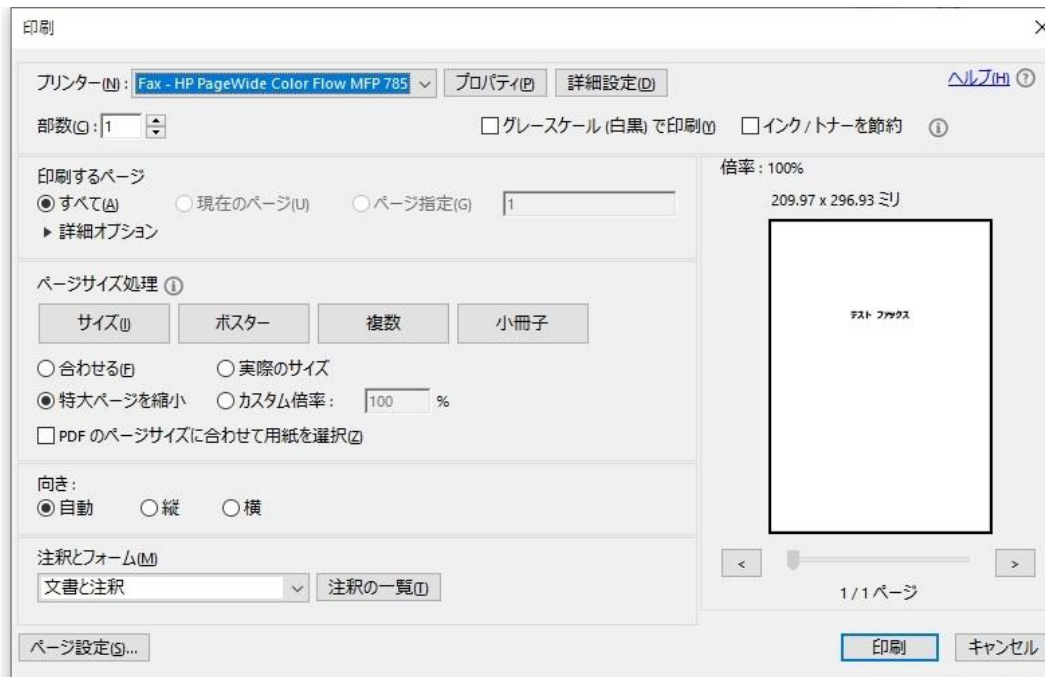
本機能を使用するには、Windows 用 HP ユニバーサル ファックスドライバーをクライアントデバイスにインストールする必要があります。

以下の項目を参照して下さい。

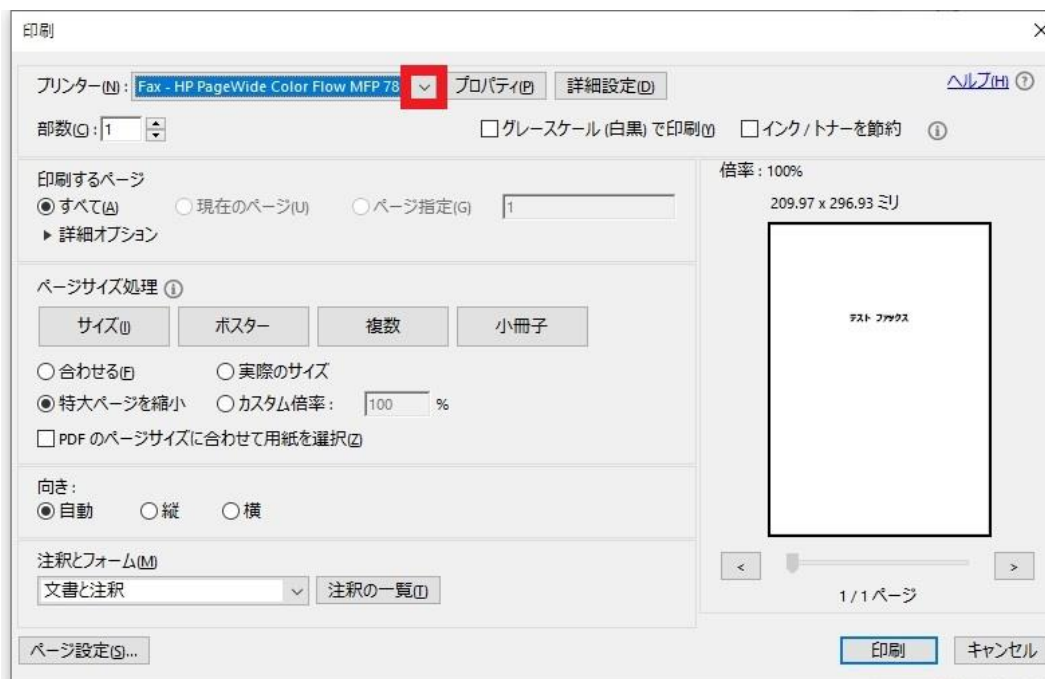
- [ファックスを Windows から送信するための設定方法](#)



1. クライアントデバイス上で、ファックス送信するファイルを開きます。
2. ファイルの印刷メニューを実行します。印刷画面が表示されます。



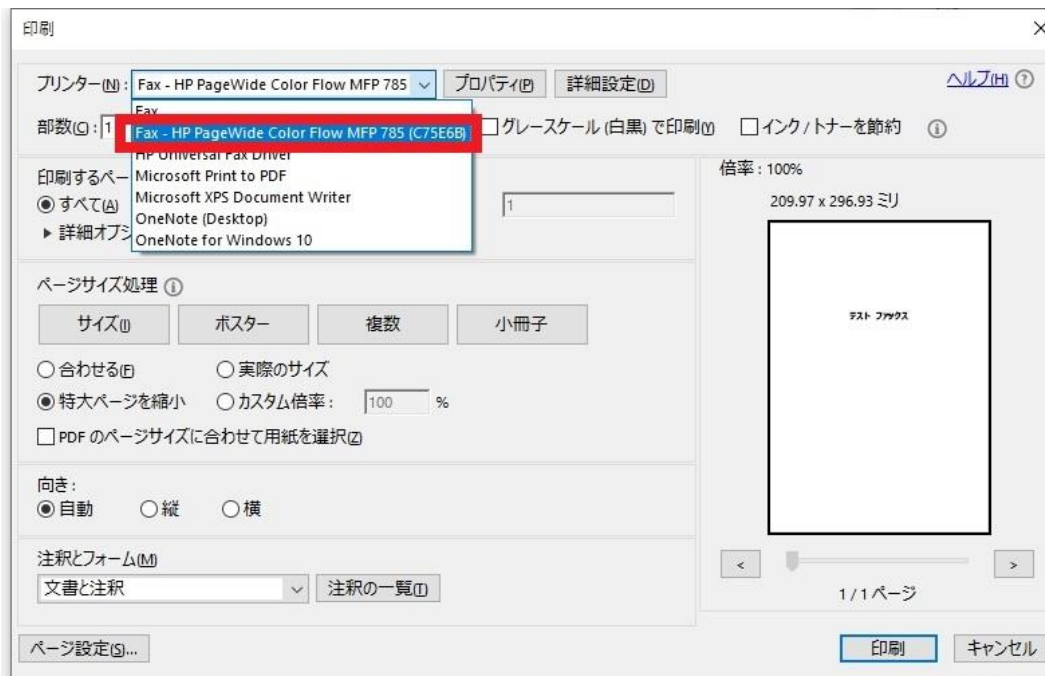
3. プリンター プルダウンリストを展開します。



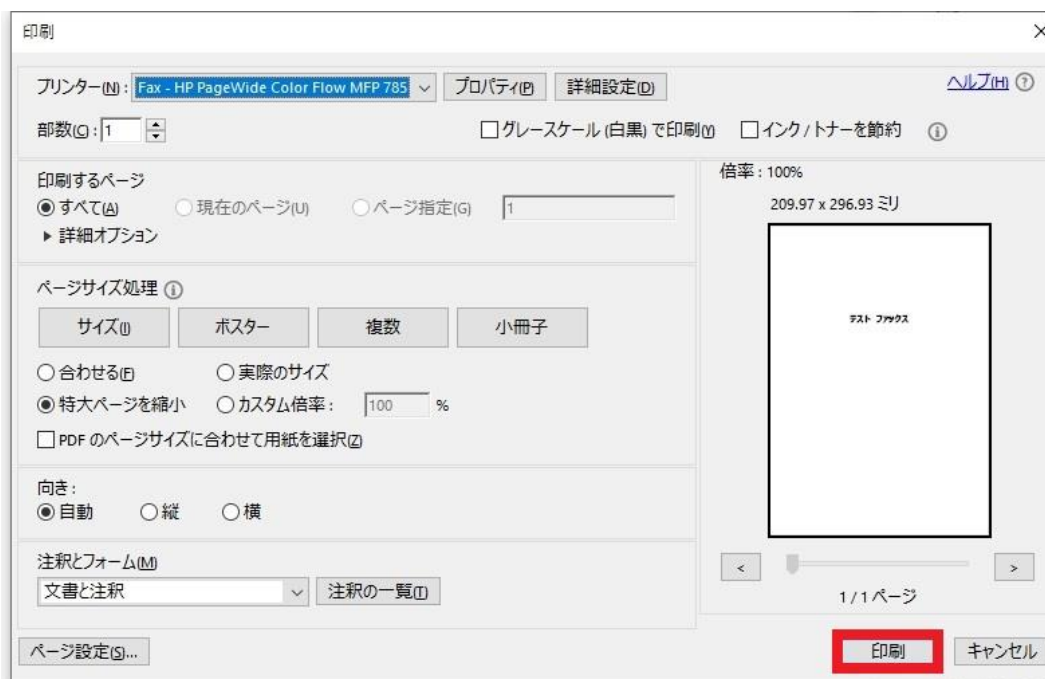




#### 4. Fax – HP PageWide Color Flow MFP 785 を選択します。



#### 5.印刷 ボタンをクリックします。





ファクス送信ウィザードが立ち上がります。

6.送信先ファクス番号の入力ボックスに、送信先のファクス番号を入力し、**追加** ボタンをクリックします。



7.カバーページを追加する場合は、**カバーページの追加** ボタンをクリックします。





## 8.カバーページの各メニューを設定します。

- (1)カバーページの種類の選択します
- (2)送信先へ希望するオプションにチェックを入れます
- (3)ファックス送信者情報を入力します
- (4)件名を入力します
- (5)コメントを入力します

ファクス送信 - HP PageWide Color Flow MFP 785

ファクス送信者情報 [3]

送信者フィールド

送出人	送信者
会社名	かき付け工業
会社の所在地	
電話番号	0512765432
ファクス番号	0512765433
電子メール	
Web サイト	

件名

コメント

会社ロゴの選択

参照

緊急  
レビュー用  
 返信してください  
 コメントしてください

保存 完了 キャンセル



9.完了 ボタンをクリックします。

ファクス送信 - HP PageWide Color Flow MFP 705

コンテンツボタリ

ファクス送信者情報

送信者フィールド	
番出人	送信者
会社名	かきくけ工業
会社の所在地	
電話番号	0512765432
ファクス番号	0512765433
電子メール	
Web サイト	

件名

テストファクス

コメント

テストファクスです。

会社のロゴの選択

参照

保存 完了 キャンセル

10.設定 ボタンをクリックします。

ファクス送信 - HP PageWide Color Flow MFP 705

送信先... 受信者の名前または番号を入力し、[追加] をクリックします。

追加

0312345678 X

カバー ページの追加 設定

PDF  
ファクス文書

注: このジョブにデフォルトのユーザー設定が有効になっています。変更するには [設定] ボタンをクリックしてください。  
注意: [カバー ページ] ボタンまたはアイコンをクリックしてファクス カバー ページを追加します。

ファクス送信 キャンセル



11.ファックス設定を行います。

- (1)カラー
- (2)コントラスト
- (3)ページサイズ
- (4)解像度
- (5)通知
- (6)ジョブアカウンティング
- (7)現在の設定をユーザーデフォルトとして保存します。チェックボックス

ファクス設定

カラー: モノクロ カラー

コントラスト:

ページサイズ: A4

解像度: 標準

確認ページにサムネイル含む

通知

通知: なし このジョブ エラー処理

種類: 印刷 電子メール

電子メールアドレス:

ジョブアカウンティング

アカウンティングタイプ: オフ

ユーザーアクセスコード:   
(4-8桁の) 数字

常にプロンプト表示

現在の設定をユーザーデフォルトとして保存します。

完了 キャンセル



12.ファックス設定が完了したなら、**完了** ボタンをクリックします。

13.**ファックス送信** ボタンをクリックすると、ファックス送信が開始されます。

## トレイ

### トレイ 1（汎用トレイ）の使い方

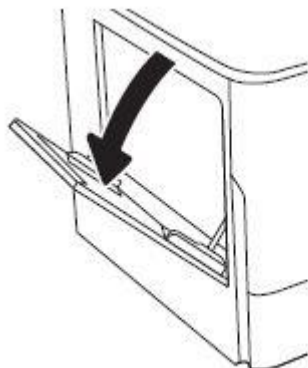
トレイ 1（汎用トレイ）は、用紙を手差しで使用するトレイです。

このトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 100 枚まで、または封筒 10 枚までをセットできます。

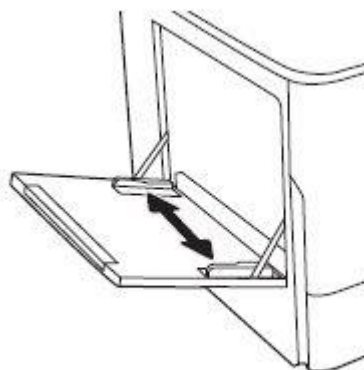
### トレイ 1 への用紙のセット

1.トレイ 1 を開きます。

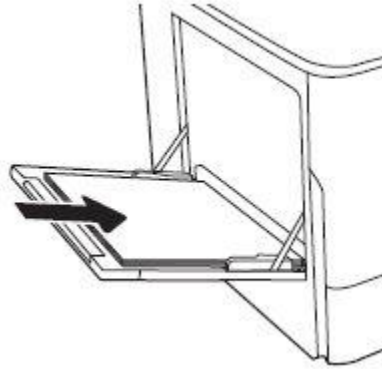
注記：リーガル サイズのような長い用紙に印刷する場合、トレイ 1 の延長部分を引き出します。



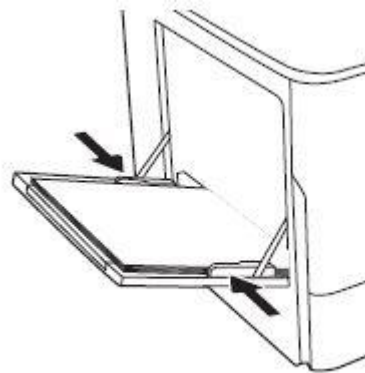
2.使用する用紙のサイズに合わせて、横方向用紙ガイドを調整します



3.トレイに用紙をセットします



4.幅ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に紙積みに触れるようにします。








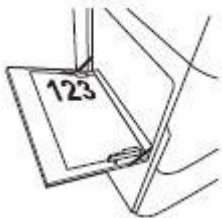
## トレイ 1 の用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ 1 に正しく用紙をセットします。

### ○レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き 下端から給紙されるようにセット 
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き 上端から給紙されるようにセット 



自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット 
--------------------------	---	---

#### ○レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横



両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7  4x6、10x15cm、A6、ハガキ (これらの幅は、5 インチ以下なので短辺から給紙する必要があります)	下向き プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット 



<p>自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷</p>	<p>12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7</p> <p>4x6、10x15cm、A6、ハガキ (これらの幅は、5 インチ以下なので短辺から給紙する必要があります)</p>	<p>上向き</p> <p>プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット</p> 
<p>片面印刷</p>	<p>A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6</p>	<p>下向き</p> <p>下端から給紙されるようにセット</p> 
<p>自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷</p>	<p>A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6</p>	<p>上向き</p> <p>上端から給紙されるようにセット</p> 





## ○穴あき用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、ハガキ	下向き 穴をプリンタの後ろ側に向けて セット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、ハガキ	上向き 穴をプリンタの後ろ側に向けて セット 



## ○穴あき用紙 - 横

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	下向き 穴がプリンタと反対側になるようにセット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	上向き 穴をプリンタに向けてセット 

## ネットワーク接続

### 有線ネットワーク接続方法

#### 有線ネットワーク接続設定

1. 製品背面右側のインターフェースへのアクセスドアを開け、LAN ポートに Ethernet ケーブルを接続します。



2. 60 秒程度待った後、コントロールパネルのホーム画面の **情報** ボタンをタッチします。





3. Ethernet メニューをタッチします。



4. ネットワークに接続され、適切な IP アドレスが表示されていれば、接続完了です。



## 固定 IP アドレスの設定

1.コントロールパネルのホーム画面の **情報** ボタンをタッチします。



2. **Ethernet** メニューをタッチします。







3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **Ethernet** メニューをタッチします。





5. **TCP/IP** メニューをタッチします。



6. **IPV4 設定** メニューをタッチします。

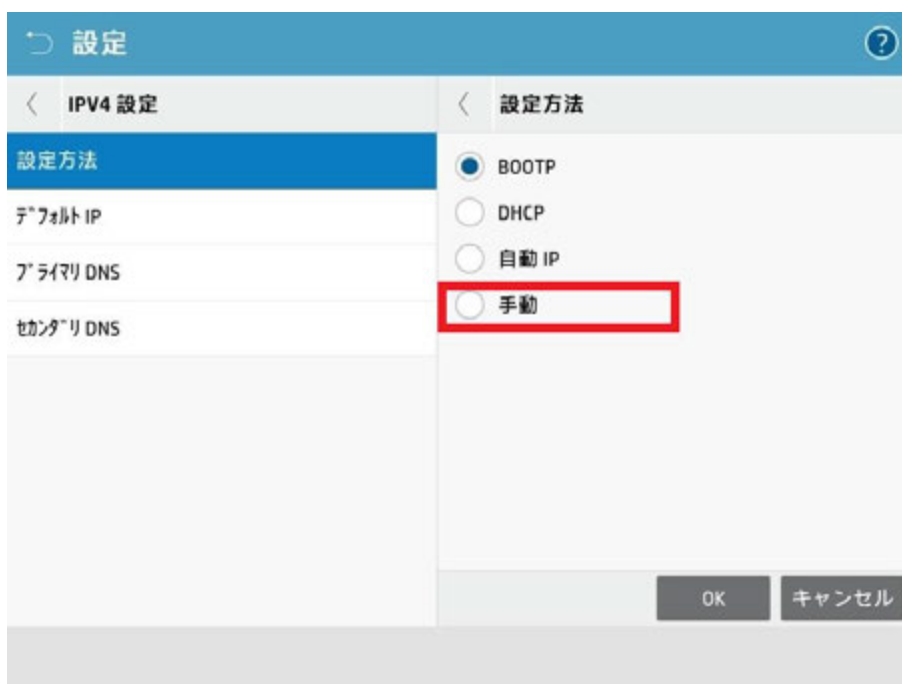




7. **設定方法** メニューをタッチします。

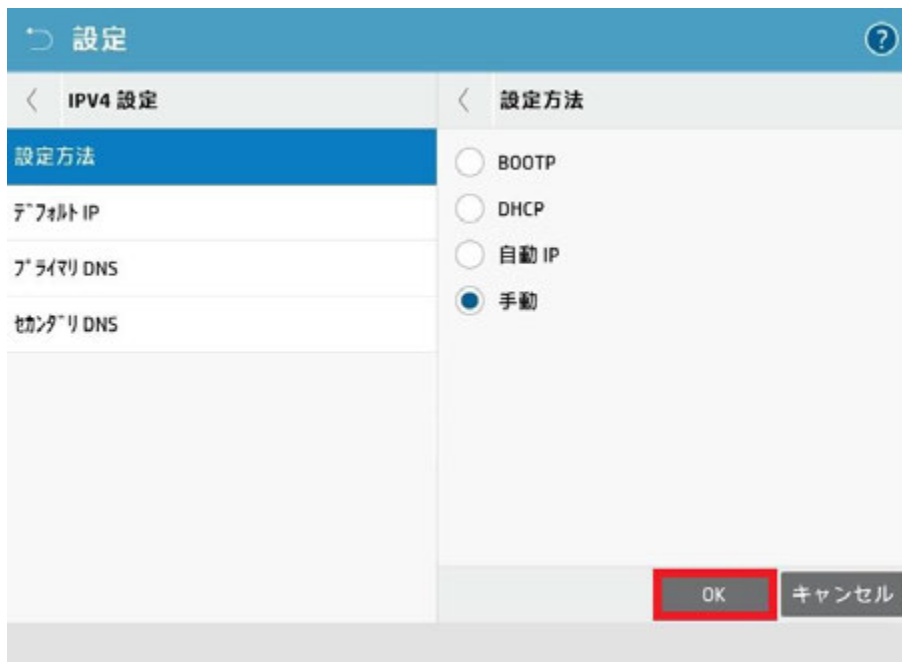


8. **手動** を選択します。





9. **OK** ボタンをタッチします。



10. **手動設定** メニューをタッチします。





11. IP アドレス メニューをタッチします。

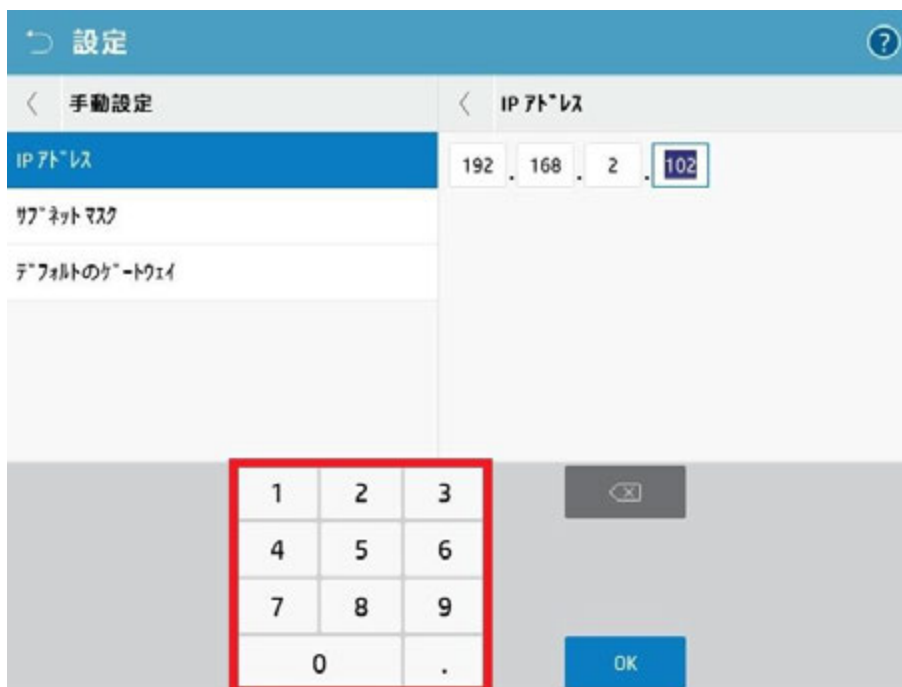


12. 変更する数値をタッチします。

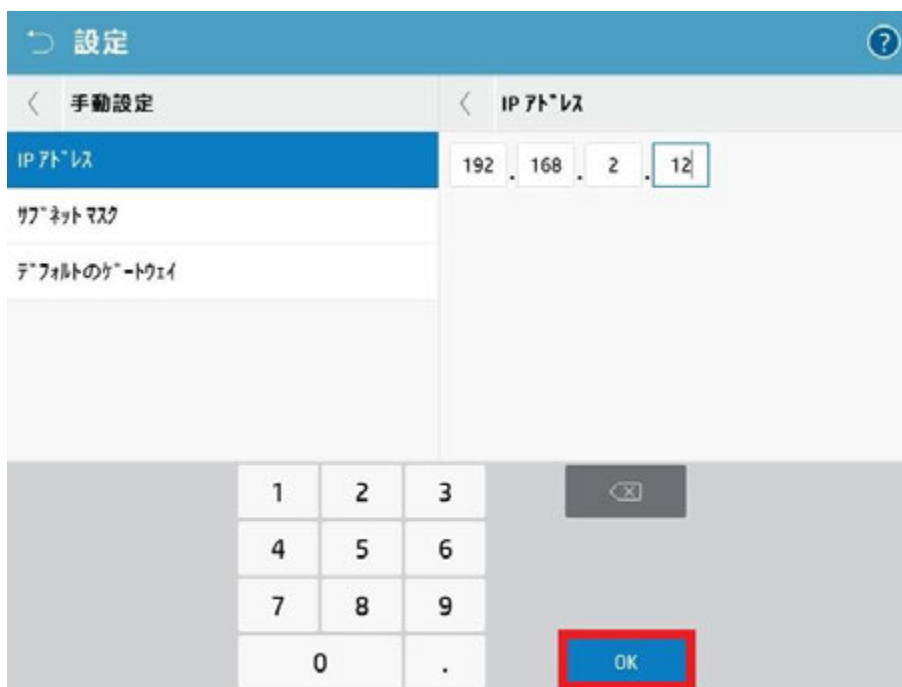




13. キーボードを使用し、IP 設定値を入力します。

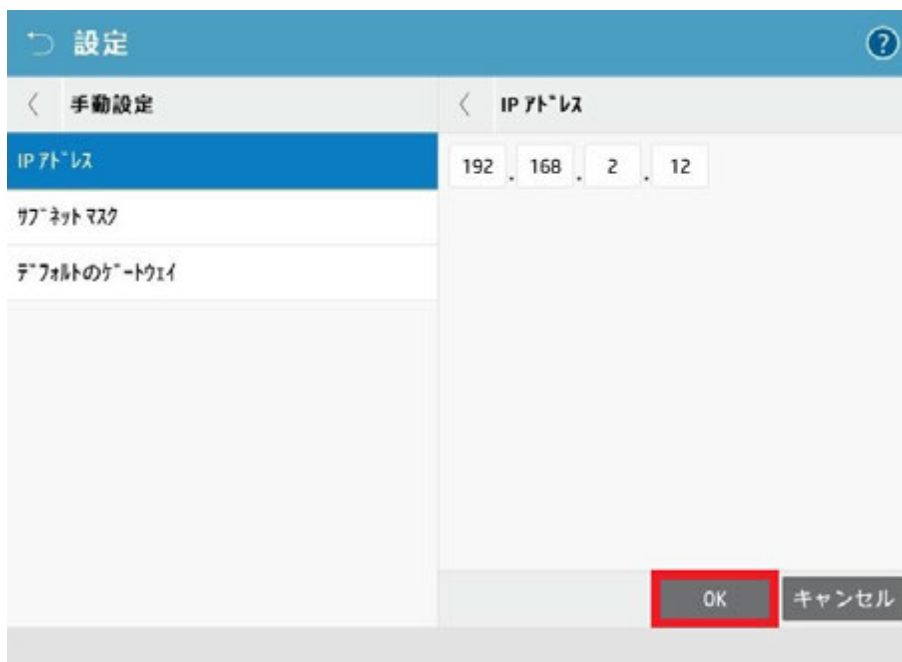


14. **OK** ボタンをタッチします。





15. **OK** ボタンをタッチします。



16. [手順 1~3](#) を繰り返し、製品に指定の IP アドレスが割り当てられたことを確認し、設定完了です。



## 無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法

### コントロールパネルから接続設定する

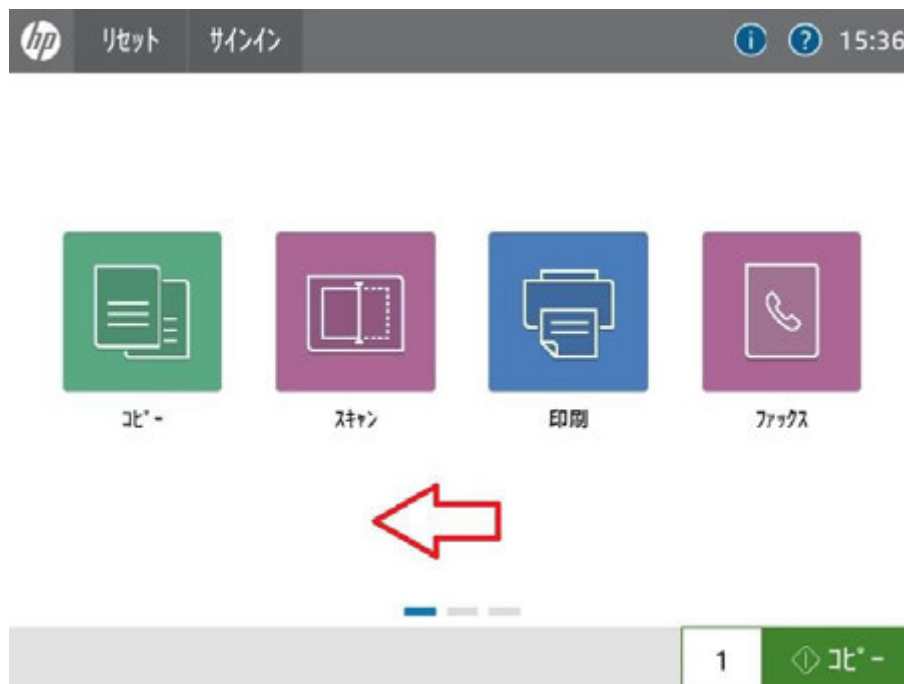
ここではインフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）について記述します。

アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）である、Wi-Fi Direct 接続設定につきましては、以下をご覧ください。

・Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

#### ○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。







2.もう一度、左方向にスクロールします。



3.設定 ボタンをタッチします。





4. ネットワーキング メニューをタッチします。



5. ワイヤレス メニューをタッチします。





6.ワイヤレスステーション メニューをタッチします。



7.現在のワイヤレス機能のステータスによって、次の手順が異なります。

7-1.ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニューしか表示されていない場合は、現在のワイヤレス機能は無効です。

7-1-1.**ステータス** メニューをタッチします。





7-1-2. **有効** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。



[手順 8 に進みます。](#)

7-2. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニュー以外のメニューも表示されている場合は、現在のワイヤレス機能は有効です。

そのまま[手順 8](#)へ進みます。





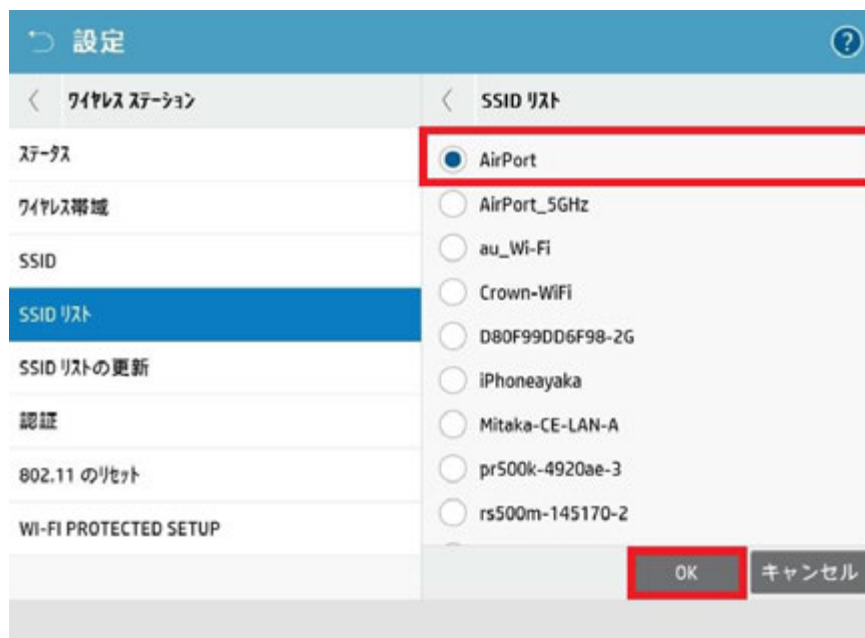
8. SSID リスト メニューをタッチします。



9. ワイヤレスネットワークの選択

9-1. 目的のワイヤレスネットワークが表示された場合

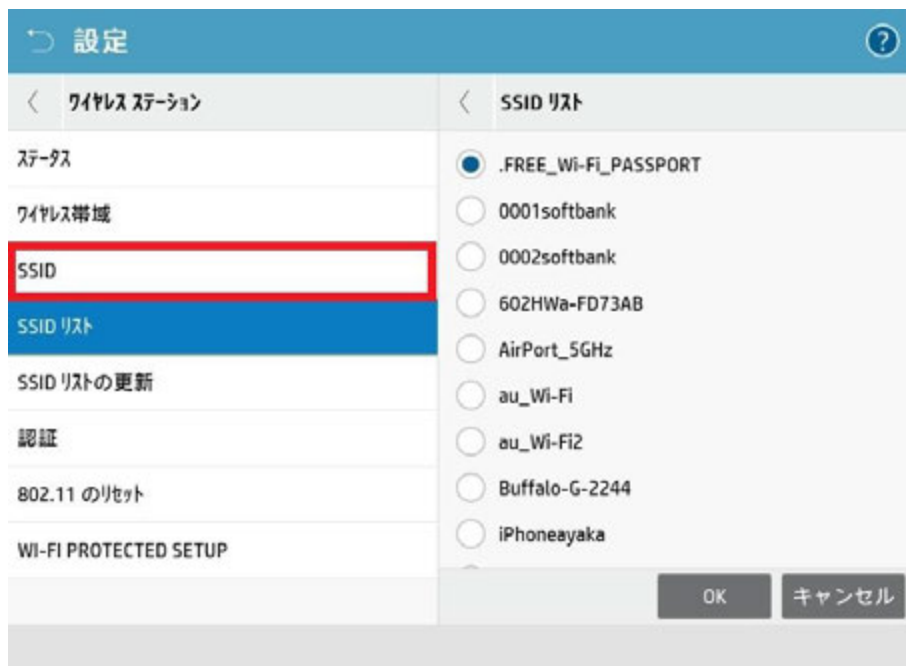
9-1-1. 目的のネットワーク名を選択し、**OK** ボタンをタッチします。続いて [手順 10 に進みます](#)。





## 9-2. 目的のワイヤレスネットワークが表示されない場合

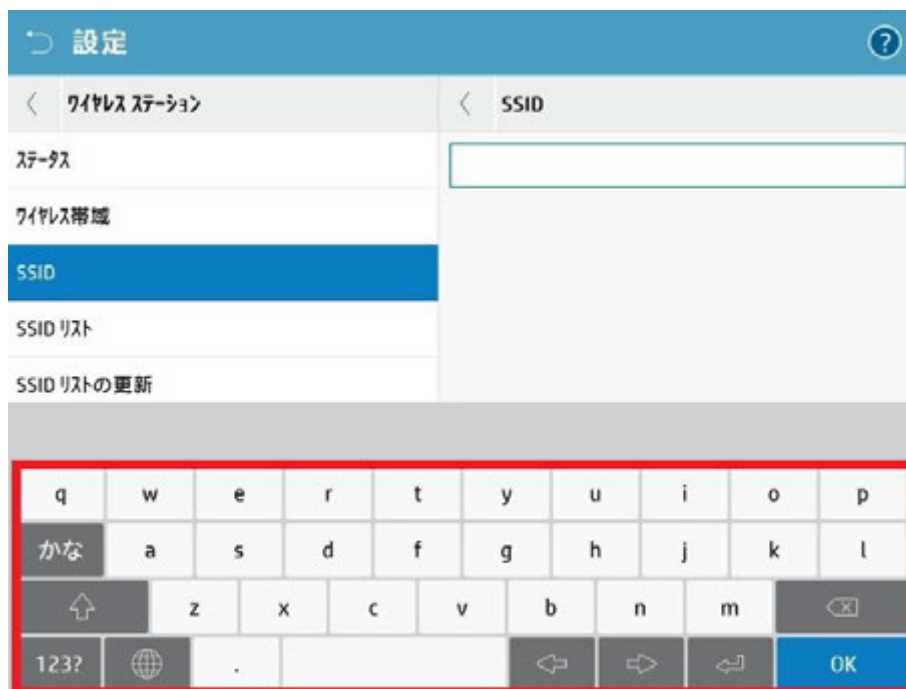
9-2-1. **SSID** メニューをタッチします。



9-2-2. **SSID** 入力ボックスをタッチします。



9-2-3. キーボードを使用してネットワーク名を入力します。

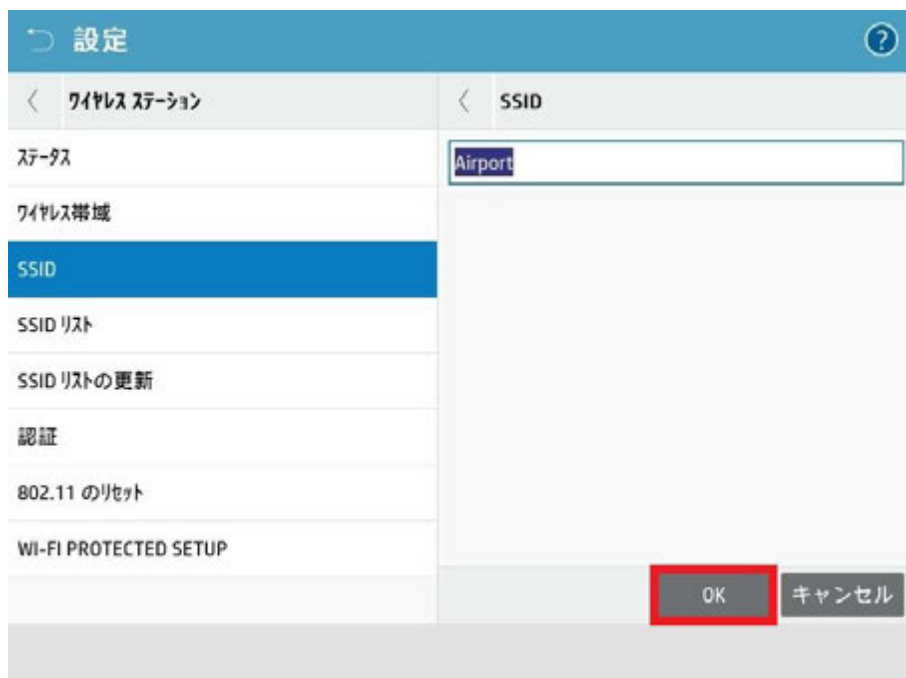


9-2-4. **OK** ボタンをタッチします。





9-2-5.OK ボタンをタッチします。



10.認証 メニューをタッチします。







11. **WPA-PSK** を選択します。



12. **OK** ボタンをタッチします。





13. **PSK 設定** メニューをタッチします。

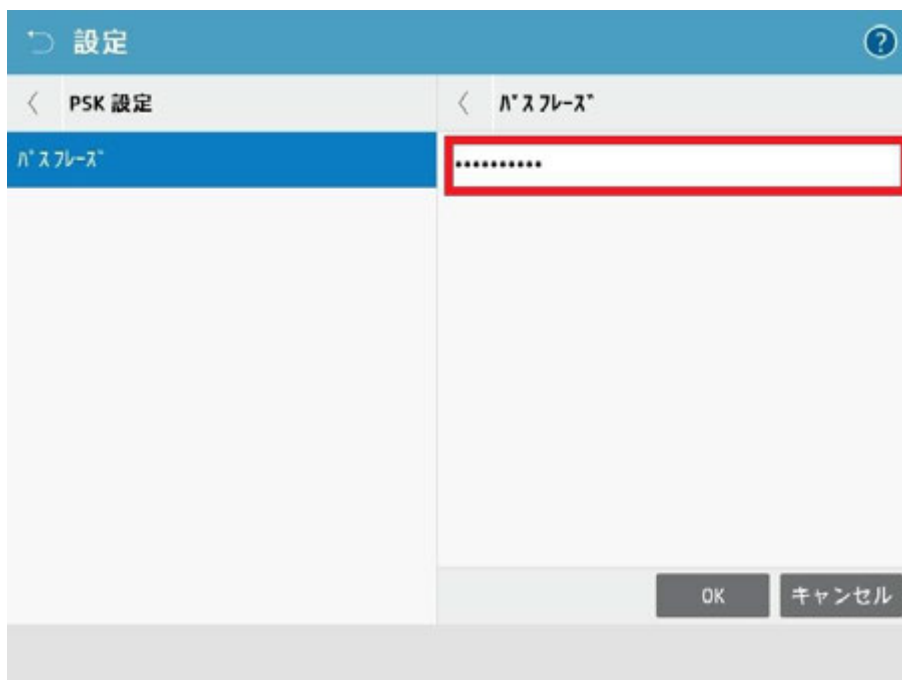


14. **パスフレーズ** メニューをタッチします。





15. パスフレーズ 入力ボックスをタッチします。



16. キーボードを使用してパスフレーズを入力します。

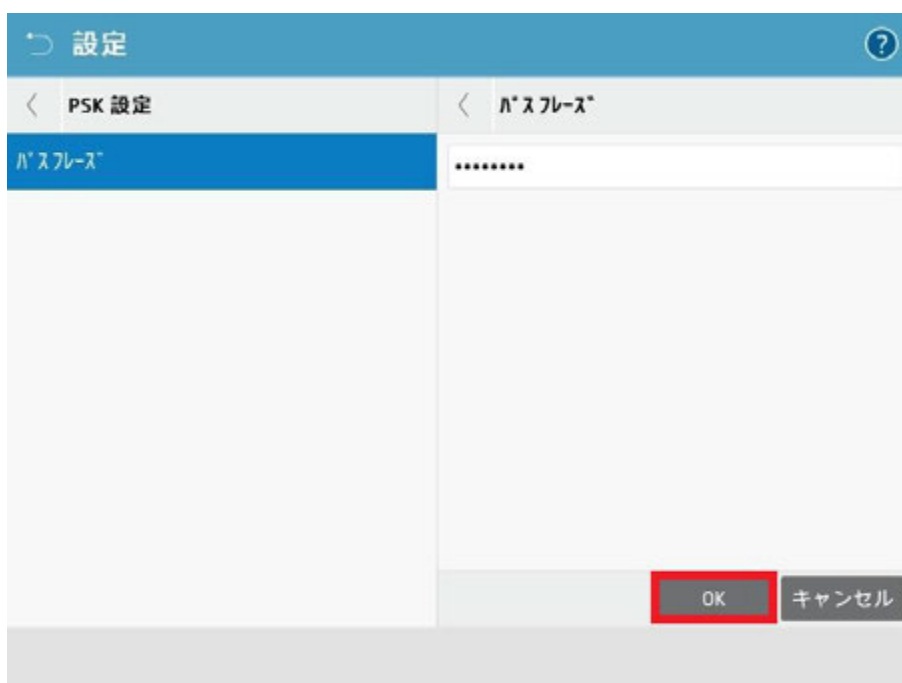




17. **OK** ボタンをタッチします。



18. **OK** ボタンをタッチします。





19. < ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。



20. もう一度 < ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。





IP アドレスの取得方法が、DHCP になっているかを確認します。

21. **TCP/IP** メニューをタッチします。



22. **IPv4 設定** メニューをタッチします。

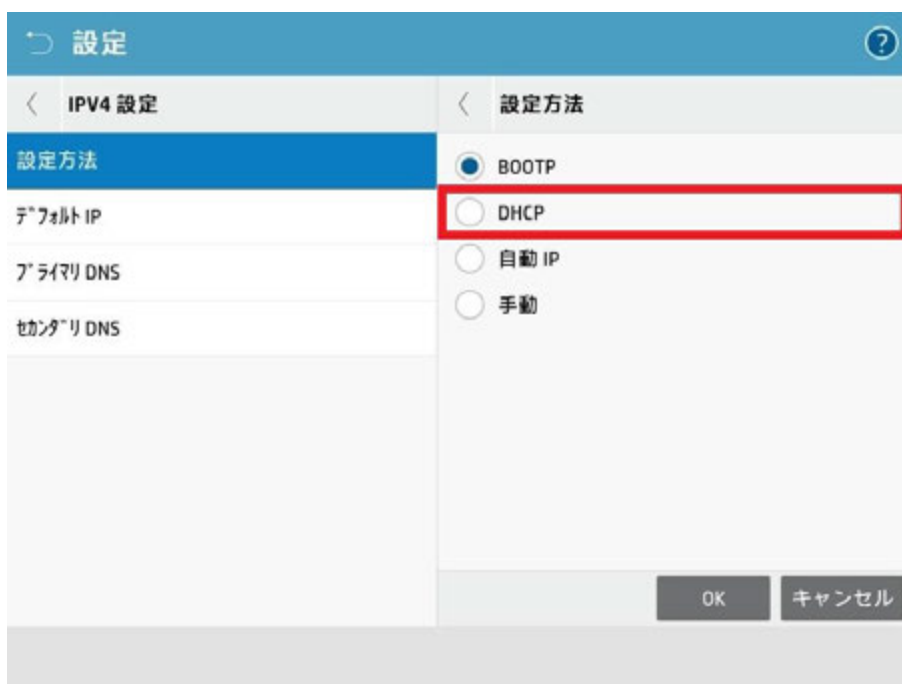




23. **設定方法** メニューをタッチします。

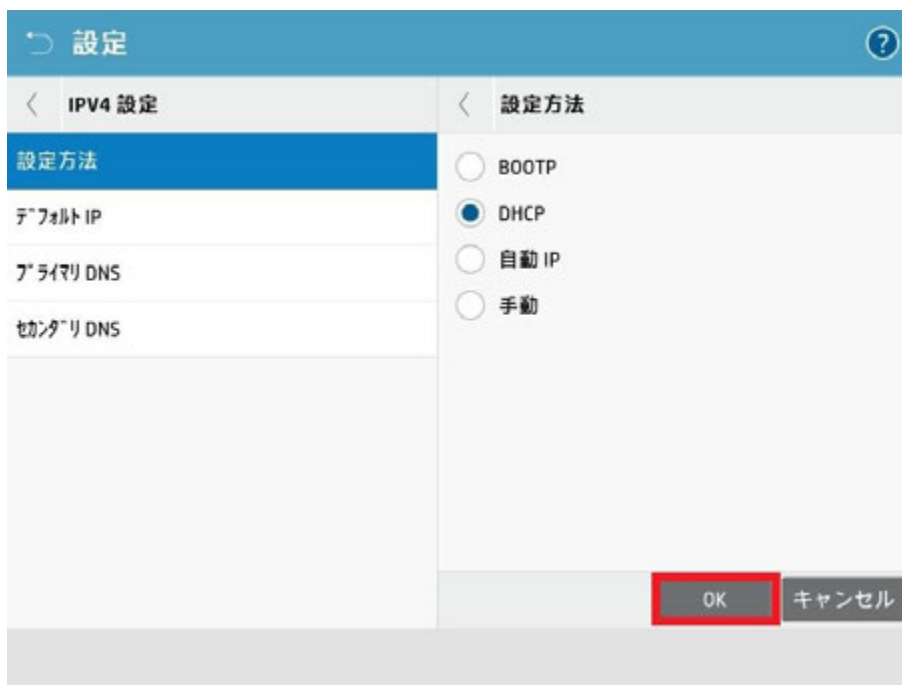


24. **DHCP** 以外になっていた場合は、**DHCP** を選択します。

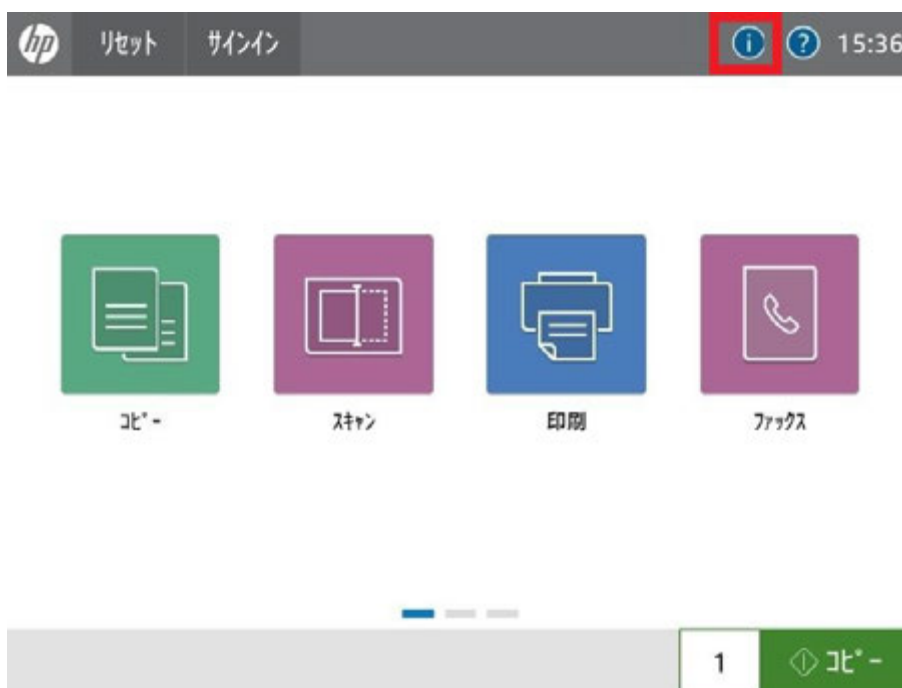




25. **OK** ボタンをタッチします。



26. 60 秒程度待った後、ホーム画面に戻り、**情報** ボタンをタッチします。







27.ワイヤレス メニューをタッチします。



28.IP アドレスが表示されているのを確認します。接続設定完了です。



## Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定

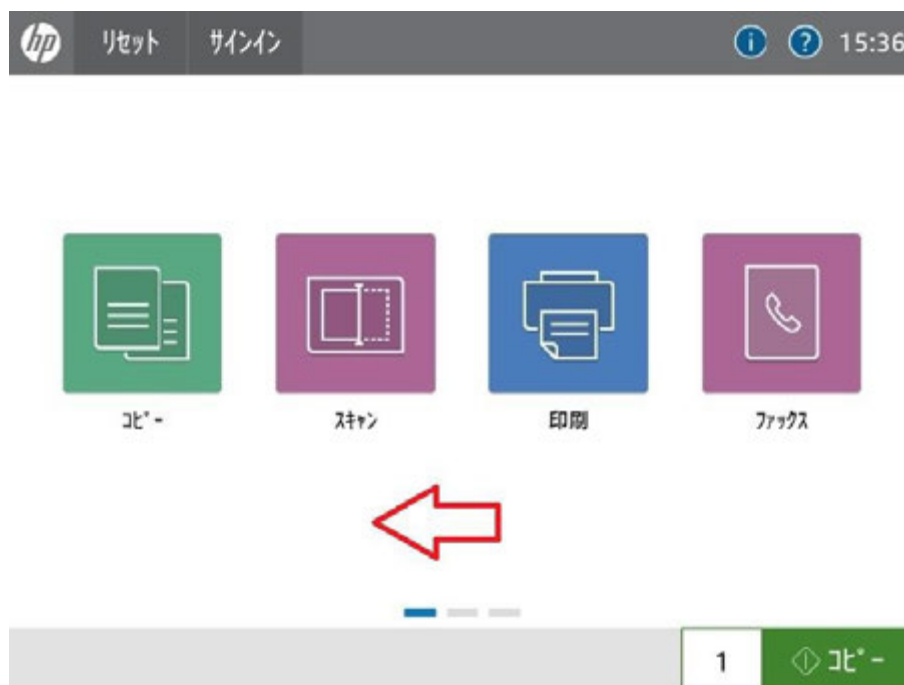
また、ここではインフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）について記述します。

アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）である、Wi-Fi Direct 接続設定につきましては、以下をご覧ください。

・Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

### ○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





2.もう一度、左方向にスクロールします。



3.設定 ボタンをタッチします。





4. ネットワーキング メニューをタッチします。



5. ワイヤレス メニューをタッチします。





6.ワイヤレスステーション メニューをタッチします。



7.現在のワイヤレス機能のステータスによって、次の手順が異なります。

7-1.ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニューしか表示されていない場合は、現在のワイヤレス機能は無効です。

7-1-1.**ステータス** メニューをタッチします。





7-1-2. **有効** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。



[手順 8 に進みます。](#)

7-2. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニュー以外のメニューも表示されている場合は、現在のワイヤレス機能は有効です。

そのまま[手順 8 へ進みます。](#)

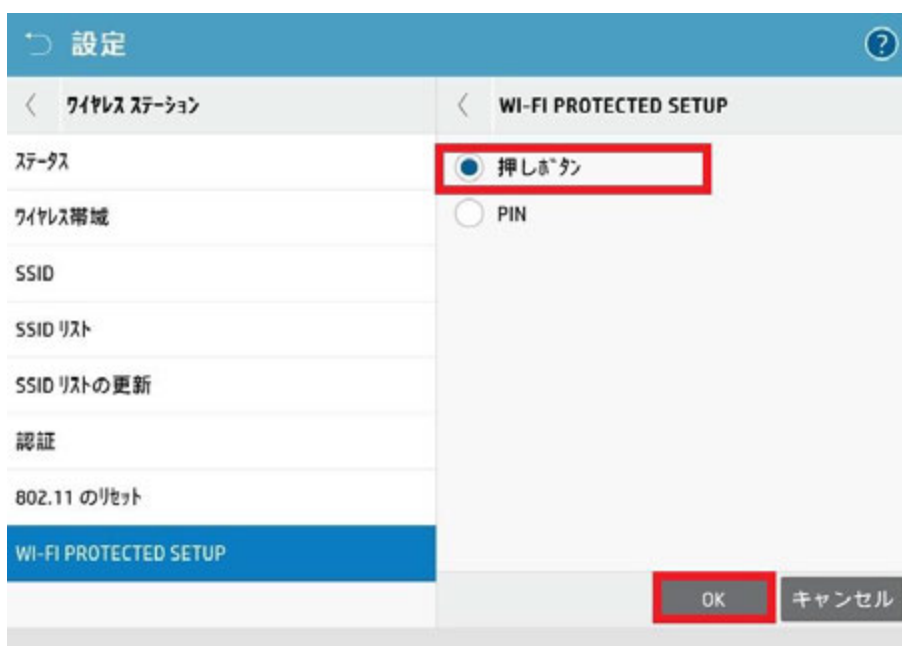




8. **WI-FI PROTECTED SETUP** メニューをタッチします。

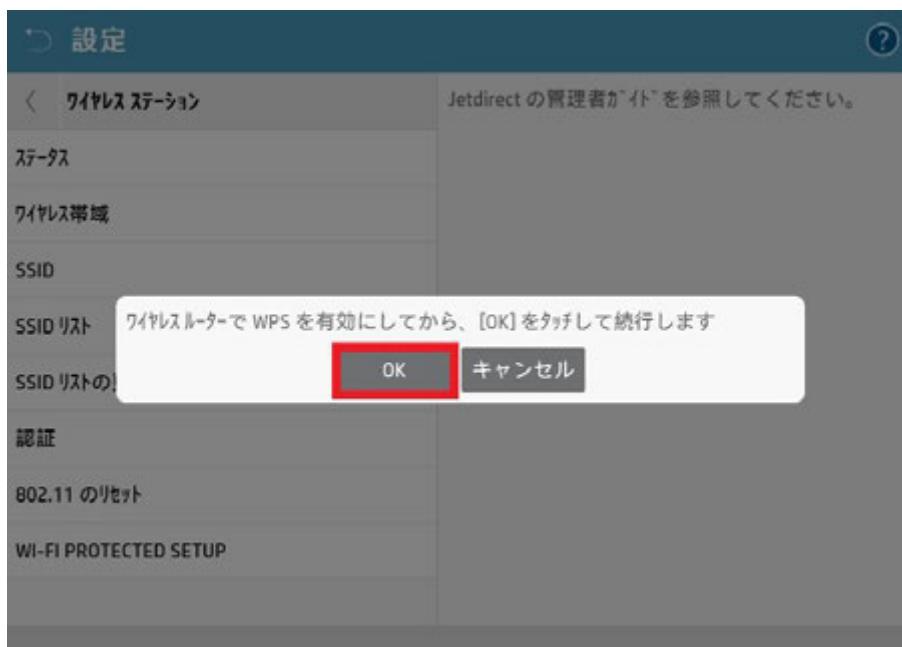


9. **押しボタン** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。





10.ワイヤレスルータの WPS ボタンを押し、WPS 機能を有効にしてから、コントロールパネルで **OK** ボタンをタッチします。



11.設定が完了したなら、< ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。







12.60 秒程度待った後、ホーム画面に戻り、**情報** ボタンをタッチします。



13. **ワイヤレス** メニューをタッチします。





14.IP アドレスが表示されているのを確認します。接続設定完了です。





## Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定

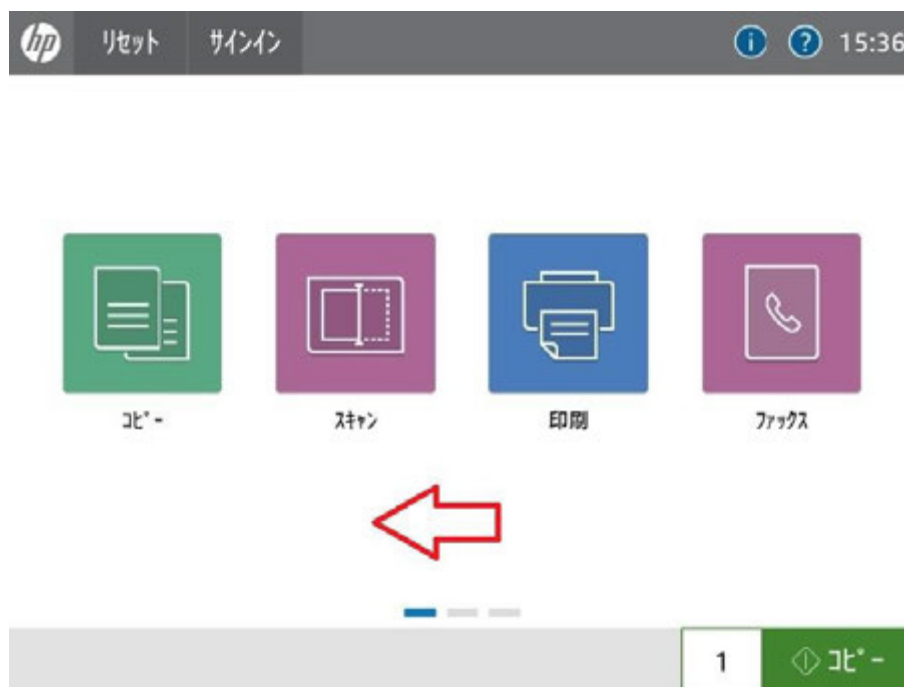
また、ここではインフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）について記述します。

アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）である、Wi-Fi Direct 接続設定につきましては、以下をご覧ください。

・Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

### ○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





2.もう一度、左方向にスクロールします。



3.設定 ボタンをタッチします。





4. ネットワーキング メニューをタッチします。



5. ワイヤレス メニューをタッチします。





6.ワイヤレスステーション メニューをタッチします。



7.現在のワイヤレス機能のステータスによって、次の手順が異なります。

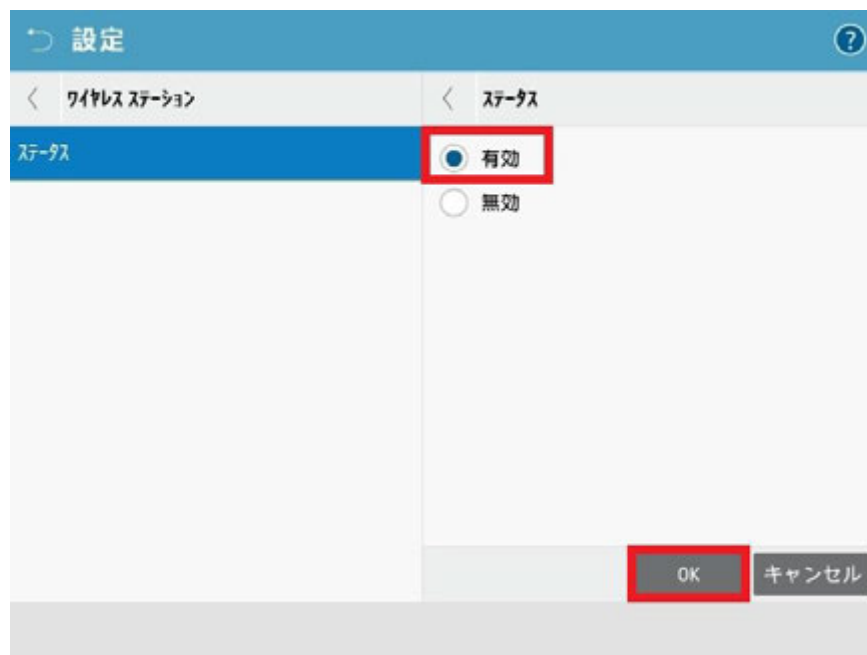
7-1.ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニューしか表示されていない場合は、現在のワイヤレス機能は無効です。

7-1-1.**ステータス** メニューをタッチします。





7-1-2. **有効** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。



[手順 8 に進みます。](#)

7-2. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニュー以外のメニューも表示されている場合は、現在のワイヤレス機能は有効です。

そのまま[手順 8 へ進みます。](#)





8. **WI-FI PROTECTED SETUP** メニューをタッチします。



9. **PIN** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。







10.表示された PIN 番号を記録します。



11.記録した製品の PIN 番号を、ワイヤレスルーターの WPS 画面の PIN 番号登録箇所に入力し、**実行** ボタンをタッチします。





12.コントロールパネルで、**OK** ボタンをタッチします。



13.設定が完了したなら、**<** ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。





14.60 秒程度待った後、ホーム画面に戻り、**情報** ボタンをタッチします。



15. **ワイヤレス** メニューをタッチします。





16.IP アドレスが表示されているのを確認します。接続設定完了です。





## Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

### Wi-Fi Direct 接続設定

1.コントロールパネルの画面の **情報** ボタンをタッチします。



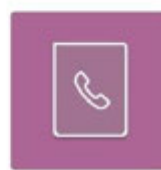
コピー



スキャン



印刷



ファックス





2. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。



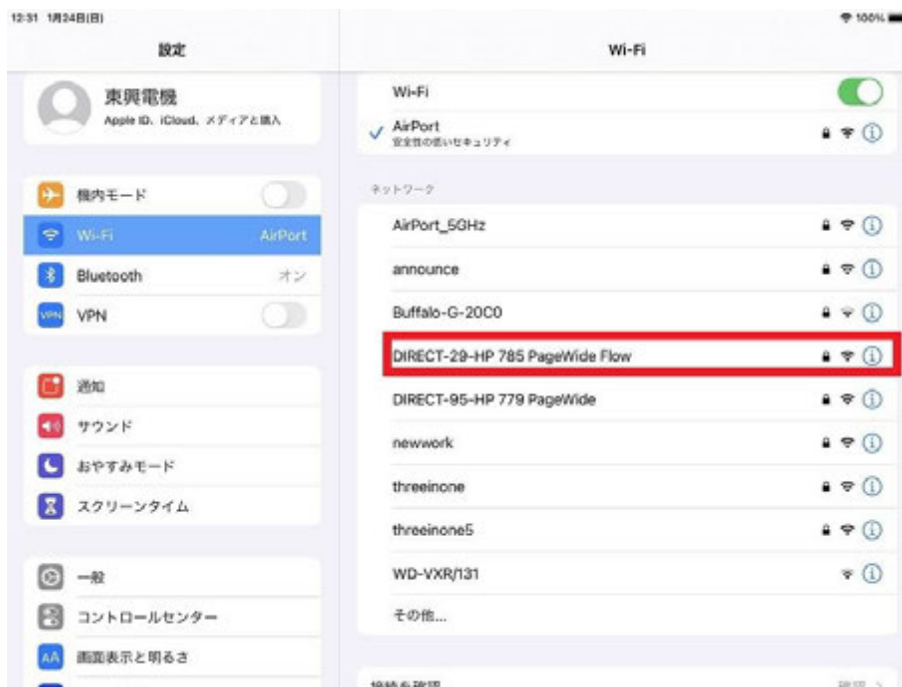
3. **Wi-Fi Direct 名** と **Wi-Fi Direct Password** を確認します。



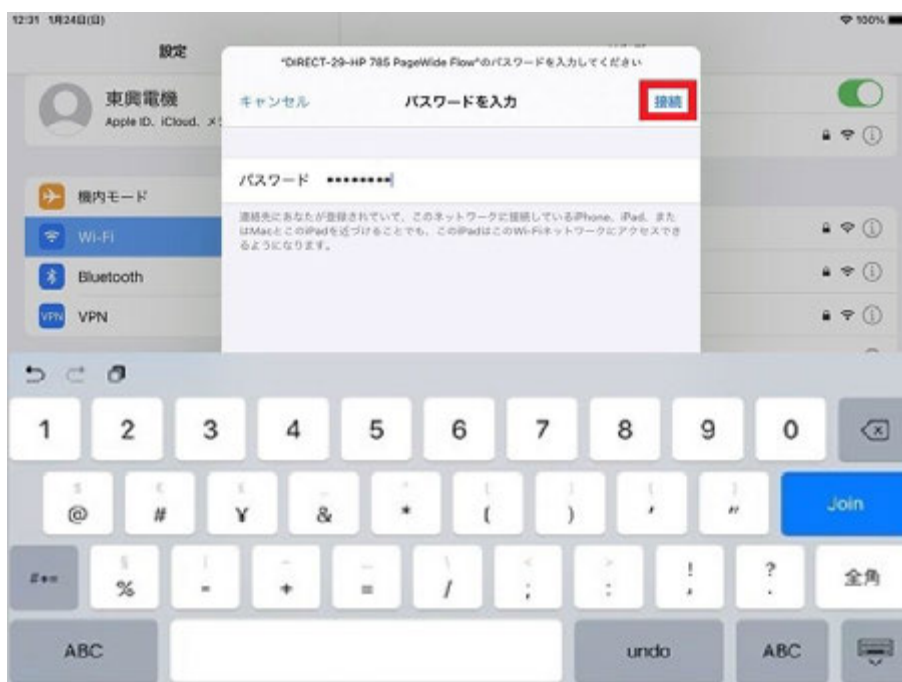


続いてプリンタとクライアントデバイスを接続します。ここでは iOS のタブレットとの接続例を記載します。

4. ネットワークを検索し、プリンタの **Wi-Fi Direct 名** をタップします。



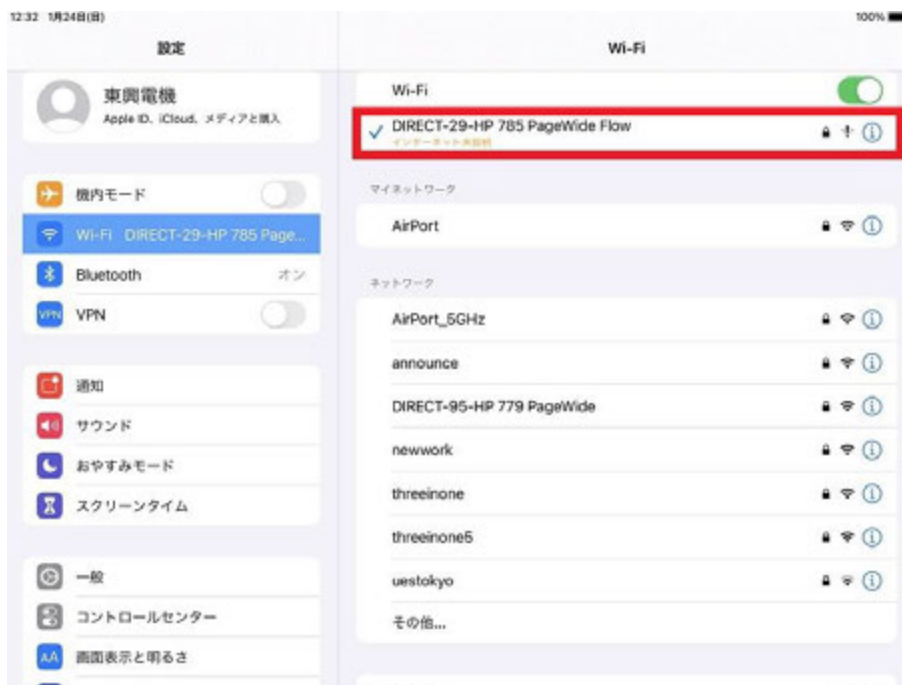
5. パスワード 入力ボックスに、プリンタの **Wi-Fi Direct Password** を入力し、**接続** をタップします。





6.プリンタと接続されたことを確認します。

※タブレットは直接プリンタに接続されているため（アドホック接続）、インターネットには接続されていません。



7.Wi-Fi Direct で接続したクライアントデバイスには **192.168.223.xxx** のセグメントの IP アドレスが割り振られます。







## Wi-Fi Direct パスワードの変更

1.コントロールパネルのホーム画面の **情報** ボタンをタッチします。



コピー



スキャン



印刷



ファックス

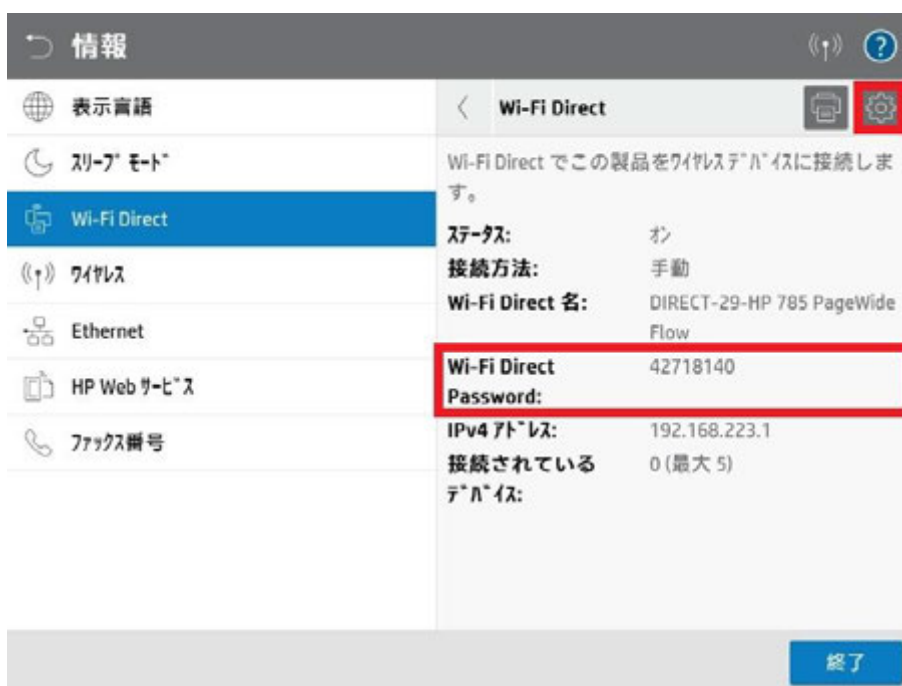




2. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。



3. 現在の **Wi-Fi Direct Password** を確認し、**設定** ボタンをタッチします。





4. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。

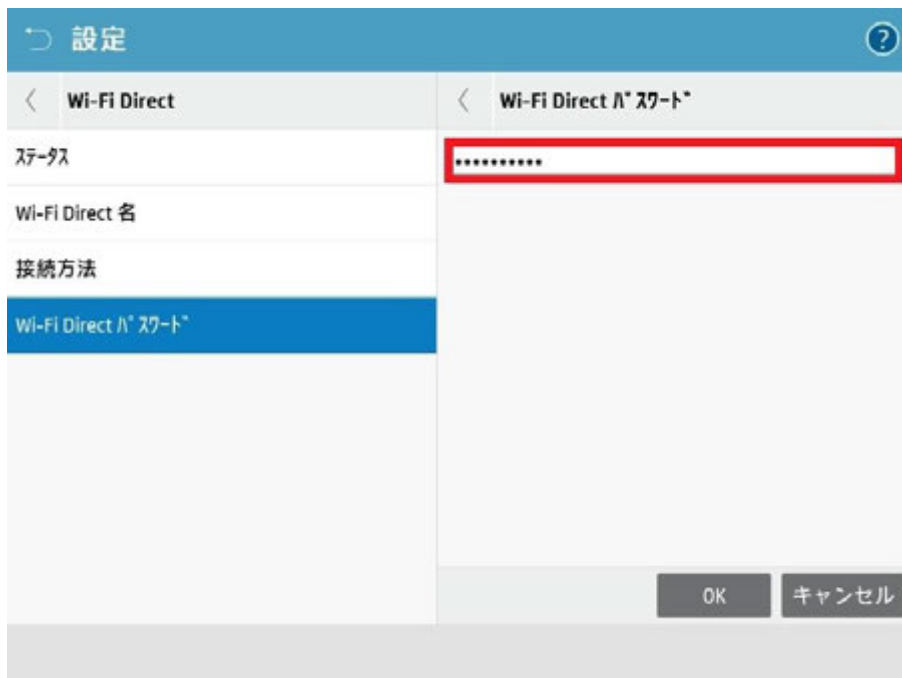


5. **Wi-Fi Direct パスワード** メニューをタッチします。

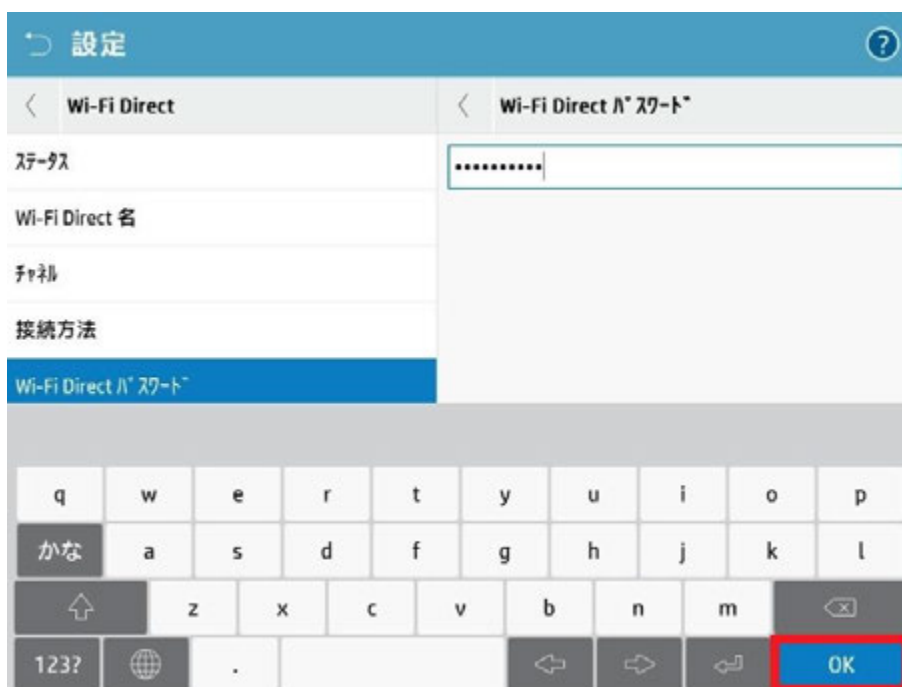




6. Wi-Fi Direct パスワード 入力ボックスをタッチします。

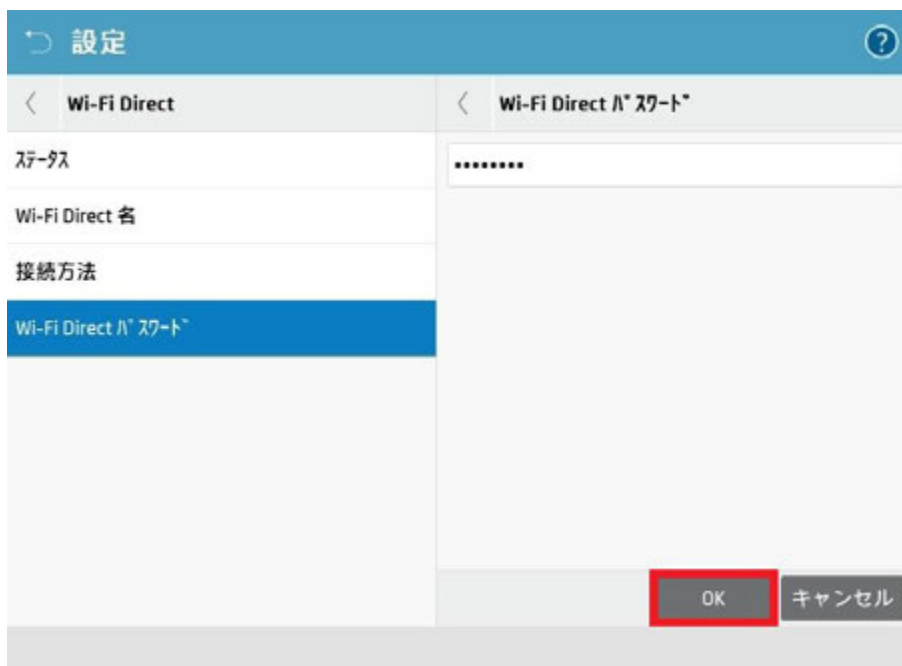


7. キーボードを使用してパスワードを入力し、**OK** ボタンをタッチします。





8.OK ボタンをタッチします。



9.60 秒程度待ってから、ホーム画面に戻ります。

10.情報 ボタンをタッチします。





11. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。



12. **Wi-Fi Direct Password** を確認します。変更されていれば、設定完了です。





## プリントドライバーのインストール

### Windows ドライバーのインストール

#### 汎用ドライバーのインストール

インストールする OS は Windows10、ブラウザは Microsoft Edge を使用する場合を記載します。

プリンタの電源が ON で、ネットワークに接続していることを確認して下さい。

事前にプリンタのホスト名、または IP アドレスを入手して下さい。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

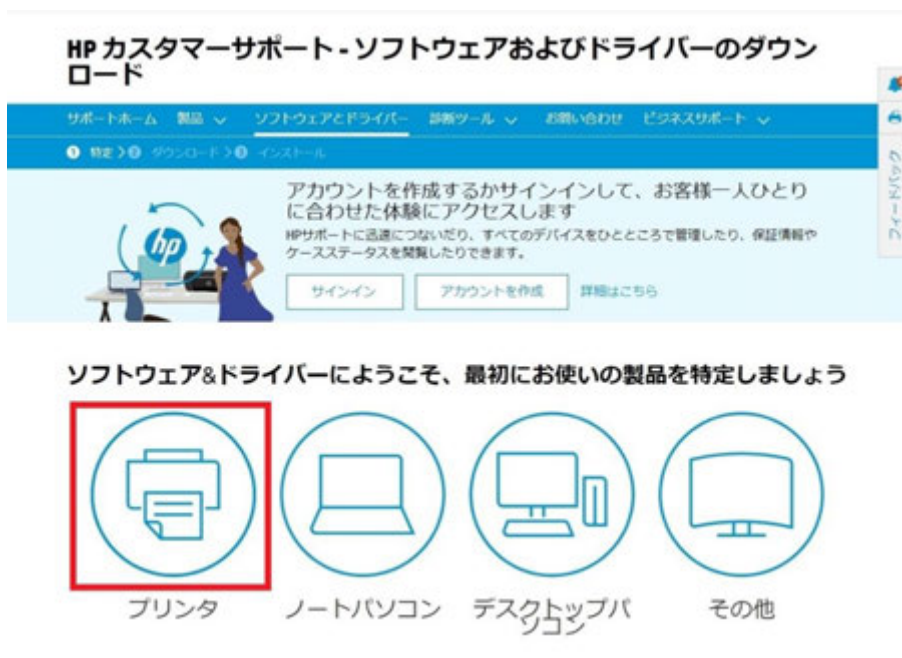
○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)



1. [HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。



2. **プリンタ** をクリックします。







3.製品名を入力してください 入力ボックスに PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs と入力します。

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

特定 ダウンロード インストール

アカウントを作成するかサインインして、お客様一人ひとりに合わせた体験にアクセスします  
HPサポートに迅速につないだり、すべてのデバイスをひとりで管理したり、保証情報やケースステータスを閲覧したりできます。

サインイン アカウントを作成 詳細はこちら

ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する

製品名を入力してください

製品名の記載場所の例

4.製品名プルダウンリストが表示されるので、**PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs** をクリックします。

サインイン / 登録

hp 製品 オンラインストア サポート

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

特定 ダウンロード インストール

HPアカウントをお持ちであれば、サインインしてお使いの製品から選択してください。  
サインイン / アカウントを作成 / 詳細はこちら

ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する

製品名を入力してください

製品名の記載場所の例

PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs

PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs

PageWide Enterprise Color Flow MFP 7851

PageWide Enterprise Color Flow MFP 582z

PageWide Enterprise Color Flow MFP 785z+

サポートが必要ですか？



汎用ドライバー(Universal Printing Driver) は、以下の 2 種類のプリンタ言語用ドライバーがあり、それぞれ 64 ビット版、32 ビット版を提供しております。

- PCL6 (64 ビット版、32 ビット版)
- PostScript (64 ビット版、32 ビット版)

通常は HP 社開発言語である PCL6 版を推奨しております。

5.ドライバー->汎用プリントドライバー メニューを展開し、PCL6 ドライバーの **ダウンロード** リンクをクリックします。

使用可能なソフトウェアおよびドライバー  
HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs  
別の製品を選択  
検出されたオペレーティングシステム: Windows 10 (64 ビット) 別のOSを選択する

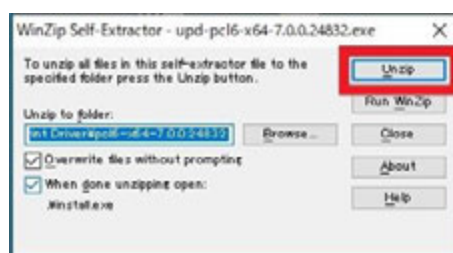
すべてのドライバー 重要度フィルター

すべて開く	バージョン	ファイルサイズ	リリース日	
[x] ドライバー-製品インストールソフトウェア (4)				
▼ 推奨				
▶ HP PageWide Enterprise Color MFP 780/785 プリンター-フル機能ソフトウェアおよびドライバー	45.3.2600	84.3 MB	2019年9月16日	ダウンロード
[+] 基本ドライバー (3)				
[+] ソフトウェア-ユーティリティ (1)				
[+] ソフトウェア-汎用プリントドライバー (1)				
[+] ドライバー-Universal プリントドライバー for Managed Services (2)				
[+] ドライバー-ユニバーサルファックス ドライバー (2)				
[x] ドライバー-汎用プリントドライバー (2)				
▶ Windows PCL6 (64ビット)用HPユニバーサルプリントドライバー	7.0.0.24832	19.3 MB	2020年9月8日	ダウンロード
▶ Windows PostScript (64ビット)用HPユニバーサルプリントドライバー	7.0.0.24832	20.5 MB	2020年9月8日	ダウンロード
[+] ファームウェア (1)				

6.ダウンロード完了後、**ファイルを開く**リンクをクリックします。



7. **UnZip** ボタンをクリックします。





8.自動的にインストーラが起動します。**はい** ボタンをクリックします。



「インストールモード」画面が表示されます。





## プリンタとクライアントデバイスをネットワーク接続する

9. トラディショナルモード を選択し、次へ ボタンをクリックします。



10. TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する を選択し、次へ ボタンをクリックします。





11. 以下のように選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

- (1) **デバイスの種類** メニューは **TCP/IP デバイス** オプションを選択。
- (2) **ホスト名または IP アドレス** メニューにお客様のデバイスのネットワーク情報を入力。
- (3) **プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する** チェックボックスのチェックを外します。

← プリンターの追加

×

ホスト名または IP アドレスを入力します

デバイスの種類(D): TCP/IP デバイス

ホスト名または IP アドレス(A):

ポート名(P):

プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する(Q)

次へ(N) キャンセル

12. **HP Universal Printing PCL 6 (vX.X.X)** と表示されているオプションをクリックし、**次へ** ボタンをクリックします。

← プリンターの追加

×

プリンタードライバーのインストール

一覧からプリンターを選択してください。他のモデルを表示するには、[Windows Update] をクリックしてください。

インストール CD からドライバーをインストールするには、[ディスク使用] をクリックしてください。

プリンター

- HP Universal Printing PCL 6
- HP Universal Printing PCL 6 (v7.0.0)**

このドライバーはデジタル署名されています。  
[ドライバーの署名が重要な理由](#)

Windows Update(W) ディスク使用(H)...

次へ(N) キャンセル



13. プリンター名を変更する場合は、**プリンター名** 入力ボックスの名前を変更します。**次へ** ボタンをクリックします。

← プリンターの追加

プリンター名を入力してください

プリンター名(P):

このプリンターは、HP Universal Printing PCL 6 (v7.0.0) のドライバーを使ってインストールされます。

次へ(N) キャンセル

14. 必要に応じて共有設定を行います。

ここでは、**このプリンターを共有しない** を選択し、**次へ** ボタンをクリックする場合を記載します。

← プリンターの追加

プリンター共有

このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。

このプリンターを共有しない(Q)

このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S)

共有名(H):

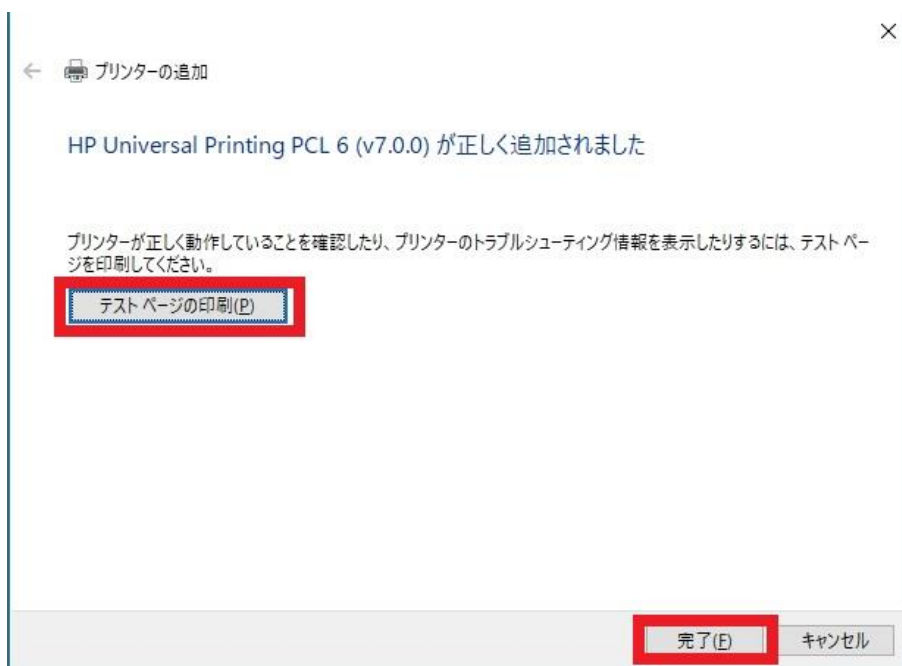
場所(L):

コメント(C):

次へ(N) キャンセル



15. **テストページの印刷** ボタンをクリックし、テストページが印刷されたのを確認後、**完了** ボタンをクリックします。



16. **終了** ボタンをクリックします。







17.「データ収集に関する通知と設定」画面が表示されるので、読んだ後、**同意する** ボタンをクリックします。



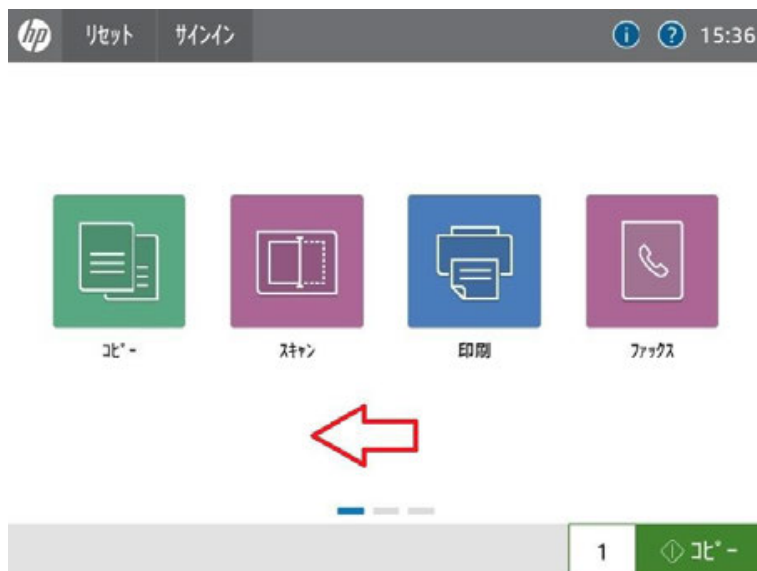
汎用ドライバーのネットワーク接続インストールは完了です。

## プリンタとクライアントデバイスを USB 接続する

18. プリンタの USB ポートが無効になっている場合は、有効化します。

18-1. コントロールパネルで有効化する

18-1-1. コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



18-1-2. もう一度、左方向にスクロールします。





18-1-3.設定 ボタンをタッチします。



18-1-4.一般 メニューをタッチします。





18-1-5.デバイス USB の有効化 メニューをタッチします。



18-1-6.有効 オプションをタッチします。





18-1-7. デバイス USB の有効化 メニューが **有効** になったことを確認します。



## 18-2.EWSで有効化する

### 18-2-1.EWSを表示します。

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



### 18-2-2.セキュリティ –一般セキュリティ 画面の ハードウェアポート 項目を表示します。

HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

情報 一般 ステータス 設定情報 ファイル タンク用品 作業モードの管理 **セキュリティ** HP Webサービス ネットワーキング

一般セキュリティ

デバイスUSBの有効化

USB接続を使用してコンピューターから直接データを印刷するには、デバイスのUSBポートを有効にする必要があります。USBホストデバイスのほか、USBメモリを使用するには、USBメモリデバイスも有効にする必要があります。

デバイスUSBの有効化

USBメモリデバイスも有効にする

注記: 有効になっていない、USBメモリデバイスは必要に応じてソフトウェアをインストールしてUSBポートに接続が自動的に有効になります。

適用 キャンセル

### 18-2-3.デバイス USB の有効化 チェックボックスにチェックを入れ、OK ボタンをクリックします。

HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

情報 一般 ステータス 設定情報 ファイル タンク用品 作業モードの管理 **セキュリティ** HP Webサービス ネットワーキング

一般セキュリティ

デバイスUSBの有効化

USB接続を使用してコンピューターから直接データを印刷するには、デバイスのUSBポートを有効にする必要があります。USBホストデバイスのほか、USBメモリを使用するには、USBメモリデバイスも有効にする必要があります。

デバイスUSBの有効化

USBメモリデバイスも有効にする

注記: 有効になっていない、USBメモリデバイスは必要に応じてソフトウェアをインストールしてUSBポートに接続が自動的に有効になります。

適用 キャンセル



18-2-4.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。



19.USB モード-プラグアンドプレイ を選択し、次へ ボタンをクリックします。





「HP Universal Printing PCL 6 をステージング中…」メッセージが表示されるので、暫く待ちます。



「UPD のインストールを完了するには～」メッセージが表示されます。



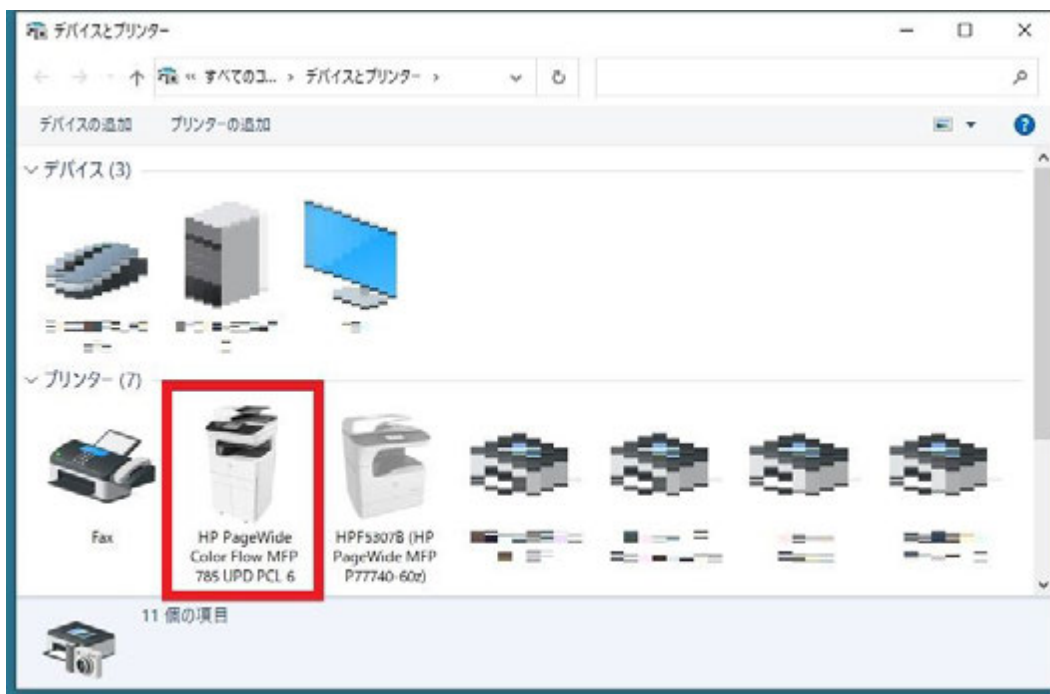


21.プリンタの USB Type-B ポートとクライアントデバイスの USB Type-A ポートを USB ケーブルで接続します。

プリンタの USB Type-B ポートは、インタフェースポートとケーブル ロック スロットへのアクセスドアの中にあります。



22.暫くすると、クライアントデバイスの「デバイスとプリンター」画面の中にプリンタアイコンが作成されます。





23.「終了」画面で、**終了** ボタンをクリックします。



汎用ドライバーの USB 接続インストールは完了です。



## 製品個別のドライバーのインストール

ドライバーをインストールするクライアントデバイスの OS は Windows10、使用するブラウザは Microsoft Edge で、プリンタが既存のネットワークに有線ネットワーク接続されている場合を記載します。

プリンタとクライアントデバイス間をネットワーク接続するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタを有線ネットワーク接続する方法は、以下のメニューを参照してください。

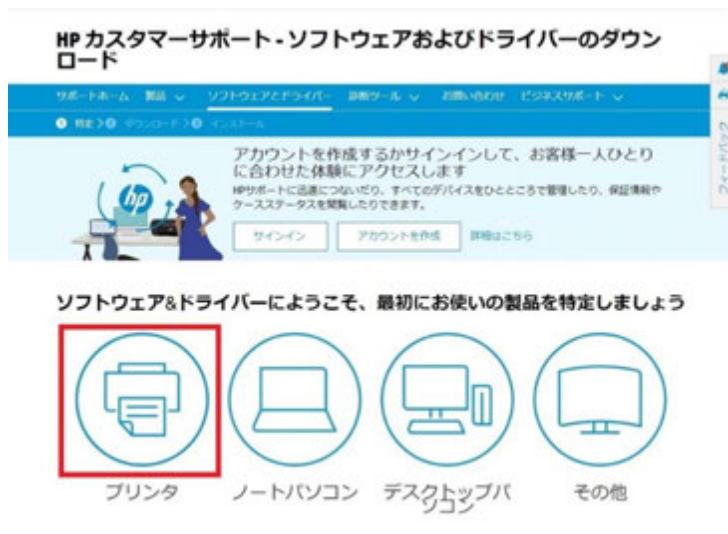
### ○[有線ネットワーク接続設定](#)

1.[HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。





2. **プリンタ** をクリックします。



3. **製品名を入力してください** 入力ボックスに PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs と入力します。





4.製品名プルダウンリストが表示されるので、**PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs** をクリックします。

The screenshot shows the HP Customer Support website. The main heading is "HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード". Below the heading, there are navigation tabs: "サポートホーム", "製品", "ソフトウェアとドライバー", "診断ツール", "お問い合わせ", and "ビジネスサポート". A breadcrumb trail shows "特定" > "ダウンロード" > "インストール". A message states: "HP アカウントをお持ちであれば、サインインしてお使いの製品から選択してください。サインイン / アカウントを作成 / 詳細はこちら". Below this, there is a section titled "ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する". A search box contains "HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs" and a dropdown menu is open, showing a list of products. The selected product, "HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs", is highlighted with a red box. To the right, there is an image of the printer and a "サポートが必要ですか?" button.

5. HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 780/785 プリンターフル機能ソフトウェアおよびドライバー メニューの **ダウンロード** リンクをタッチします。

The screenshot shows the HP Customer Support website. The main heading is "HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード". Below the heading, there are navigation tabs: "サポートホーム", "製品", "ソフトウェアとドライバー", "診断ツール", "お問い合わせ", and "ビジネスサポート". A breadcrumb trail shows "特定" > "ダウンロード" > "インストール". A message states: "HP アカウントをお持ちであれば、サインインしてお使いの製品から選択してください。サインイン / アカウントを作成 / 詳細はこちら". Below this, there is a section titled "使用可能なソフトウェアおよびドライバー". The sub-heading is "HP PageWide Enterprise Color MFP 785シリーズ". Below the sub-heading, there is a message: "選ぶ製品シリーズを選択 検出されたオペレーティングシステム: Windows 10 (64 ビット) 版のOSを選択する". To the right, there is an image of the printer. Below the image, there is a "すべてのドライバー" button and a "重要度フィルター" dropdown menu. A table lists the available software and drivers. The first row is "ドライバー-製品インストールソフトウェア (4)". The second row is "HP PageWide Enterprise Color MFP 780/785 プリンターフル機能ソフトウェアおよびドライバー", which is highlighted with a red box. The "ダウンロード" link in the "アクション" column is also highlighted with a red box. Below the table, there are expandable sections for "基本ドライバー (3)", "ソフトウェア-ユーティリティ (1)", "ソフトウェア-汎用プリントドライバー (1)", "ドライバー-Universal プリントドライバー for Managed Services (2)", and "ドライバー-ユニバーサル ファックスドライバー (2)".

すべて開く	バージョン	ファイルサイズ	リリース日	
ドライバー-製品インストールソフトウェア (4)				
展開				
HP PageWide Enterprise Color MFP 780/785 プリンターフル機能ソフトウェアおよびドライバー	45.3.2600	94.3 MB	2019年9月16日	ダウンロード
基本ドライバー (3)				
ソフトウェア-ユーティリティ (1)				
ソフトウェア-汎用プリントドライバー (1)				
ドライバー-Universal プリントドライバー for Managed Services (2)				
ドライバー-ユニバーサル ファックスドライバー (2)				



6.ダウンロードしたファイルの **ファイルを開く** リンクをクリックします。



7.暫くすると、「はじめましょう」画面が表示されるので、**続行** ボタンをクリックします。





8. 「インストールに関する合意事項と設定」画面が表示されたら、各リンクをクリックし、詳細を確認します。

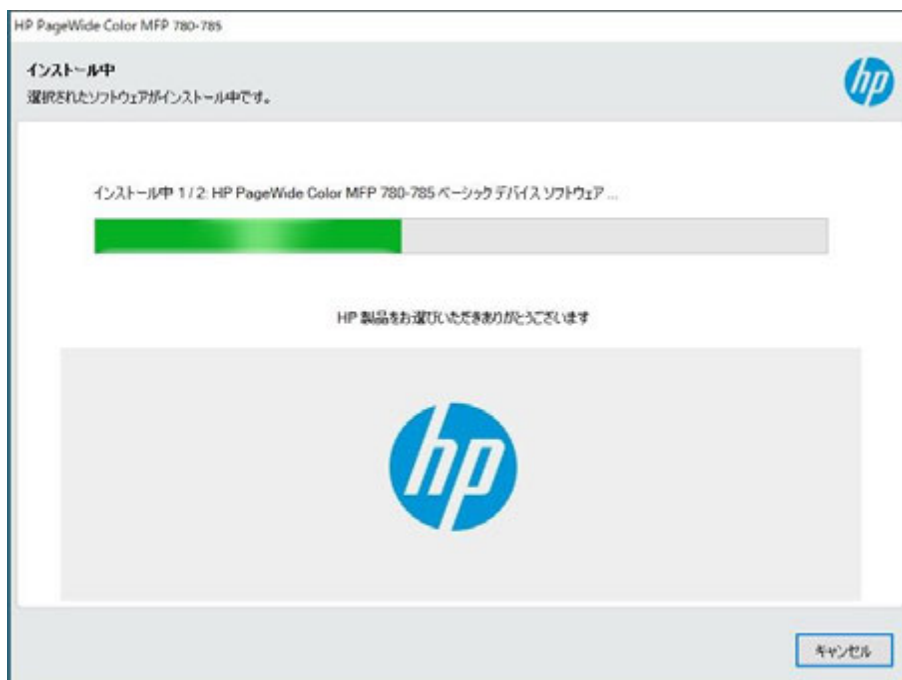
9. 以下のチェックボックスにチェックを入れ、次へ ボタンをクリックします。

(1) インストールの合意事項とデフォルト設定を確認し、承諾しました。





「インストール中」画面が表示されます。



「接続オプション」画面が表示されますが、ここでは有線ネットワーク接続を選択する場合は記載します。

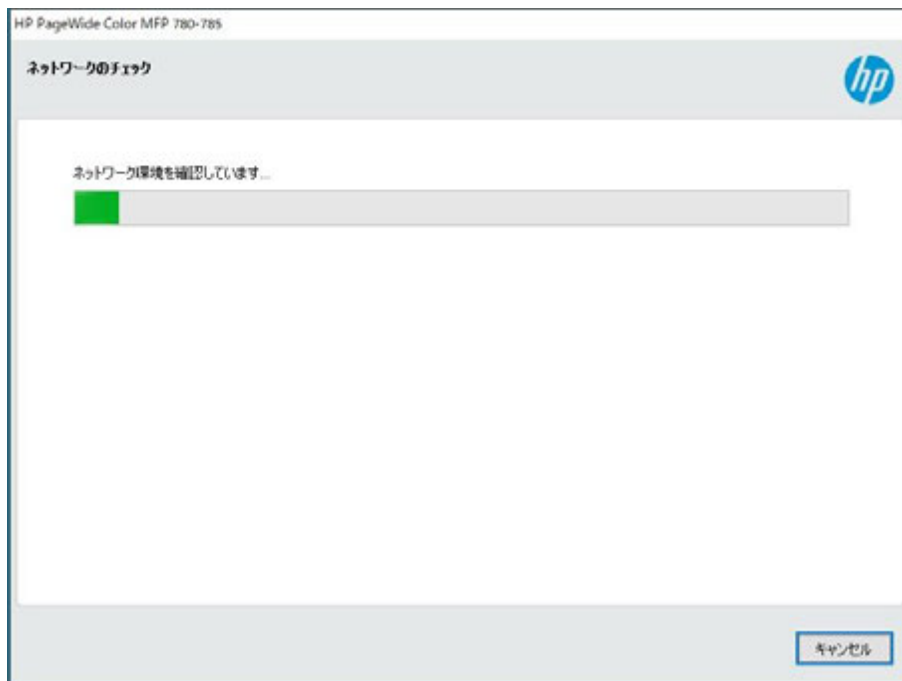
10. **有線ネットワーク** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



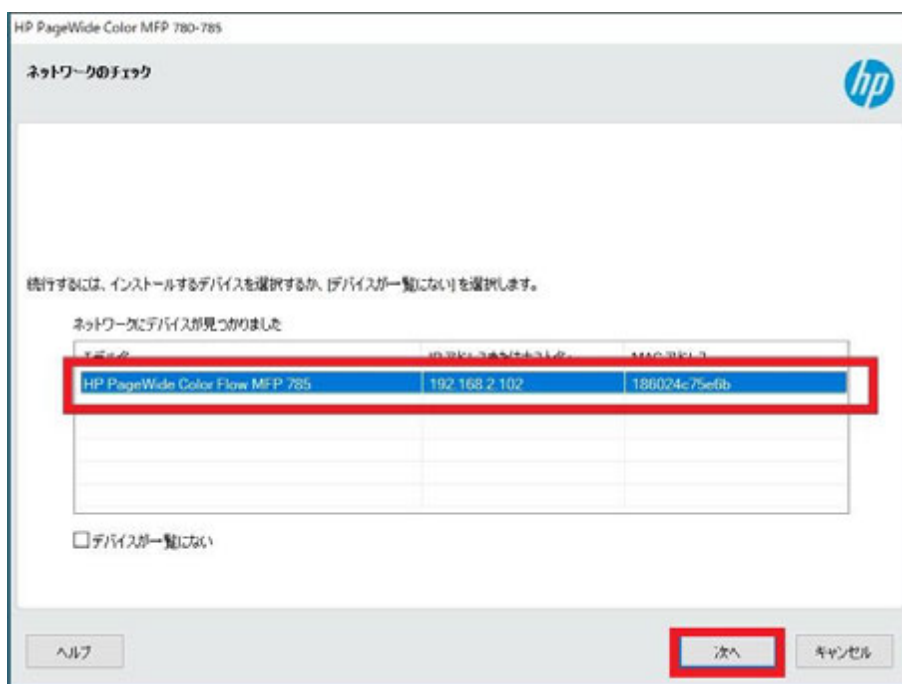




「ネットワークのチェック」画面が表示されます。

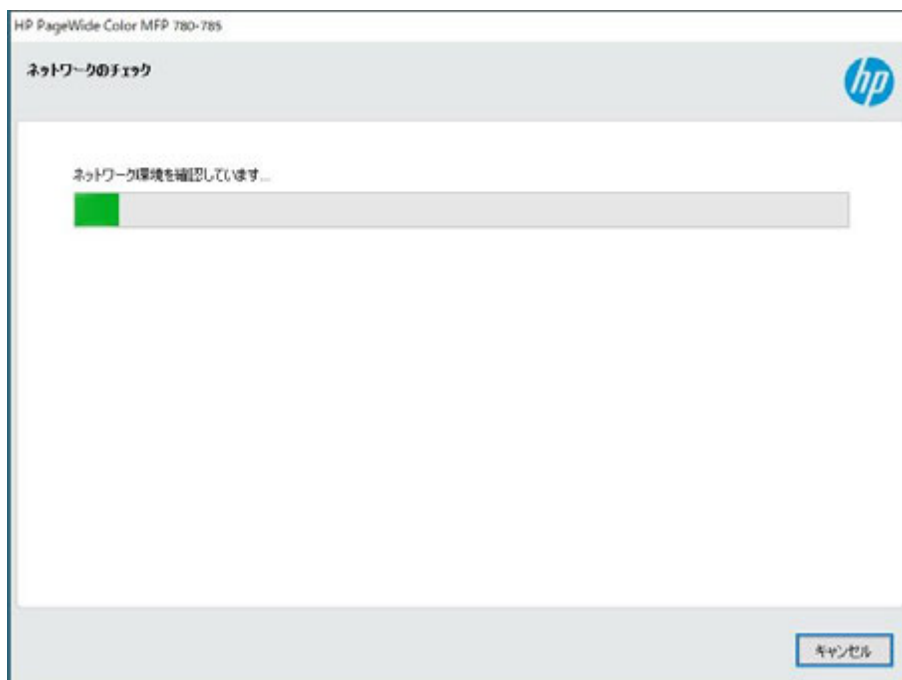


11.HP PageWide Color Flow MFP 785 をクリックし、次へ ボタンをクリックします。





「ネットワークデバイスのインストール」画面が表示されます。



「デバイスに関する情報」画面が表示されます。ここでは、**社員 10～99 人の企業** を選択する場合は記載します。

12. **仕事で…** を選択します。





13. 指定してください… プルダウンリストを開きます。

HP PageWide Color MFP 780-785

デバイスに関する情報  
HP の製品改良の参考となる情報をご提供いただきありがとうございます。

このデバイスの主な用途は向ですか? 必須

デバイスはどこにありますか? 必須

自宅で...

仕事で...

郵便番号

指定してください...

次へ

14. 社員 10～99 人の企業。を選択します。

HP PageWide Color MFP 780-785

デバイスに関する情報  
HP の製品改良の参考となる情報をご提供いただきありがとうございます。

このデバイスの主な用途は向ですか? 必須

デバイスはどこにありますか? 必須

自宅で...

仕事で...

郵便番号

指定してください...

社員 10～99 人の企業。

社員 300～499 人の企業。

社員 500 人以上の企業。

指定してください...

次へ



15.郵便番号 入力ボックスに郵便番号を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 780-785

デバイスに関する情報  
HP の製品改良の参考となる情報をご提供いただきありがとうございます。

このデバイスの主な用途は何ですか?<sup>必須</sup>

デバイスはどこにありますか?<sup>必須</sup>

○ 自宅で...

● 仕事で...

社員 10~99 人の企業。

郵便番号  
123-4567

次へ

16.「セットアップ完了！」画面が表示され、ドライバーのインストールは完了です。

**テストページの印刷** チェックボックスにチェックが入っていると、テストページが印刷されます。

HP PageWide Color MFP 780-785

セットアップ完了!  
プリンタのセットアップを完了しました。

ソフトウェアがインストールされ、プリンタが接続されました。  
プリンタを管理するにはデスクトップにある製品ショートカットをクリックしてください。

☑ デフォルト プリンタとして設定  
☑ テスト ページの印刷

完了



## Mac ドライバーのインストール

### 製品個別のドライバーのインストール

ドライバーをインストールするクライアントデバイスの OS は Mac11.1、使用するブラウザは Safari で、プリンタが既存のネットワークに有線ネットワーク接続されている場合を記載します。

プリンタとクライアントデバイス間をネットワーク接続するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタを有線ネットワーク接続する方法は、以下のメニューを参照してください。

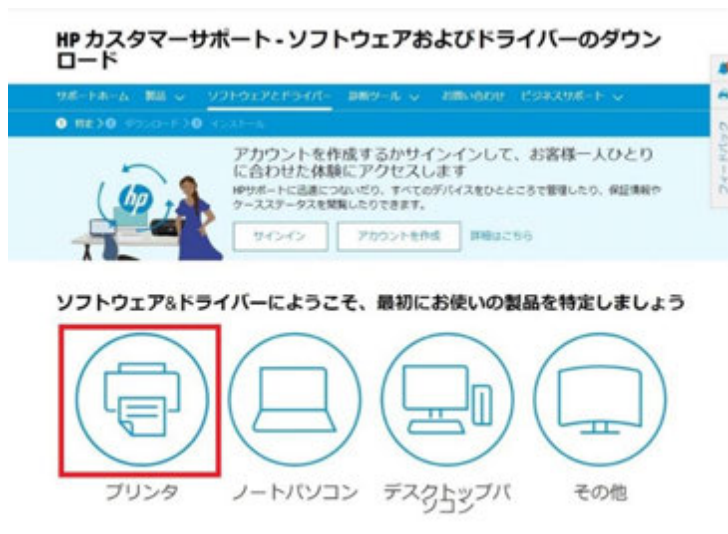
#### ○[有線ネットワーク接続設定](#)

1.[HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。





2. **プリンタ** をクリックします。



3. **製品名を入力してください** 入力ボックスに PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs と入力します。





4. 製品名プルダウンリストが表示されるので、**PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs** をクリックします。

製品名を入力してください

製品名の記載場所の例

製品名
HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs
HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785z
HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 586z
HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785z+

送信

サポートが必要ですか？

5. HP Easy Start のインストール メニューの **ダウンロード** リンクをタッチします。

使用可能なソフトウェアおよびドライバー

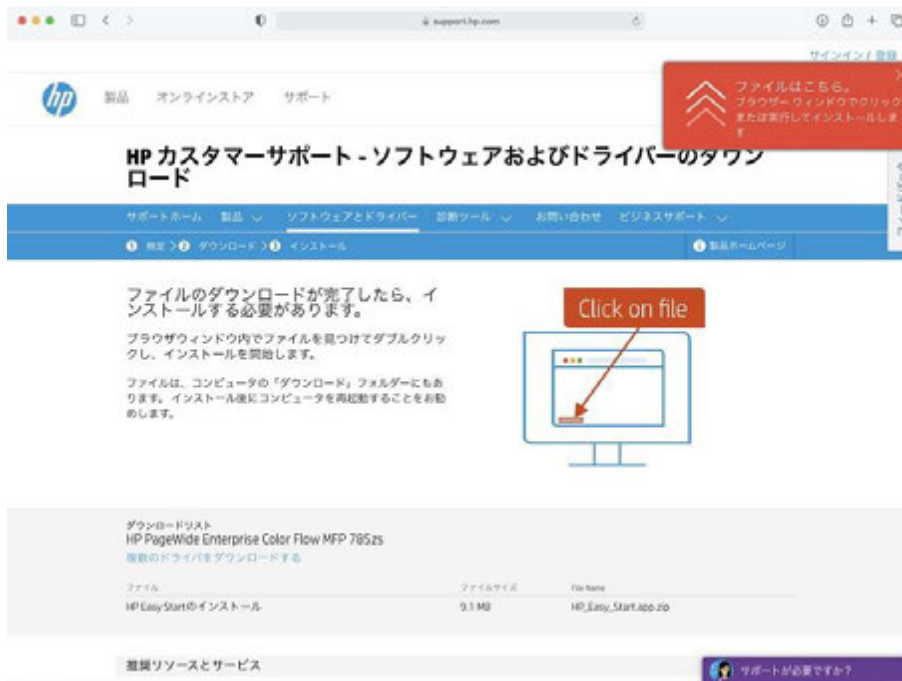
HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs

別の製品を選択  
検出されたオペレーティングシステム: macOS 10.15 以降のみを選択する

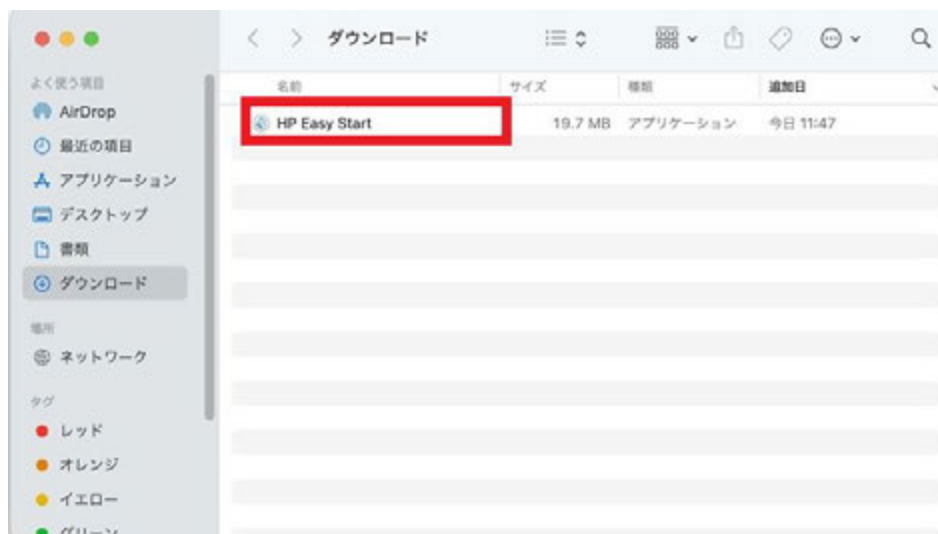
すべてのドライバー	バージョン	ファイルサイズ	リリース日	操作
ドライバー (1)				
HP Easy Startのインストール	2.100.201112	9.1 MB	2020年11月12日	ダウンロード
ファームウェア (1)				
ユーティリティ・ツール (1)				



HP Easy Start がダウンロードされます。



6. HP Easy Start をダブルクリックして起動します。







7.セキュリティ警告画面が表示されたら、**開く** ボタンをクリックします。



8.「HP Easy Start へようこそ！」画面上にあるリンクを開き、記述内容を確認します。





9.エンドユーザー使用許諾契約書およびプライバシーに関する声明を読み、これらに同意します。チェックボックスにチェックを入れ、**続行** ボタンをクリックします。



10.**続行** ボタンをクリックします。





11. HP PageWide Color Flow MFP 785 をクリックし、**続行** ボタンをクリックします。



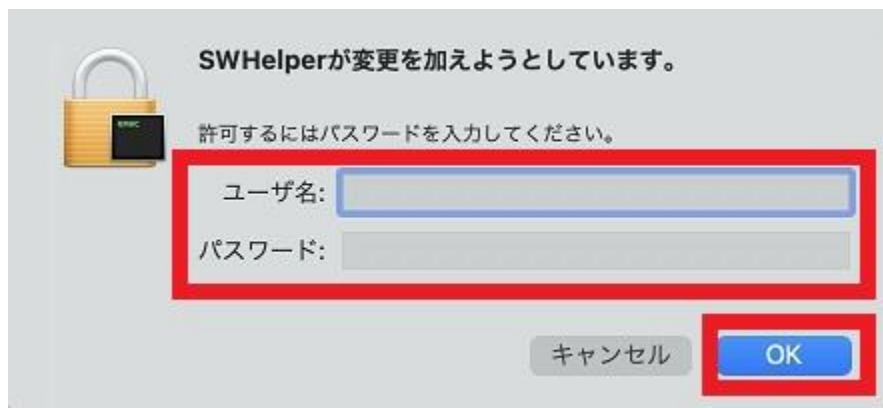
12. **エッセンシャル ソフトウェア** チェックボックスにチェックを入れ、**インストール** ボタンをクリックします。





13.クライアントデバイス ログイン時の **ユーザ名** と **パスワード** を入力し、**OK** ボタンをクリックします。

ドライバーのインストールが開始されます。



14.拡張機能を有効にする場合は、**“セキュリティ”環境設定を開く** ボタンをクリックします。

**OK** ボタンをクリックします。





15. **続行** ボタンをクリックします。



16. **デバイスの追加...** ボタンをクリックします。





17.テストページを印刷する場合は、**テストページの印刷** ボタンをクリックします。

**続行** ボタンをクリックします。



18.**オンラインで続行...** ボタンをクリックします。





19.ドライバーのインストールは完了です。

プリンタを HP サイトにユーザー登録する場合は、**プリンタの登録** ボタンをクリックします。





## EWS（内蔵 Web サーバ）の基本的使用方法

### EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

- 有線ネットワーク接続の場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- 無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

- [コントロールパネルから接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)





1.コントロールパネルのホーム画面で、**情報** ボタンをタッチします。



2.**Ethernet**／**ワイヤレス**／**Wi-Fi Direct** の中から、現在のネットワーク接続のメニューをタッチします。

ここでは、**Ethernet** メニューをタッチします。



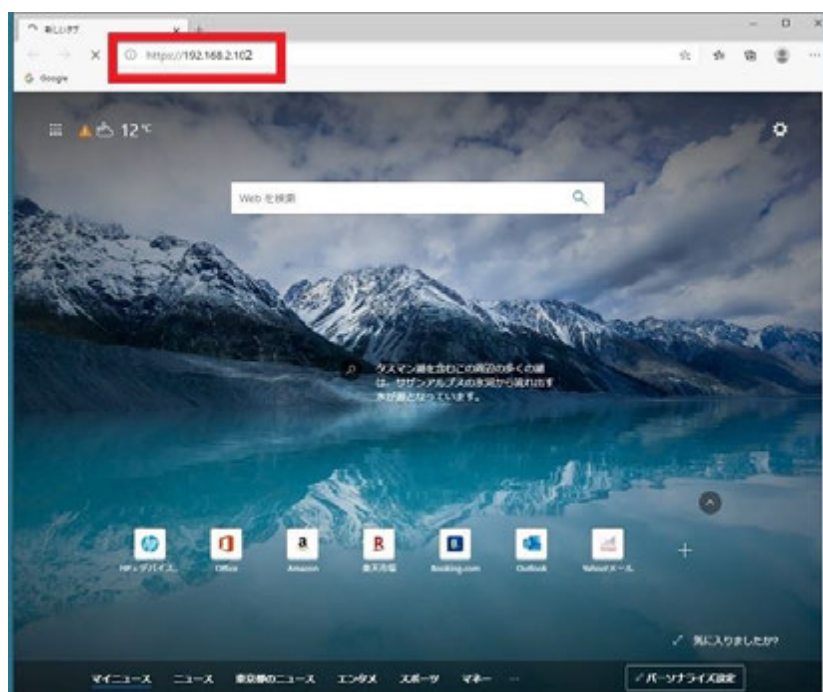


3.プリンタの IP アドレスを確認します。



4.クライアントデバイスのブラウザを開き、確認したプリンタの IP アドレスをアドレスバーに入力します。

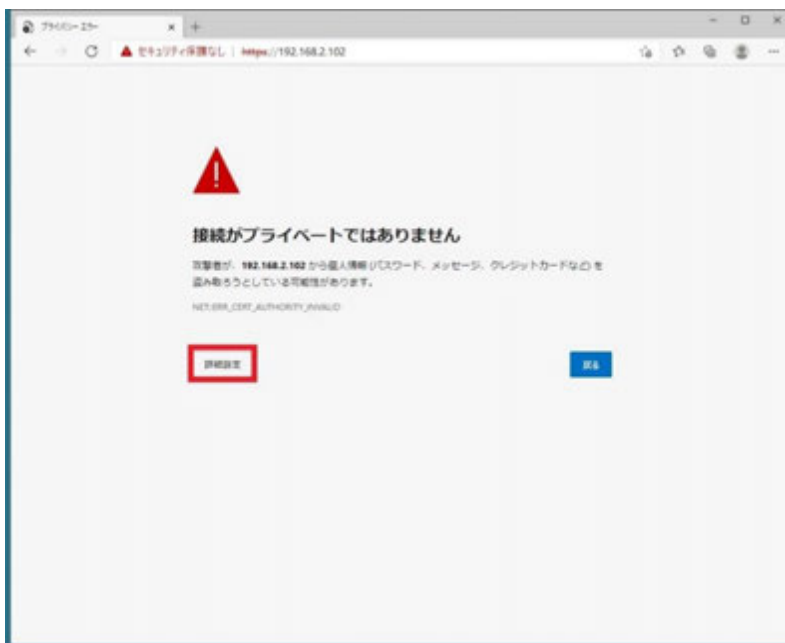
ここでは、Windows10 で、Microsoft Edge を使用する場合を記載します。





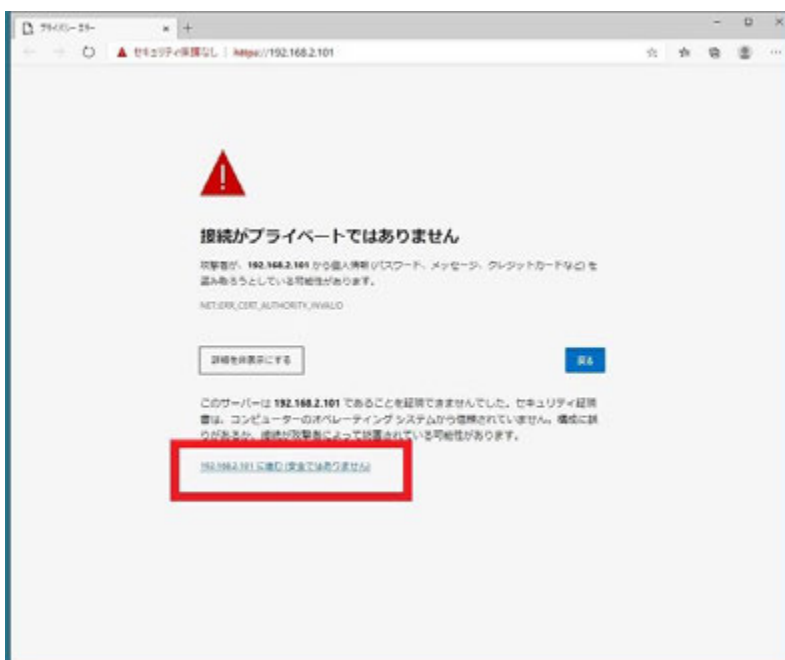
5.プリンタに HTTPS/SSL 証明書が組み込まれていないため、セキュリティ警告が表示されます。

**詳細設定** ボタンをクリックします。



6.EWS へアクセスするクライアントデバイスがプリンタから損害を受けることはありませんので、警告は無視して結構です。

**<IP アドレス> に進む (安全ではありません)** リンクをクリックします。





7.EWS のホーム画面が表示されます。

**HP PageWide Color Flow MFP 785**

HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

ようこそ

100%

情報 一般 印刷 送紙 用紙 製品 拡張機能 セキュリティ HP Web サービス ネットワーク

デバイスのステータス

プリント設定ページ

ソフトウェアアップデート

インクレベル

使用済紙トレイ

ファクシ機能

ネットワーク設定

拡張機能のインストール

印刷可能なページ

ソフトウェア更新

### デバイスのステータス

インクレベル

青色インク

容量: 95%

黄色インク

容量: 97%

青色インク

容量: 100%

黒色インク

容量: 99%

青色インク

容量: 100%

黄色インク

容量: 100%

青色インク

容量: 100%

文庫用紙

容量: 100%

\* 予備されるインク量は実際の値とは異なる場合があります。

サプライ品情報

### メディア

紙種/厚み	サイズ	枚数	状況
紙種1	A4	100 枚	仕舞の紙
紙種2	A4 (+10%)	550 枚	A4 (210x297mm)
紙種3	A4 (+10%)	550 枚	A3 (297x420mm)
紙種4	A4 (+10%)	550 枚	A4 (210x297mm)
紙種5	A4 (+10%)	550 枚	A4 (210x297mm)
標準紙	A4 OK	500 枚	NA
標準紙1	A4 OK	350 枚	NA

設定の変更



## ローカル管理者パスワードが既に設定されている場合

ローカル管理者パスワードを設定するには、以下の項目を参照してください。

### ○[ローカル管理者パスワード設定](#)

8.ローカル管理者パスワードが設定されていると、EWSを表示させたとき、**情報** タブだけが表示されます。

全タブを表示させるには、サインインする必要があります。**サインイン** ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 779  
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

情報

デバイスのステータス  
プリンタ設定ページ  
ソフトウェアアップデート  
ネットワーク設定  
使用状況レポート  
デバイスの情報  
2019年12月14日 10:27 AM (UTC+9)  
印刷可能な500シートとページ  
オプションサービス

デバイスのステータス

スリープモード

インクレベル

色	レベル (%)	モデル	レベル (%)	モデル	レベル (%)	モデル	レベル (%)
シアン	70%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%	トレイとローラーキット	100%
マゼンタ	70%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%	トレイとローラーキット	100%
イエロー	70%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%	トレイとローラーキット	100%
ブラック	70%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%	トレイとローラーキット	100%

メディア

トレイ/容量	紙枚	紙のサイズ	紙の厚さ	紙のタイプ
トレイ1	100枚	A4 (210x297mm)	標準	任意のA4
トレイ2	50枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
トレイ3	50枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
トレイ4	50枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
トレイ5	50枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
標準トレイ	500枚	N/A	N/A	N/A



9.パスワード 入力ボックスに設定されているパスワードを入力し、**サインイン** ボタンをクリックします。

10.全タブが表示されます。

紙の管理	インキ	印刷済数	PGR	PGR
Tray 1	空	100 枚	任意のサイズ	任意のサイズ
Tray 2	10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
Tray 3	10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
Tray 4	10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
Tray 5	10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
標準トレイ	OK	500 枚	N/A	N/A



## ローカル管理者パスワード設定

EWS（内蔵 Web サーバ）にローカル管理者パスワードを設定し、EWS の全メニューを表示するときにパスワード入力が必要になるようにします。

ローカル管理者パスワードを設定し、サインインしなければ表示されないメニューがありますし、またセキュリティ上の理由から、EWS にローカル管理者パスワードを設定することを推奨します。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○ [有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○ [コントロールパネルから接続設定する](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

○ [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

EWS [Embedded Web Server]（内蔵 Web サーバ）の表示方法は、以下の項目を参照してください。

○ [EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)



1.EWS を表示します。

紙トレイ	紙種	容量	紙枚	紙サイズ
トレイ 1	空	500 枚	100 枚	任意のサイズ
トレイ 2	+10%	550 枚	550 枚	A4 (210x297mm)
トレイ 3	+10%	550 枚	550 枚	A3 (297x420 mm)
トレイ 4	+10%	550 枚	550 枚	A4 (210x297mm)
トレイ 5	+10%	550 枚	550 枚	A4 (210x297mm)
標準トレイ	OK	500 枚	NA	NA
オプション 1	OK	350 枚	NA	NA

2.セキュリティ - 一般セキュリティ 画面を表示します。





### 3. ローカル管理者パスワードを設定 メニューの **新規パスワード** 入力ボックス、**パスワードの確認** 入力ボックスにパスワード入力し、

**適用** ボタンをクリックします。

設定するパスワードは、以下の要件を満たす必要があります。

(1)8~16 文字

(2)大文字、小文字、数字、特殊文字 のうちの 3 つ以上が含まれる

HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

情報 一般 スキャン/印刷 ネットワーク/外部接続 ファクス メディア/品 トナラー/インク **セキュリティ** HP Web 7-Eleven ネットワーク

一般セキュリティ

ローカル管理者パスワードを設定

許可されているユーザーのパスワードをローカルに設定したり、ネットワーク管理用の機能にアクセスすることも防ぐために、管理者パスワードを設定できます。このパスワードは、デバイスの管理者パスワードでもあります。

ユーザー名  
admin

古いパスワード  
パスワードが設定されていません。

新規パスワード  
\*\*\*\*\*

パスワードの確認  
\*\*\*\*\*

ホストパスワードの設定

ホストパスワードにより、2048ビットの公開鍵と秘密鍵のペアを生成します。ホストは4桁の数字で設定してください。

ホストパスワード  
\*\*\*\*\*

ホストパスワードの確認  
\*\*\*\*\*

ホストパスワードを別のデバイスに移植するには、パスワードを空白のままにします。

Web 7-Eleven の設定

デバイスでは、OSS は EWS 管理者パスワードを使用してこの製品に接続します。Web 7-Eleven が設定されている場合、OSS およびその他の Web 7-Eleven は、このパスワードを使用して接続することができます。したがって、管理者は EWS と OSS の管理者パスワードを個別に使用できます。

ユーザー名  
config

パスワード  
\*\*\*\*\*

パスワードの確認  
\*\*\*\*\*

Web 7-Eleven を移植するには、パスワードを空白にします。

内蔵 Web 7-Eleven の設定

HTTPS 接続の SSL/TLS 証明書のインストールを有効にする

証明書有効期限  
30

0-60 分

適用 キャンセル



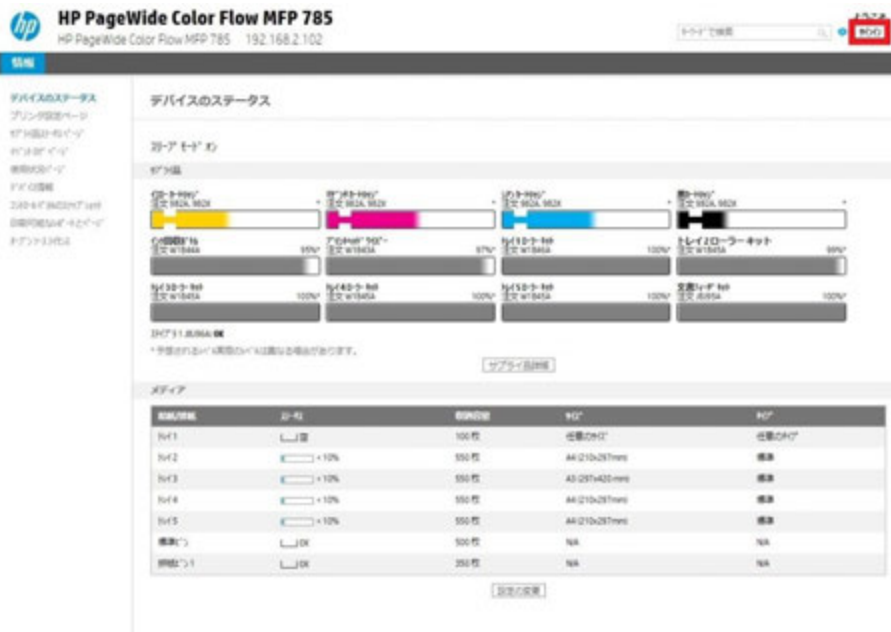
4.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、設定完了です。



### ローカル管理者パスワード設定後の EWS 表示

5.ローカル管理者パスワードを設定すると、EWS を表示させたとき、**情報** タブだけが表示されるようになります。

全タブを表示させるには、サインインする必要があります。**サインイン** ボタンをクリックします。





6.パスワード 入力ボックスに設定したパスワードを入力し、**サインイン** ボタンをクリックします。



全タブが表示されます。





## コントロールパネルのホーム画面のカスタマイズ

EWS（内蔵 Web サーバ）で、コントロールパネルのホーム画面のアイコンの場所をカスタマイズします。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

EWS [Embedded Web Server]（内蔵 Web サーバ）の表示方法は、以下の項目を参照してください。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

また、本機能を使用するには、EWS にローカル管理者パスワードを設定し、サインインする必要があります。

ローカル管理者パスワードの設定は、以下の項目を参照してください。

○[ローカル管理者パスワード設定](#)



1.EWSを表示し、サインインします。

紙のサイズ	用紙	容量	用紙	用紙
用紙1	用紙	100枚	用紙のサイズ	用紙のサイズ
用紙2	用紙 +10%	550枚	A4 (210x297mm)	標準
用紙3	用紙 +10%	550枚	A3 (297x420mm)	標準
用紙4	用紙 +10%	550枚	A4 (210x297mm)	標準
用紙5	用紙 +10%	550枚	A4 (210x297mm)	標準
標準用紙	用紙	500枚	NA	NA
標準用紙1	用紙	350枚	NA	NA

2.一般 - ホーム画面のカスタマイズ メニューを選択します。



ここでは、クイック設定として保存した、**NetScan** ボタンをホームトップ画面に配置する方法を記載します。

クイック設定の保存方法は、以下の項目の、クイック設定の記述箇所を参照してください。

- [コピー - 通常のコピー - クイック設定](#)
- [スキャン - USB ドライブに保存する方法 - コントロールパネルからスキャンする - クイック設定](#)
- [スキャン - ネットワークフォルダに保存する方法 - コントロールパネルからスキャンする - クイック設定](#)
- [ファックス送信 - コントロールパネルから送信する - クイック設定](#)

3.コントロールパネルのホーム画面が表示されているエリアを左方向にスクロールします。





4. **クイック設定** ボタンをダブルクリックします。



5. **NetScan** ボタンをクリックします。





6.フォルダの取り出し ボタンをクリックします。



7. NetScan ボタンを、隠れている左側画面ヘドラッグします。



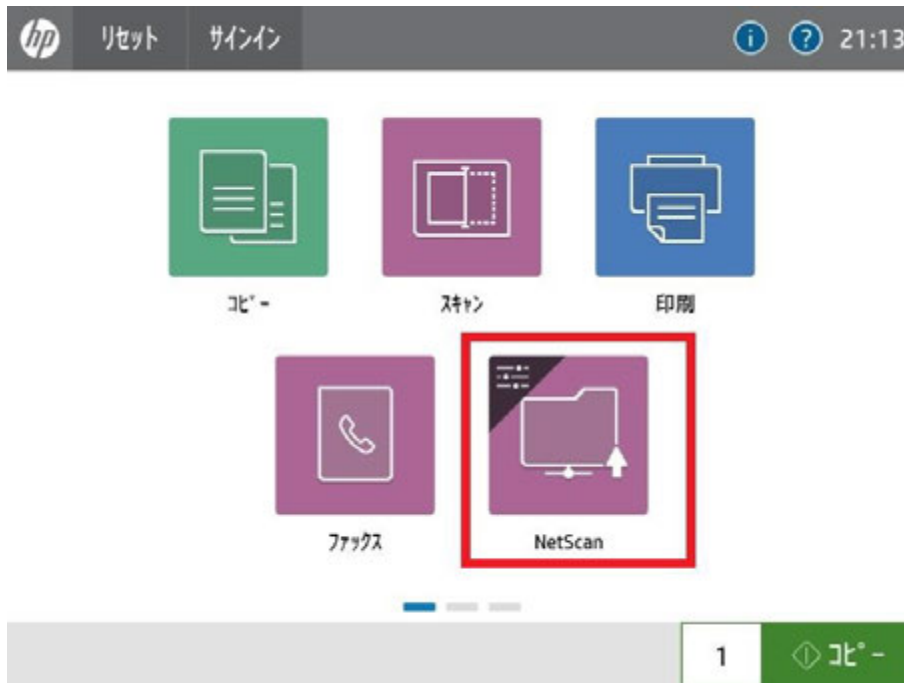




NetScan ボタンがホームトップ画面に移動しました。



コントロールパネルのホームトップ画面を見ると、**NetScan** ボタンが表示されているのを確認できます。





## コピー設定

### デフォルト設定の変更方法

コピーの各メニューのデフォルト設定を、EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から変更する方法を記載します。

EWS (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) を行う場合

○[コントロールパネルで接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



2.コピー/印刷 - コピーの設定 - デフォルトジョブオプション メニューをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The top navigation bar includes '情報', '一般', 'コピー/印刷', 'スキャン/特殊送信', 'ファクス', 'サブ製品', 'トナー/インキ', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワークング'. The 'コピー/印刷' menu is highlighted in red. The left sidebar contains various settings, with 'コピーの設定' and 'デフォルトジョブオプション' highlighted in red. The main content area shows 'コピーの設定 > デフォルトジョブオプション' with a list of options: '部数', '面', 'カラー/黒', '品質と速度', 'ステイプル', '透かし', 'スタンプ', and 'スキャンモード'. The '部数' option is selected, and its settings are shown on the right, with '部数' set to 1. The '適用' and 'キャンセル' buttons are at the bottom right.

3.以下のコピーのデフォルトジョブオプションの設定を変更することができます。変更するオプションをクリックします。

- (1)部数
- (2)面
- (3)カラー/黒
- (4)品質と速度
- (5)ステイプル
- (6)透かし
- (7)スタンプ
- (8)スキャンモード
- (9)縮小/拡大



- (10)イメージの移動
- (11)元のサイズ
- (12)用紙の選択
- (13)製本
- (14)内容の向き
- (15)用紙当たりのページ数
- (16)イメージ調整
- (17)テキスト/画像の最適化
- (18)最小マージン
- (19)エッジの消去
- (20)丁合い
- (21)複数ページ給紙検出
- (22)排紙ピン
- (23)画像プレビュー



- USB/クラウド設定から印刷
- 保存ジョブの管理
- クラウド印刷(クラウド)
- お問合せ
- PDFおよびPostScript設定
- 印刷品質
- スキャンの設定
- クラウド印刷(クラウド)
- スキャン設定
- 透かし
- スキャン
- クラウド印刷
- スキャン/スキャン送信の管理
- スキャンの管理

### スキャンの設定 - デフォルトジョブのアクション

[ヘルプ]

#### スキャンの設定

この機能を使用するときに、スキャンジョブのデフォルトのアクションを設定します。ジョブを作成するときにこのアクションを確認しない場合は、クラウド印刷(クラウド)が使用されます。

- 印刷
- 図
- カラー
- 品質と速度
- スキャン
- 透かし
- スキャン
- クラウド印刷
- 縮小/拡大
- ページの移動
- 元のサイズ
- 用紙の選択
- 製本
- 内容の向き
- 用紙あたりのページ数
- ページ調整
- 対応画像の最適化
- 最小ページ
- ページの消去
- 下合い
- 複数ページ一括印刷
- 紙切れ
- 画像アップロード

部数	
部数	<input type="text" value="1"/>
	0 - 9999

適用 キャンセル



4.適用 ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The page title is "HP PageWide Color Flow MFP 785" with the IP address "192.168.2.102". The user is logged in as "Administrator". The navigation menu includes "情報", "一般", "印刷", "スキャン/送信", "ファクス", "リソース", "トナカートリッジ", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワークング". The left sidebar lists various settings like "USBプリント設定から印刷", "保存ジョブの管理", "印刷品質", etc. The main content area is titled "スキャンの設定 > デフォルトジョブ アクション" and contains a table for configuring default actions. The "適用" (Apply) button at the bottom right is highlighted with a red box.

5.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。

This screenshot is identical to the previous one, but with a green confirmation message box at the top of the main content area. The message reads "操作は正常に完了しました。" (Operation completed successfully) and is enclosed in a red border. The "適用" (Apply) button remains highlighted in red.



## スキャン設定

### USB ドライブに保存する方法

#### デフォルト設定の変更方法

スキャンを USB ドライブに保存する機能のデフォルト設定を、EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から変更する方法を記載します。

EWS (組み込み Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) を行う場合

○[コントロールパネルで接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

また、EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

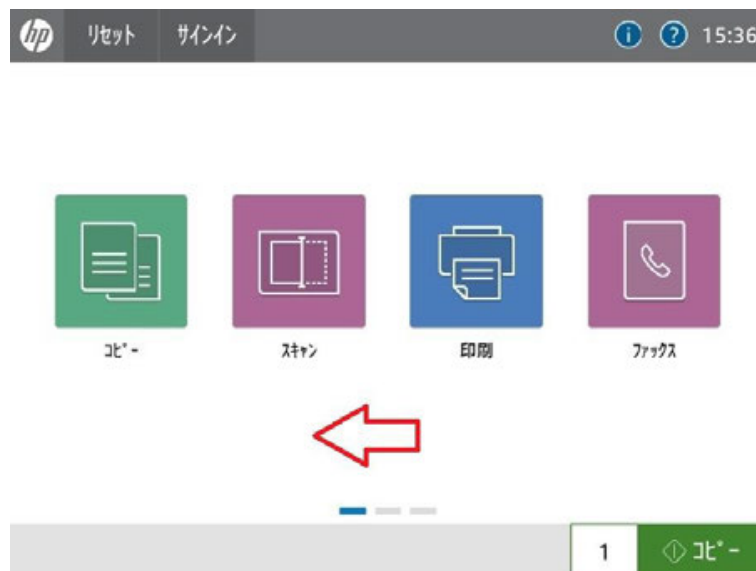
○[EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)

## プリンタの USB ポートの有効化

1. プリンタの USB ポートが無効になっている場合は、有効化します。

1-1. コントロールパネルで有効化する

1-1-1. コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



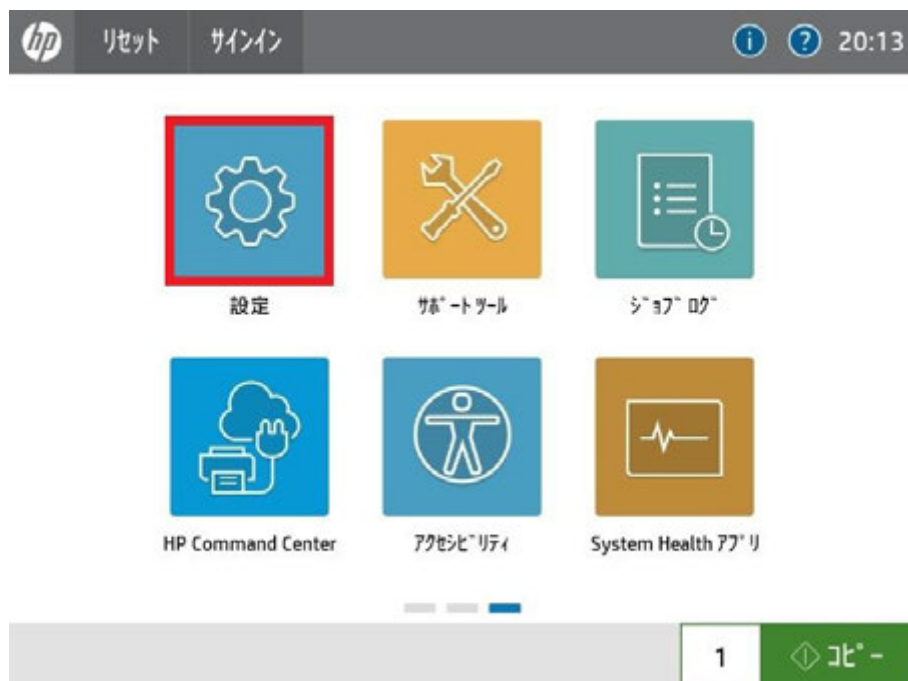
1-1-2. もう一度、左方向にスクロールします。







1-1-3. **設定** ボタンをタッチします。



1-1-4. **一般** メニューをタッチします。





1-1-5.デバイス USB の有効化 メニューをタッチします。



1-1-6.有効 オプションをタッチします。





1-1-7. デバイス USB の有効化 メニューが 有効 になったことを確認します。



1-2.EWS で有効化する

1-2-1.EWS を表示します。

1-2-2.セキュリティ -一般セキュリティ 画面の ハードウェアポート 項目を表示します。





1-2-3.デバイス USB の有効化 チェックボックスにチェックを入れ、OK ボタンをクリックします。



1-2-4.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。





## [スキャンして USB ドライブに保存] のデフォルト設定の変更

2.スキャン/デジタル送信 - [スキャンして USB ドライブに保存]設定 - デフォルトジョブオプション メニューをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The main heading is "スキャンして USB ドライブに保存 > デフォルトジョブオプション". Below this, there is a section for "この機能を使用すると、この MFP を USB-A 4 ポートの USB ストレージデバイスに保存できます。" and a checkbox labeled "USB ドライブの S/M の有効化" which is checked. There are also sections for "通知" (Notification) and "ジョブ設定" (Job Settings) with various dropdown menus and checkboxes.

3.USB ドライブのスキャンの有効化 チェックボックスにチェックを入れます。

This screenshot is identical to the one above, but with a red box highlighting the "USB ドライブの S/M の有効化" checkbox, which is now checked. This indicates that the setting has been successfully enabled.



4.各オプションの設定の変更／確認を行い、**適用** ボタンをクリックします。

4-1.**スキャン設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)元のサイズ
- (2)原稿の面数
- (3)スキャンモード
- (4)テキスト/画像の最適化
- (5)内容の向き
- (6)鮮明度
- (7)背景のクリーンアップ
- (8)暗さ
- (9)コントラスト
- (10)画像プレビュー
- (11)トリミング オプション
- (12)自動トーン
- (13)用紙の自動矯正
- (14)複数ページ給紙検出
- (15)エッジの消去



4-2. **添付ファイル設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)ファイル名プレフィックス
- (2)ファイル名
- (3)ファイル名サフィックス
- (4)ファイル名プレビュー
- (5)ファイル番号形式
- (6)ジョブにファイルが 1 つしかないとき番号付けを追加 (例 : \_1-1)
- (7)ファイルタイプ
- (8)OCR ファイルタイプを無効にする
- (9)解像度
- (10)品質およびファイル サイズ
- (11)高圧縮 (ファイルサイズ小)
- (12)PDF 暗号化
- (13)カラー/黒
- (14)空白ページを省略
- (15)複数のファイルを作成



HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

ユーザー: Administrator 100%

情報 一般 印刷/印刷機 ネットワーク接続 通知 ファイル サービス トラブルシューティング セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

### お知らせしてUSBドライブに保存 + デフォルトジョブオプション

この機能を使用すると、お知らせを210x4ドットの高解像度で保存できます。お知らせには、USB 接続へのジョブを確保する通知のジョブを使用できます。

USBドライブのジョブの最適化

**通知**

通知名を [ ] 変更 [ ]

ジョブを開始する前にユーザーに通知

注記: この製品に付属している場合、ユーザー向けに製造されている電子ジョブカードを使用するジョブ通知が送信されます。ジョブカードの通知は、通知が送信される前に電子ジョブカードを入力する必要があります。また、SMTPドメインを使用して電子ジョブカードを送信するように製品を設定しておく必要があります。

**ジョブ設定**

元のジョブ名 任意の名前 [ ]	ジョブ名 標準文書 [ ]	
原稿の種類 [ ] 上記 [ ]		
印刷画像の最適化 標準 [ ]	内容の向き 縦 [ ]	印刷度 標準 [ ]
原稿のサイズ A4 [ ]	縮尺 標準 [ ]	
画像のスケール 拡大 [ ]	印刷ジョブ 標準 [ ]	
印刷ジョブ 印刷 [ ]	印刷ジョブ 印刷しない [ ]	

自動ジョブ  
このジョブを完了すると、通知、ジョブ、および画像のジョブが自動的に設定されます。

印刷の自動停止  
有効にすると、ジョブ中に空入した通知が自動的に廃止されます。

印刷ジョブの強制終了  
有効になっていると、印刷ジョブが一度に印刷されたことを検出した場合に、ジョブが停止されます。この機能が有効になっていると、印刷ジョブが一度に印刷されたことを検出した場合でも、ジョブは停止されません。

ジョブの調査  
済むジョブ、ジョブの廃止を確認してください。

**通知カード設定**

ジョブ名 [ ] <small>10文字以内</small>	ジョブ名* [ ] <input checked="" type="checkbox"/> ジョブによる編集が可能	ジョブ名の形式 [ ] <small>10文字以内</small>
ジョブ名 [ ] <small>10文字以内</small>	<input type="checkbox"/> ジョブ名が1つしかないとき通知 付加情報は: 1-10	ジョブタイプ PDF <input checked="" type="checkbox"/> ジョブによる編集が可能

印刷ジョブを強制にする  
印刷ジョブは210x4ドットで使用できません。

解像度: 200 dpi [ ]

印刷速度: [ ]

印刷速度を200dpiから300dpiに設定する必要があります。  
 PDF 縮小化  
ジョブは、ジョブの送信または保存時にPDFを生成するため、PDFを入力するよう要求されます。

ジョブ名  
[ ] または [ ] を強制終了  
 空白ページを省略  
省略に含まれる空白ページは保存されません。

印刷ジョブを作成  
指定したジョブ名を基にしてジョブのジョブを個別のジョブに保存します。

[ ] [ ] [ ] [ ]





5.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" with the IP address "192.168.2.101". The user is logged in as "Administrator". The main navigation menu includes "情報", "一般", "文書/印刷", "スキャン/データ送信", "ファクシ", "リソース", "ソフトウェア", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーク". The current page is "スキャンして USB ドライブに保存の設定 > フォトプリントのオプション". A green message box with a checkmark icon states "操作は正常に完了しました。" (Operation completed successfully). Below the message, there is a section for "通知" (Notification) with a dropdown menu set to "非通知" (No notification). There is also a checkbox for "スキャンを開始する前にユーザーに通知" (Notify user before starting scan), which is currently unchecked. A note below the checkbox states: "注記：ユーザーがこの製品にログインしている場合、ユーザーのアカウントに接続付けられている電子メールアドレスを使用して通知が送信されます。ログインしていない場合は、通知が送信される前に電子メールアドレスを入力する必要があります。また、MFP を使用して電子メールアドレスを送信するように製品を設定しておく必要があります。" (Note: If a user is logged in to this product, notifications are sent using the email address associated with the user's account. If the user is not logged in, you must enter an email address before the notification is sent. Also, you must configure the product to send email addresses using the MFP. You must configure the product to send email addresses using the MFP.) Below the notification section, there is a "スキャンの設定" (Scan settings) section with various dropdown menus for "元のサイズ" (Original size), "原稿の向き" (Original orientation), "スキャンの向き" (Scan orientation), "スキャンの解像度" (Scan resolution), "スキャンのモード" (Scan mode), "スキャンの速度" (Scan speed), "スキャンの品質" (Scan quality), "スキャンの濃度" (Scan density), "スキャンの色" (Scan color), "スキャンのモード" (Scan mode), "スキャンの速度" (Scan speed), "スキャンの品質" (Scan quality), "スキャンの濃度" (Scan density), "スキャンの色" (Scan color). At the bottom right, there are "適用" (Apply) and "キャンセル" (Cancel) buttons.



## ネットワークフォルダに保存する方法

### EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する

スキャンをネットワークフォルダに保存する方法を、EWS [Embedded Web Server]（内蔵 Web サーバ）から設定する方法を記載します。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- ・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- ・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [コントロールパネルで接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- ・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コンピュータ上にスキャンの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1.作成したフォルダを共有化します。

1-2.ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3.共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

[○EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)

3.スキャン/デジタル送信 - [スキャンしネットワークフォルダに保存]設定 - デフォルトジョブオプション メニューをクリックします。





#### 4. ネットワークフォルダのスキヤンの有効化 チェックボックスにチェックを入れます。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The page title is "ネットワークフォルダにスキャン>スキャン機能のオン/オフ" (Network Folder Scan > Scan Function On/Off). The user is logged in as Administrator. The page contains several sections:

- 通知** (Notification): Includes a dropdown for "通知条件" (Notification Condition) set to "昇通知" (Ascending Notification). There is a checkbox for "スキャンを開始する前にユーザーに通知" (Notify user before starting scan) which is unchecked. A note below states that if the user is not logged in, they will be notified via email before scanning.
- フォルダ設定** (Folder Settings): Includes a radio button for "読み取り/書き込み権を持つフォルダへのみ送信" (Send only to folders with read/write permissions) which is selected. Below it, the "スキャン開始前のフォルダアクセスの確認" (Check folder access before starting scan) checkbox is checked and highlighted with a red box. Other options include "書き込み権のみを持つフォルダへの送信を許可" (Allow sending to folders with write-only permissions) and "優先するIPアドレスを表示" (Display preferred IP addresses).
- スキャン設定** (Scan Settings): Includes a dropdown for "元の形式" (Original Format) set to "任意の形式" (Any Format).

Buttons for "適用" (Apply) and "キャンセル" (Cancel) are located at the bottom right of the settings area.



5.各オプションの設定の変更／確認を行い、**適用** ボタンをクリックします。

5-1.**スキャン設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)元のサイズ
- (2)原稿の面数
- (3)スキャンモード
- (4)テキスト/画像の最適化
- (5)内容の向き
- (6)鮮明度
- (7)背景のクリーンアップ
- (8)暗さ
- (9)コントラスト
- (10)画像プレビュー
- (11)トリミング オプション
- (12)エッジの消去



5-2. **添付ファイル設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)ファイル名プレフィックス
- (2)ファイル名
- (3)ファイル名サフィックス
- (4)ファイル名プレビュー
- (5)ファイル番号形式
- (6)ジョブにファイルが 1 つしかないとき番号付けを追加 (例 : \_1-1)
- (7)ファイルタイプ
- (8)解像度
- (9)品質およびファイル サイズ
- (10)高圧縮 (ファイルサイズ小)
- (11)PDF 暗号化
- (12)カラー/黒
- (13)空白ページを省略
- (14)複数のファイルを作成





6.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、**連絡先** メニューをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 control panel. The top navigation bar includes '情報', '一般', 'コピー印刷', 'ネットワーク接続', 'ファクス', 'リアルタイム', 'トナカートリッジ', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワークング'. The left sidebar has '電子メールのセットアップ' selected, with sub-options for 'Eメールのセットアップ', 'ネットワーク接続', 'SharePointに保存', and 'USBドライブに保存'. The main content area displays a green success message: '操作は正常に完了しました。' (Operation completed successfully). Below the message, there are sections for '通知' (Notifications) and 'ネットワーク接続' (Network Connection) settings. The 'ネットワーク接続' section includes options for '読み取り/書き込みアクセス権を保持' (Keep read/write access) and 'アクセスを許可' (Allow access).

7. **連絡先の管理** メニューで、**連絡先を追加...** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 control panel with the '連絡先' (Contacts) menu selected. The left sidebar has '連絡先' highlighted. The main content area displays the '連絡先' management screen. It includes a '連絡先' title, a '注記' (Note) about contact synchronization, and several radio button options: '実行済みの検索結果を保持' (Keep search results), '詳細検索結果を含む値を保持' (Keep search results including details), '個人用連絡先を有効にする' (Enable personal contacts), and 'ネットワーク接続の有効化にHPサービスを使用' (Use HP service for network connection activation). Below these are sections for 'よく使用する連絡先を製品に追加' (Add frequently used contacts to the device), '連絡先の管理' (Contact management), and '連絡先の管理' (Contact management). At the bottom, there is a '連絡先を追加...' button highlighted in red, along with 'アドレスを追加...', '削除', '更新', and 'リセット' buttons. A '25' page indicator is also visible.







10. スキャン先フォルダの情報を入力します。

HP PageWide Color Flow MFP 785  
HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

連絡先

連絡先を追加

表示名: 様本一部

種別: 様本

名前: 一部

ユーザー名: abc

パスワード: \*\*\*\*\*

スキャン先フォルダ: \\MFP01\Scanfolder

OK キャンセル

11. アクセスの確認 ボタンをクリックします。

HP PageWide Color Flow MFP 785  
HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

連絡先

連絡先を追加

表示名: 様本一部

種別: 様本

名前: 一部

ユーザー名: abc

パスワード: \*\*\*\*\*

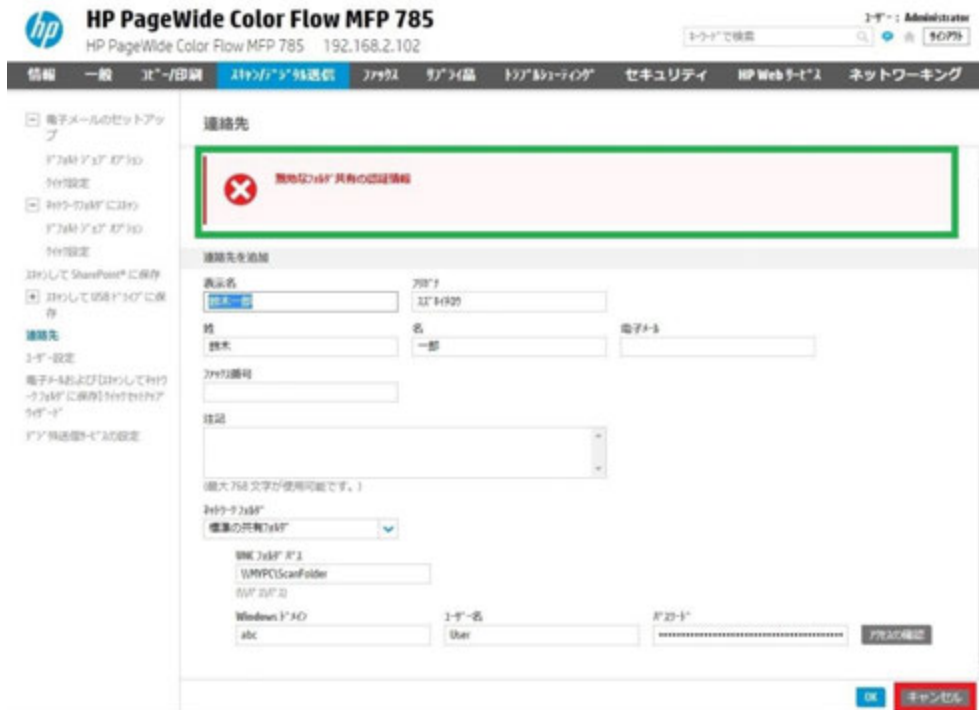
スキャン先フォルダ: \\MFP01\Scanfolder

アクセスの確認

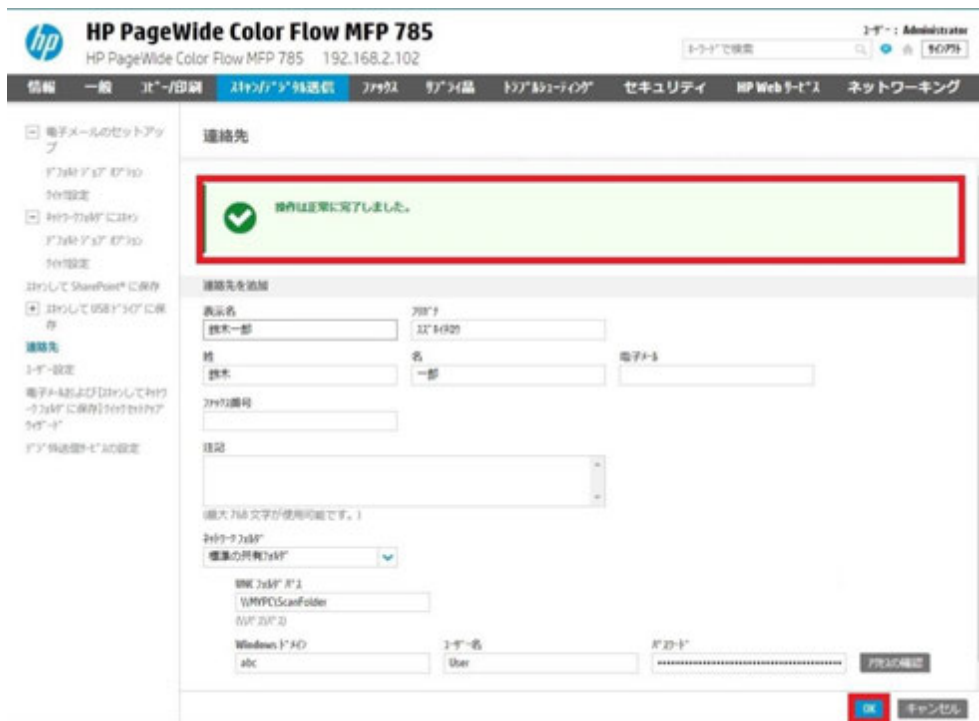
OK キャンセル



12.「無効なフォルダ共有の認証情報」エラーメッセージが表示されたら、**キャンセル** ボタンをクリックし、[手順 10～11](#) をもう一度実行します。



13.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、**OK** ボタンをクリックし、設定完了です。



## ファックス設定

### 初期設定の方法

#### コントロールパネルから設定する

1. プリンタ背面にある インタフェースポートとケーブルロック スロットへのアクセスドアを開け、電話回線のケーブルを ファックスポートに接続します。





## 初期設定

2.コントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。



3.**設定** ボタンをタッチします。





4.国/地域 メニューで、**日本** をタッチし、**次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファックスモデム設定

国/地域  
日本

会社名とファックス番号  
設定されていません

日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス  
なし

サマリ

インド  
インドネシア  
アイルランド  
イスラエル  
イタリア  
**日本**  
韓国  
オーストラリア  
リヒテンシュタイン  
リトアニア  
ルクセンブルグ  
マレーシア

キャンセル 次へ

5.会社名とファックス番号 メニューで、**会社名** 入力ボックスをタッチします。

内蔵ファックスモデム設定

✓国/地域  
日本

会社名とファックス番号  
設定されていません

日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス  
なし

サマリ

会社名  
必須

ファックス番号  
必須

キャンセル 前へ 次へ



6. キーボードを使用して指定の会社名を入力し、終わりに **OK** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域  
日本

▶ 会社名とファクス番号  
設定されていません

日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス  
なし

サマリ

会社名  
必須

ファクス番号  
必須

q w e r t y u i o p  
かな a s d f g h j k l  
↑ z x c v b n m  
123? . ← → ↵ OK

7. **ファクス番号** 入力ボックスをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域  
日本

▶ 会社名とファクス番号  
会社

日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス  
なし

サマリ

会社名  
会社

ファクス番号  
必須

キャンセル 前へ 次へ



8. キーボードを使用して、指定のファックス番号を入力します。

内蔵ファックスモジュール設定

✓ 国/地域  
日本

▶ 会社名とファックス番号  
会社

日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス  
なし

サマリ

会社名  
会社

ファックス番号  
必須

1	2 ABC	3 DEF
4 GHI	5 JKL	6 MNO
7 PQRS	8 TUV	9 WXYZ
*	0	#

アイウ

一時停止

PIN

OK

9. OK ボタンをタッチします。

内蔵ファックスモジュール設定

✓ 国/地域  
日本

▶ 会社名とファックス番号  
会社, 0312345678

日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス  
なし

サマリ

会社名  
会社

ファックス番号  
0312345678

1	2 ABC	3 DEF
4 GHI	5 JKL	6 MNO
7 PQRS	8 TUV	9 WXYZ
*	0	#

アイウ

一時停止

PIN

OK





10. **次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域  
日本

▶ 会社名とファクス番号  
会社, 0312345678

日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

タイムゾーン  
なし

サマリ

会社名  
会社

ファクス番号  
0312345678

キャンセル 前へ 次へ

11. **日付**、**タイムゾーン**、**時刻**を確認し、必要ならば修正し、**次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域  
日本

✓ 会社名とファクス番号  
会社, 0312345678

▶ 日付/時刻  
2021 1月 20 17:22

タイムゾーン  
なし

サマリ

日付  
2021 1月 20

タイムゾーン  
(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

時刻  
17 : 32

夏時間の調整

キャンセル 前へ 次へ



12. **ダイヤルプレフィックス** が必要であれば入力し、**次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定 ?

✓ 国/地域  
日本

✓ 会社名とファクス番号  
会社, 0312345678

✓ 日付/時刻  
2021 1月 20 17:33

▶ **ダイヤルプレフィックス**  
なし

サマリ

ダイヤルプレフィックス

すべてのファクス番号の前に付けるダイヤルプレフィックスを入力してください。ダイヤルプレフィックスは、マニュアルファクス番号と短縮ダイヤル番号の両方に適用されません。

キャンセル 前へ **次へ**

13. 設定内容を確認し、**終了** ボタンをタッチします。 設定完了です。

内蔵ファクスモデム設定 ?

✓ 国/地域  
日本

✓ 会社名とファクス番号  
会社, 0312345678

✓ 日付/時刻  
2021 1月 20 17:33

✓ **ダイヤルプレフィックス**  
なし

▶ **サマリ**

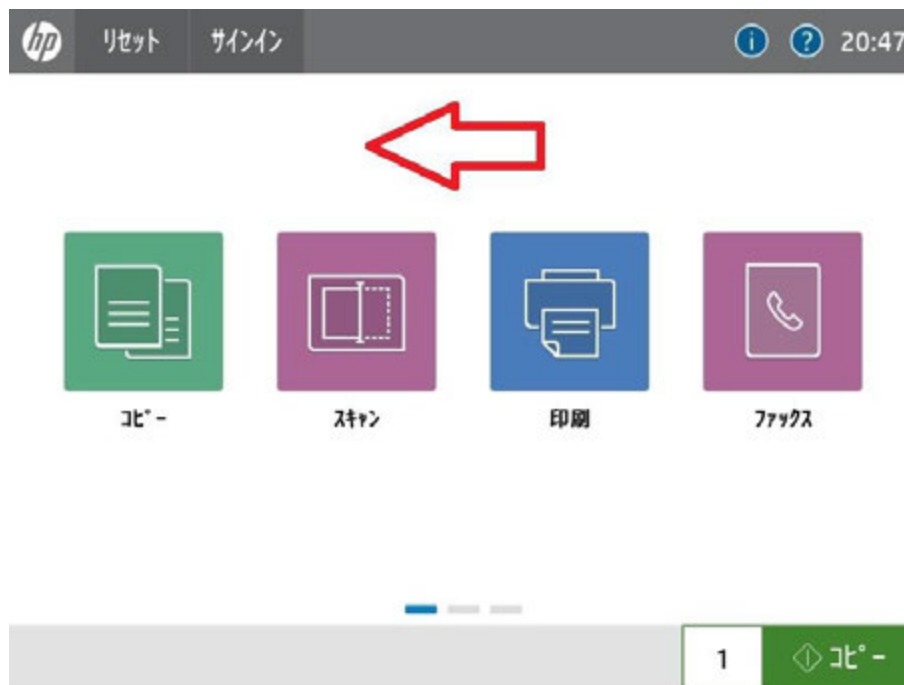
内蔵ファクスモデムのセットアップが完了しました。設定を保存するには [終了] をタッチしてください。または、戻って設定を変更するには [前へ] をタッチしてください。

国/地域	日本
会社名とファクス番号	会社, 0312345678
日付/時刻	2021 1月 20 17:33
ダイヤルプレフィックス	なし

キャンセル 前へ **終了**

## 初期設定の内容を変更する場合

14. ホーム画面を左方向にスクロールします。



15. もう一度、画面を左方向にスクロールします。





16. **設定** ボタンをタッチします。



17. **ファックス** メニューをタッチします。





18. 内蔵ファックスモデム設定 メニューをタッチします。



19. 内蔵ファックスモデム設定 画面が表示されたら、[手順 4～13](#) を実行します。設定完了です。





## EWS (内蔵 Web サーバ) から設定する

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- 有線ネットワーク接続の場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- 無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

- [コントロールパネルから接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1. 製品背面右側のインターフェースへのアクセスドアを開け、電話回線のケーブルを **FAX** ポートに接続します。



2. EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

[○EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



3.ファックス – ファックス送信設定 – デフォルトジョブオプション – 内蔵モデム タブを表示します。



4.[1] **会社名** 入力ボックスに、指定の会社名を入力します。

[2] **ファックス番号** 入力ボックスに、指定のファックス番号を入力します。

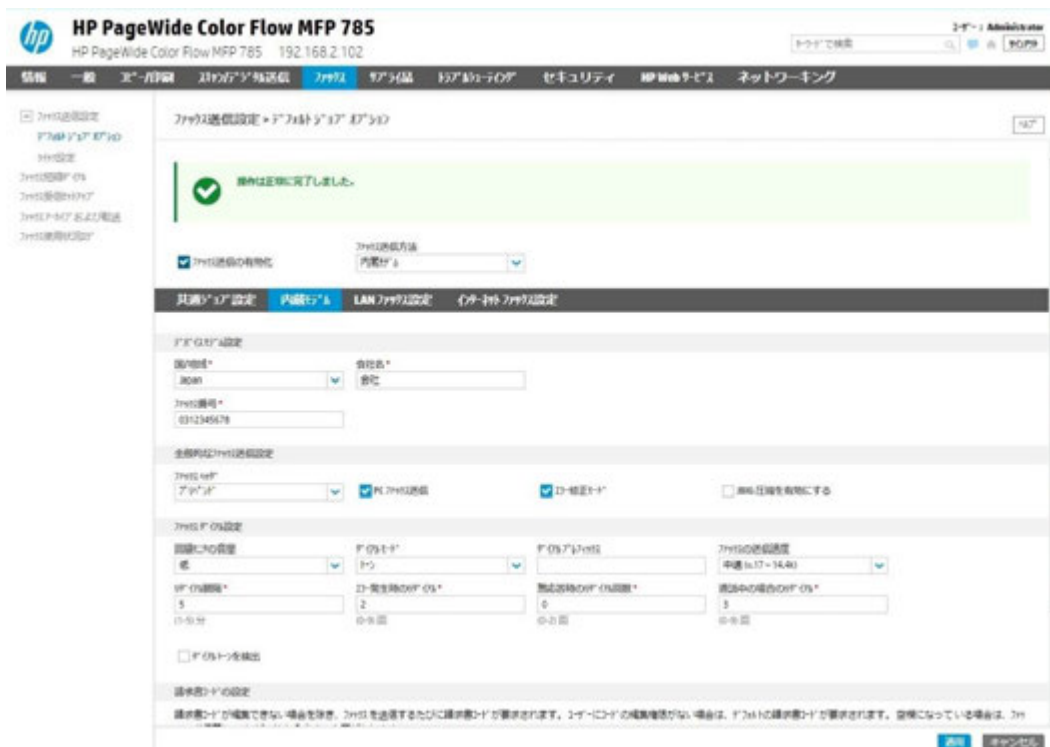
**適用** ボタンをクリックします。







5.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。





## 短縮番号設定の方法

### EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から短縮ダイヤルを設定する方法を記載します。

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)



2.ファックス – ファックス短縮ダイヤル 画面を表示します。

HP PageWide Color Flow MFP 785  
HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

情報 一般 実用情報 システム/ソフトウェア **ファクス** 製品情報 トリプル機能のアド セキュリティ HP Web Tools ネットワーキング

ファクス短縮ダイヤル

短縮ダイヤルにより、24時間いつでも迅速なファクスの送信を行うことができます。短縮ダイヤル番号を登録することができます。必要に応じて、1つの短縮ダイヤルに複数のファクス番号を追加できます。短縮ダイヤルを設定するには、標準のHP JetDirect形式を使用します。

ファクス短縮ダイヤルの管理

ファクス短縮ダイヤル	ステータス	ファクス
<input type="checkbox"/> 0	Off	
<input type="checkbox"/> 1	Off	
<input type="checkbox"/> 2	Off	
<input type="checkbox"/> 3	Off	
<input type="checkbox"/> 4	Off	
<input type="checkbox"/> 5	Off	
<input type="checkbox"/> 6	Off	
<input type="checkbox"/> 7	Off	
<input type="checkbox"/> 8	Off	
<input type="checkbox"/> 9	Off	
<input type="checkbox"/> 10	Off	
<input type="checkbox"/> 11	Off	
<input type="checkbox"/> 12	Off	
<input type="checkbox"/> 13	Off	
<input type="checkbox"/> 14	Off	
<input type="checkbox"/> 15	Off	
<input type="checkbox"/> 16	Off	
<input type="checkbox"/> 17	Off	
<input type="checkbox"/> 18	Off	
<input type="checkbox"/> 19	Off	
<input type="checkbox"/> 20	Off	
<input type="checkbox"/> 21	Off	

3.設定する番号のチェックボックスにチェックを入れ、編集… ボタンをクリックします。ここでは 10 に設定します。

HP PageWide Color Flow MFP 785  
HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

情報 一般 実用情報 システム/ソフトウェア **ファクス** 製品情報 トリプル機能のアド セキュリティ HP Web Tools ネットワーキング

ファクス短縮ダイヤル

短縮ダイヤルにより、24時間いつでも迅速なファクスの送信を行うことができます。短縮ダイヤル番号を登録することができます。必要に応じて、1つの短縮ダイヤルに複数のファクス番号を追加できます。短縮ダイヤルを設定するには、標準のHP JetDirect形式を使用します。

ファクス短縮ダイヤルの管理

ファクス短縮ダイヤル	ステータス	ファクス
<input type="checkbox"/> 1	Off	
<input type="checkbox"/> 2	Off	
<input type="checkbox"/> 3	Off	
<input type="checkbox"/> 4	Off	
<input type="checkbox"/> 5	Off	
<input type="checkbox"/> 6	Off	
<input type="checkbox"/> 7	Off	
<input type="checkbox"/> 8	Off	
<input type="checkbox"/> 9	Off	
<input checked="" type="checkbox"/> 10	Off	
<input type="checkbox"/> 11	Off	
<input type="checkbox"/> 12	Off	
<input type="checkbox"/> 13	Off	
<input type="checkbox"/> 14	Off	
<input type="checkbox"/> 15	Off	
<input type="checkbox"/> 16	Off	
<input type="checkbox"/> 17	Off	
<input type="checkbox"/> 18	Off	
<input type="checkbox"/> 19	Off	
<input type="checkbox"/> 20	Off	
<input type="checkbox"/> 21	Off	
<input type="checkbox"/> 22	Off	
<input type="checkbox"/> 23	Off	
<input type="checkbox"/> 24	Off	

編集…



4.[1]**表示名** 入力ボックスに、ファックス送信先名を入力します。

[2] **フリガナ** 入力ボックスに、表示名のフリガナを入力します。

使用できるのは、(1)半角カタカナ、(2)半角英数字、(3)半角記号 のみです。

[3] **ファックス番号** 入力ボックスに、ファックス番号を入力し、追加 ボタンをクリックします。

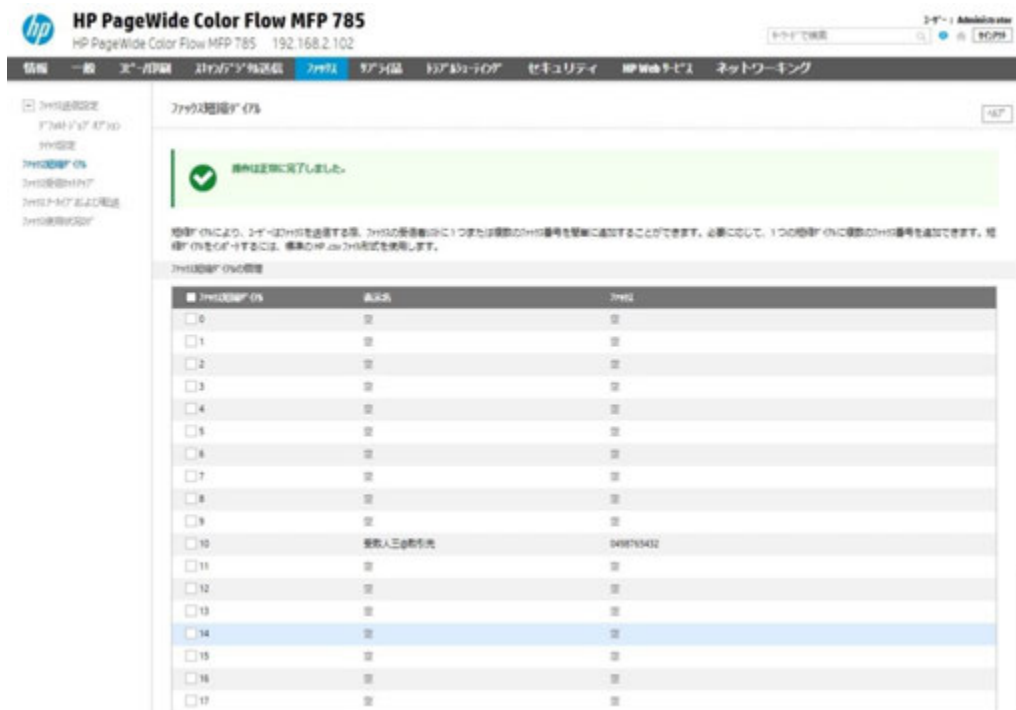
The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The page title is "HP PageWide Color Flow MFP 785" and the IP address is "192.168.2.102". The user is logged in as "Administrator". The navigation menu includes "情報", "一般", "ユーザー", "ファクス", "ファクス", "ファクス", "セキュリティ", "HP Webサービス", and "ネットワーク". The left sidebar shows a tree view with "ファクス送信先" selected. The main content area is titled "送信先 (7/8)". Under "送信先 (7/8) 編集", there are fields for "表示名" (Name), "フリガナ" (Kana), and "ファックス番号" (Fax Number). The "ファックス番号" field contains "0498785432" and has an "追加" (Add) button next to it. Below these fields is a "確認" (Confirm) section with a "確認" button and a note: "最大788文字が使用可能です。" (Maximum 788 characters can be used).



5.OK ボタンをクリックします。



6.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、設定完了です。





## CSV ファイルを使用して設定する

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から、CSV ファイルを使用して、短縮ダイヤルを設定する方法を記載します。

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- 有線ネットワーク接続の場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- 無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

- [コントロールパネルから接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)



## 短縮ダイヤルのインポート用 CSV ファイルの作成

1. 以下のようなヘッダーの Excel ファイルを作成し、短縮ダイヤルの情報を入力します。

ヘッダー	説明
FaxSpeedDialCode	0 から 999 までのユニークな数字を順に使用して下さい。 短縮ダイヤルの登録番号になります。
DisplayName	短縮ダイヤルに表示される名称を入力して下さい。
Furigana	※この項目は必須ではありません。 短縮ダイヤルに表示される名称のフリガナを 半角カタカナ で入力して下さい。 短縮ダイヤルでの検索対象になります。
FaxSpeedDialEntries	ファックス番号を入力して下さい。 ハイフン無しで入力します。

	A	B	C	D
1	FaxSpeedDialCode	DisplayName	Furigana	FaxSpeedDialEntries
2	0	abc電気	I化 <sup>ニ</sup> - <sup>シ</sup>	0312345678
3	5	あいうえお商事	アイウエオ <sup>ヨ</sup> ウ <sup>ジ</sup>	0422551111
4	10	かきくけこ工業	かきく <sup>コ</sup> ウ <sup>ギ</sup> ョウ	0512765432
5				



2. CSV ファイルを **UTF-8** で保存して下さい。

Excel 2016 (バージョン 1610 / ビルド 7466.2038 以降) 以降では、**名前を付けて保存** を実行するとファイル形式として、

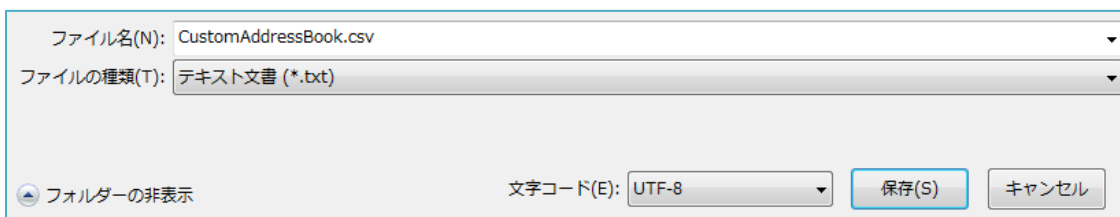
**CSV UTF-8 (コンマ区切り) (\*.csv)** オプションを選択することができます。

※**UTF-8** 以外の CSV ファイルをインポートしようとする、文字化けやエラーが発生します。



#### \* Excel で CSV ファイルを UTF-8 で保存できない場合

Excel で **CSV (カンマ区切り) (\*.csv)** で一旦保存した上で、メモ帳で開き、**UTF-8** で保存し直すことができます。







## 短縮ダイヤルの CSV ファイルのインポート

3.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

4.ファックス – ファックス短縮ダイヤル 画面を表示し、インポート… ボタンをクリックします。

短縮ダイヤル番号	短縮ダイヤル名	短縮ダイヤル内容
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		



5.作成した CSV ファイルを選択し、**インポート** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The page title is 'HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102'. The user is logged in as Administrator. The navigation menu includes '情報', '一般', 'スキャン/印刷', 'スキャン/特殊送信', 'ファクス', 'サブスクリプション', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワーク'. The left sidebar shows 'ファクス送信設定' with sub-items: 'ファクス送信設定', 'ファクス設定', 'ファクス送信履歴', 'ファクス送信履歴', and 'ファクス使用状況'. The main content area is titled '知識ガイド' and contains instructions for adding a CSV file. A text input field contains 'SpeedData.csv' and a button labeled 'ファイルの選択' is highlighted with a red box. Below the input field is a '番号化してアップロード' button. At the bottom right, there are 'OK' and 'キャンセル' buttons.

6.「n 個のエントリが正常に追加されました。」メッセージが表示されると、設定完了です。（n は数値です）

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface after the CSV import process. The page title is 'HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102'. The user is logged in as Administrator. The navigation menu is the same as in the previous screenshot. The left sidebar is the same. The main content area is titled 'ファクス送信履歴' and shows a success message: '3 個のエントリが正常に追加されました。' (3 entries were successfully added.) This message is highlighted with a red box. Below the message is a table with columns 'ファクス送信履歴' (Fax Transmission History), '氏名' (Name), and 'FAXID'. The table contains 19 rows of data, with the first row highlighted in blue.

ファクス送信履歴	氏名	FAXID
<input checked="" type="checkbox"/>	HP 電気	0512345678
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	あいづ先生	0432551111
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		



## ファックスを Windows から送信する

### ファックスを Windows から送信するための設定方法

HP サポート サイトから、汎用ユニバーサル ファックスドライバー（Universal Fax Driver）をダウンロードし、Windows クライアントデバイスにインストールし、クライアントデバイス内のファイルから直接ファックスを送信できるように設定します。

ドライバーをインストールするクライアントデバイスの OS は Windows10、使用するブラウザは Microsoft Edge で、プリンタが既存のネットワークに有線ネットワーク接続されている場合を記載します。

プリンタとクライアントデバイス間をネットワーク接続するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタを有線ネットワーク接続する方法は、以下のメニューを参照してください。

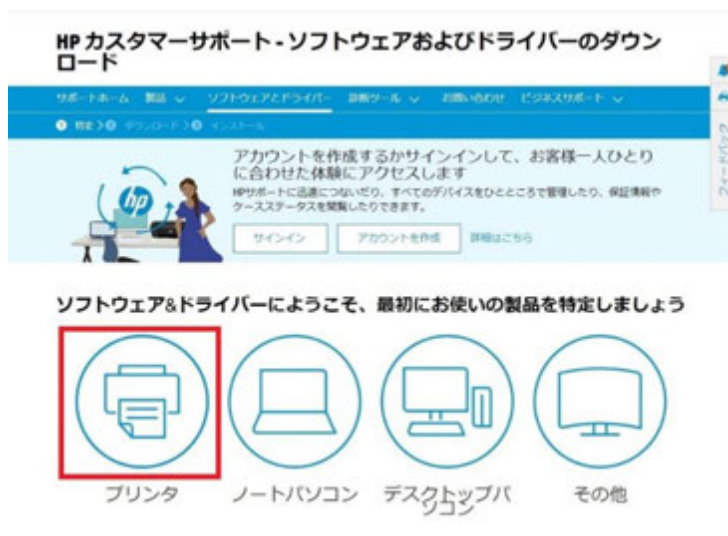
#### ○[有線ネットワーク接続設定](#)

1.[HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。





2. **プリンタ** をクリックします。



3. **製品名を入力してください** 入力ボックスに PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs と入力します。





4. 製品名ドロップダウンリストが表示されるので、**PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs** をクリックします。

The screenshot shows the HP Customer Support website. At the top, there are navigation links for '製品' (Products), 'オンラインストア' (Online Store), and 'サポート' (Support). The main heading is 'HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード' (HP Customer Support - Software and Driver Downloads). Below this, there are navigation tabs: 'サポートホーム' (Support Home), '製品' (Products), 'ソフトウェアとドライバー' (Software and Drivers), '診断ツール' (Diagnostic Tools), 'お問い合わせ' (Contact Us), and 'ビジネスサポート' (Business Support). A search bar contains the text '特定' (Specify) and 'ダウンロード' (Download). A message states: 'HPアカウントをお持ちであれば、サインインしてお使いの製品から選択してください。サインイン / アカウントを作成 / 詳細はこちら' (If you have an HP account, sign in to select from your products. Sign in / Create account / Details here). The main section is titled 'ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する' (Software & Drivers: Identify your printer). It prompts the user to '製品名を入力してください' (Enter the product name) and shows a dropdown menu with 'HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs' selected. To the right, there is an image of the printer and a 'サポートが必要ですか?' (Do you need support?) button.

5. Windows 用 HP ユニバーサル ファックスドライバー メニューのダウンロード リンクをタッチします。

The screenshot shows the '使用可能なソフトウェアおよびドライバー' (Available Software and Drivers) page for the HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs. The page title is '使用可能なソフトウェアおよびドライバー' (Available Software and Drivers) and the product name is 'HP PageWide Enterprise Color Flow MFP 785zs'. Below the product name, there is a link to '別の製品を選択' (Select another product) and a note: '検出されたオペレーティングシステム: Windows 10 (64ビット) 別のOSを選択する' (Detected operating system: Windows 10 (64-bit) Select another OS). A table lists the available software and drivers. The table has columns for 'すべて展開' (Expand all), 'バージョン' (Version), 'ファイルサイズ' (File size), 'リリース日' (Release date), and 'ダウンロード' (Download). The table is filtered to show 'すべてのドライバー' (All drivers). The table contains the following data:

すべて展開	バージョン	ファイルサイズ	リリース日	ダウンロード
[x] ドライバー-製品インストールソフトウェア (4)				
展開				
[+] HP PageWide Enterprise Color MFP 780/785 プリンター-フル機能ソフトウェアおよびドライバー	45.3.2600	64.3 MB	2019年9月16日	ダウンロード
[+] 基本ドライバー (3)				
[+] ソフトウェア-ユーティリティ (1)				
[+] ソフトウェア-汎用プリントドライバー (1)				
[+] ドライバー-Universal プリントドライバー for Managed Services (2)				
[x] ドライバー-ユニバーサルファックスドライバー (2)				
[+] Windows用HPユニバーサルファックスドライバー	2.0.193.7861	14.7 MB	2020年10月15日	ダウンロード
[+] Windows用HP Universalファックスドライバー-ドライバーのみ	2.0.193.7861	7.6 MB	2020年10月15日	ダウンロード
[+] ドライバー-汎用プリントドライバー (2)				
[+] ファームウェア (1)				



6.ダウンロードしたファイルの **ファイルを開く** リンクをクリックします。

サインイン/登録

hp 製品 オンラインストア サポート

## HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

1 特定 2 ダウンロード 3 インストール 4 製品ホームページ

ファイルのダウンロードが完了したら、インストールする必要があります。

ブラウザウィンドウ内でファイルを見つけてダブルクリックし、インストールを開始します。

ファイルは、コンピュータの「ダウンロード」フォルダーにもあります。インストール後にコンピュータを再起動することをお勧めします。

Click on file

ファイルはこちら。ブラウザウィンドウでクリックまたは実行してインストールします。 HP 7852s

ファイルサイズ	File Name
14.7 MB	HPUFD_Driver_2_0...

サポートが必要ですか?

すべて表示

7.暫くすると、「ようこそ」画面が表示されるので、**次へ** ボタンをクリックします。

HP Universal Fax Driver

### HP ユニバーサル ファクス ドライバセ ットアップ ウィザードによる

このウィザードは「HP ユニバーサル  
ファクスドライバ」をインストールしま  
す。

hp

次へ キャンセル



8.以下チェックボックスにチェックを入れ、インストール ボタンをクリックします。

(1)インストールの合意事項とデフォルト設定を確認し、承諾しました。



9.完了 ボタンをクリックします。



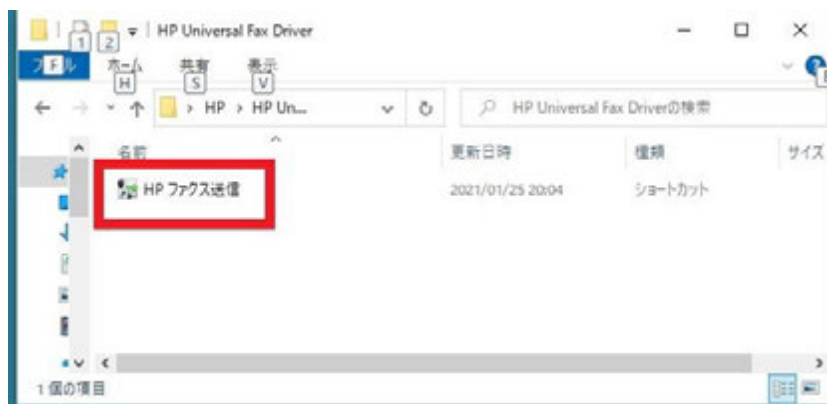




デスクトップに HP フォルダができます。



10.HP - HP Universal Fax Driver フォルダ内にある、**HP ファックス送信** ショートカットアイコンをダブルクリックします。







11.ネットワークプリンタの検索… メニューをクリックします。



12.プリンタが検索されたら、プリンタ名をクリックし、**OK** ボタンをクリックします。





13. このプリンタを [プリンタとファクス] フォルダに追加 チェックボックスにチェックを入れます。

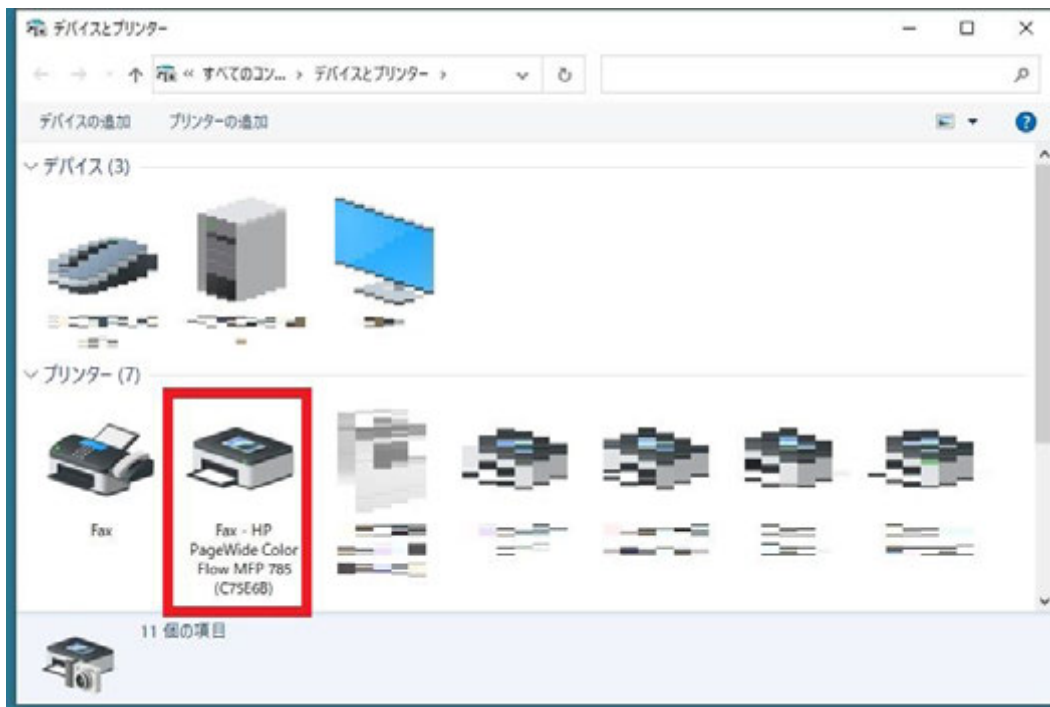


14. 検索されたプリンタを右クリックし、インストール オプションをクリックします。





15.デバイスとプリンター フォルダに **Fax – HP PageWide Color MFP 785** が追加されたことを確認し、設定完了です。





## ファックス アーカイブ設定

### ネットワークフォルダに保存する方法

#### EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する

ファックスアーカイブ機能を使用して、受信ファックスをネットワークフォルダに保存するように設定する方法を記載します。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- ・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- ・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [コントロールパネルで接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- ・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)



1.コンピュータ上にファックスアーカイブの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1.作成したフォルダを共有化します。

1-2.ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3.共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



3.ファックス - ファックスアーカイブおよび転送 メニューをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The top navigation bar includes '情報', '一般', '印刷', 'スキャン/転送', 'ファックス', 'サブ製品', 'トナカートリッジ', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワーク'. The 'ファックス' (Fax) menu item is highlighted with a red box. The main content area is titled 'ファックスアーカイブおよび転送' (Fax Archive and Forwarding). It contains two sections: 'ファックスアーカイブ' (Fax Archive) and 'ファックス転送' (Fax Forwarding). The 'ファックスアーカイブ' section has a dropdown menu with 'アーカイブしない(印刷のみ)' selected. The 'ファックス転送' section has a checkbox for 'ファックス転送の有効化' (Enable Fax Forwarding) which is currently unchecked. At the bottom right, there are '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

4.ファックスアーカイブ プルダウンリストから、**アーカイブして印刷** オプション、または **アーカイブのみ** オプション を選択します。

This screenshot is similar to the previous one, showing the 'ファックスアーカイブおよび転送' (Fax Archive and Forwarding) settings page. In this view, the dropdown menu under 'ファックスアーカイブ' (Fax Archive) is open, and the 'アーカイブして印刷' (Archive and Print) option is highlighted with a red box. The 'アーカイブのみ' (Archive Only) option is also visible below it. The '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom right.



## 5.アーカイブするファックスジョブのタイプ／ファイルタイプ／アーカイブエラー時 の各プルダウンリストで、

目的のオプションを選択します。

HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

ユーザー: Administrator

検索

10/29

情報 一般 印刷 送信/受信 設定 ファクス 拡張機能 トリガー/イベント セキュリティ HP Webサービス ネットワーク

ファクスアーカイブおよび転送

ファクスアーカイブ

ファクスアーカイブ設定を使用して、すべての受信および送信ファクスの2次元電子メール、PDF、またはPDFを生成できます。

ファクスのアーカイブ

アーカイブの種類

アーカイブするファクスジョブの種類

すべてのファクス

ファイルタイプ

PDF (保存可能)

アーカイブエラー時

受信ファクスを印刷

アーカイブエラー通知を印刷

アーカイブ先

電子メール

宛先

送信人

「送信人」のアドレスが設定されていない場合は、「宛先」アドレスが使用されます。

送信電子メールアドレス (SMTP)

通知を呼び出して、トナリを設定します

追加

ファクス転送

ファクス転送を使用して、すべての受信および送信ファクスの2次元のファクス番号に送信できます。

ファクス転送の有効化

適用 キャンセル

## 6.アーカイブ プルダウンリストから ネットワークフォルダ オプションを選択します。

HP PageWide Color Flow MFP 785 192.168.2.102

ユーザー: Administrator

検索

10/29

情報 一般 印刷 送信/受信 設定 ファクス 拡張機能 トリガー/イベント セキュリティ HP Webサービス ネットワーク

ファクスアーカイブおよび転送

ファクスアーカイブ

ファクスアーカイブ設定を使用して、すべての受信および送信ファクスの2次元電子メール、PDF、またはPDFを生成できます。

ファクスのアーカイブ

アーカイブの種類

アーカイブするファクスジョブの種類

すべてのファクス

ファイルタイプ

PDF (保存可能)

アーカイブエラー時

受信ファクスを印刷

アーカイブエラー通知を印刷

アーカイブ先

電子メール

宛先

送信人

「送信人」のアドレスが設定されていない場合は、「宛先」アドレスが使用されます。

送信電子メールアドレス (SMTP)

通知を呼び出して、トナリを設定します

追加

ファクス転送

ファクス転送を使用して、すべての受信および送信ファクスの2次元のファクス番号に送信できます。

ファクス転送の有効化

適用 キャンセル



## 7.フォルダ設定 に関する UNC フォルダパス/Windows ドメイン/ファイル名プレフィックス/ユーザー名/パスワード

の各情報を入力します。

The screenshot shows the 'Folder Settings' section of the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The 'UNC Path' field is highlighted with a red box. The fields are as follows:

Field	Value
UNC フォルダパス	\\MFPColorFlow\abc
Windows ドメイン	abc
ファイル名プレフィックス	file
ユーザー名	User
パスワード	****

## 8.フォルダアクセスの確認 ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Folder Settings' section of the HP PageWide Color Flow MFP 785 web interface. The 'Check Folder Access' button is highlighted with a red box. The fields are as follows:

Field	Value
UNC フォルダパス	\\MFPColorFlow\abc
Windows ドメイン	abc
ファイル名プレフィックス	file
ユーザー名	User
パスワード	****

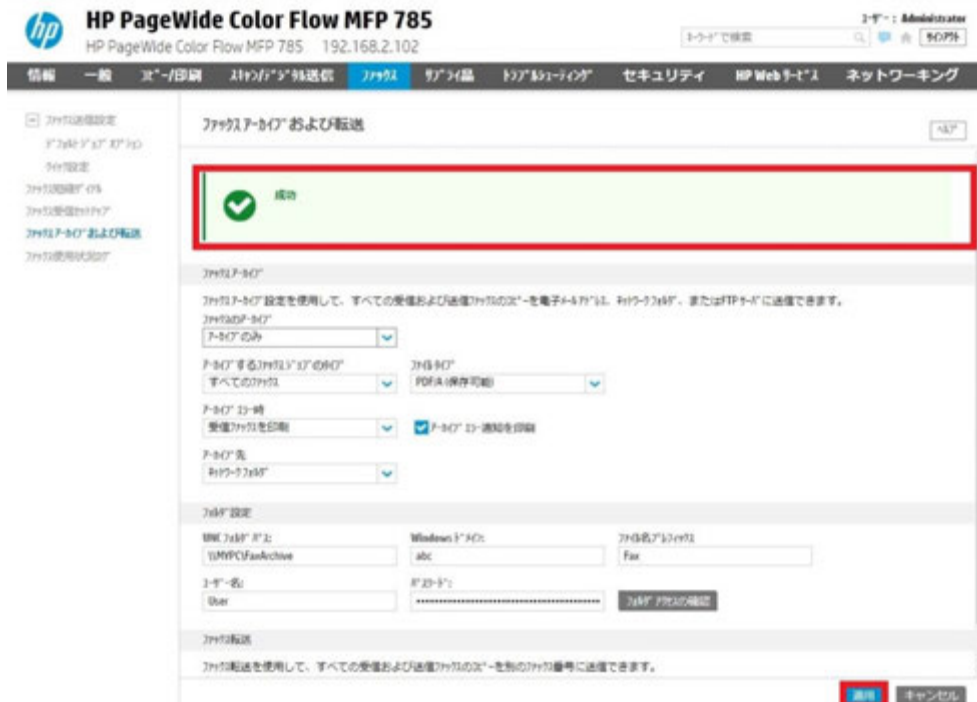




9.「無効なフォルダ共有の認証情報」エラーメッセージが表示されたら、**キャンセル** ボタンをクリックし、[手順 7～8](#) をもう一度実行します。



「成功」メッセージが表示されたら、**適用** ボタンをクリックします。





10.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。

The screenshot shows the HP PageWide Color Flow MFP 785 control panel interface. At the top, the HP logo and model name 'HP PageWide Color Flow MFP 785' are visible, along with the IP address '192.168.2.102'. The user is logged in as 'Administrator'. The main menu includes '情報', '一般', 'スキャン/印刷', 'スキャン/送信', 'ジョブ', 'ジョブ/品質', 'ジョブ/予約', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワーク'. The left sidebar lists various settings: 'ジョブ送信設定', 'ジョブ送信/ジョブ', 'ジョブ設定', 'ジョブ送信/ジョブ', 'ジョブ送信/ジョブ', 'ジョブ送信/ジョブ', and 'ジョブ送信/ジョブ'. The main content area is titled 'ジョブ送信/ジョブ' and features a green success message: '操作は正常に完了しました。' (Operation completed successfully). Below the message, there are settings for 'ジョブ送信/ジョブ', including a dropdown for 'ジョブ送信/ジョブ', a dropdown for 'ジョブ送信/ジョブ', a dropdown for 'ジョブ送信/ジョブ', a dropdown for 'ジョブ送信/ジョブ', a dropdown for 'ジョブ送信/ジョブ', and a dropdown for 'ジョブ送信/ジョブ'. There are also fields for 'ジョブ送信/ジョブ', 'ジョブ送信/ジョブ', and 'ジョブ送信/ジョブ'. At the bottom, there are buttons for '送信' (Send) and 'キャンセル' (Cancel).



© HPDC LP